

第六次土岐市総合計画の策定に向けた
市民意識調査結果報告書

平成 27 年 3 月

目次

I 市民意識調査（中学生保護者含む）	1
1 総合計画ってなに？	2
2 市政に対する評価と今後への期待	4
3 今後の居住意向について	13
4 市民参加について	17
5 個別の課題・計画について	21
II 中学生意識調査	25
1 将来の暮らし方について	25
2 土岐市のイメージについて	27
III 企業・事業所意識調査	30
1 回答事業所の属性	30
2 土岐市の特性について	32
3 市政に対する評価	34
4 産業振興について	37
5 まちづくりとの関わりについて	38
IV 市民活動団体等意識調査	41
1 回答団体の属性	41
2 活動についての課題	44
3 協働のまちづくりについて	44
4 団体から見た土岐市の強み・弱みについて	48
5 将来のまちのイメージについて	50
V 自治会意識調査	51
1 回答自治会の属性	51
2 自治会活動について	53
3 自治会から見た土岐市の強み・弱み、地域の課題について.....	56
4 市政に対する評価	62
5 これからのまちづくりについて	65

調査の概要

□調査の目的

この調査は、これからの土岐市を支えてくださる皆様に、日ごろ感じていることをお聞きし、平成28年度を始期とする新しい計画づくりに役立てるために行うものです。

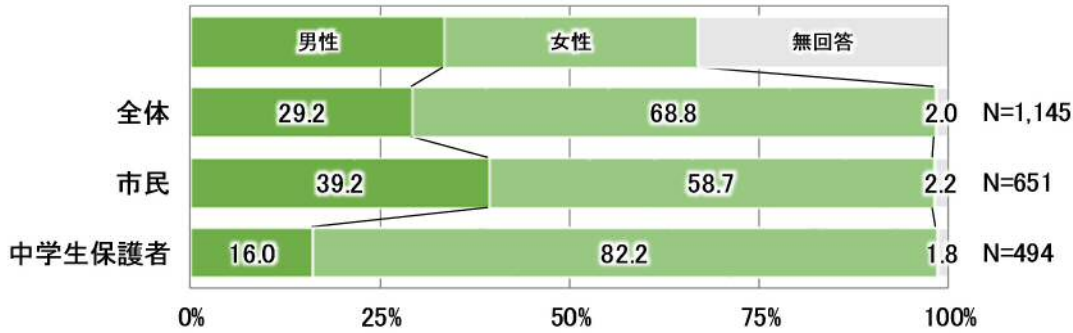
□調査対象・調査方法

	調査期間	調査対象	調査方法	配布・回収数
I 市民	平成26年12月～ 平成27年1月	土岐市に住む16歳以上の市民3,000人	郵送による配布・回収	配布数 3,000 票 回収数 651 票 回収率 21.7%
中学生保護者	平成26年12月～ 平成27年1月	土岐市内の中学校に通う2、3年生の保護者	学校を通じた配布・回収	配布数 990 票 回収数 494 票 回収率 49.9%
II 中学生	平成26年12月～ 平成27年1月	土岐市内の中学校に通う2、3年生	学校を通じた配布・回収	配布数 1,003 票 回収数 896 票 回収率 89.3%
III 企業・事業所	平成27年1月～ 平成27年2月	土岐市の企業・事業所	郵送による配布・回収	配布数 99 票 回収数 54 票 回収率 54.5%
IV 市民活動団体	平成27年1月～ 平成27年2月	土岐市で活動している市民活動団体	郵送による配布・回収	配布数 73 票 回収数 35 票 回収率 47.9%
V 自治会	平成27年1月～ 平成27年2月	土岐市内の自治会長	自治会を通じた配布・回収	配布数 350 票 回収数 219 票 回収率 62.6%

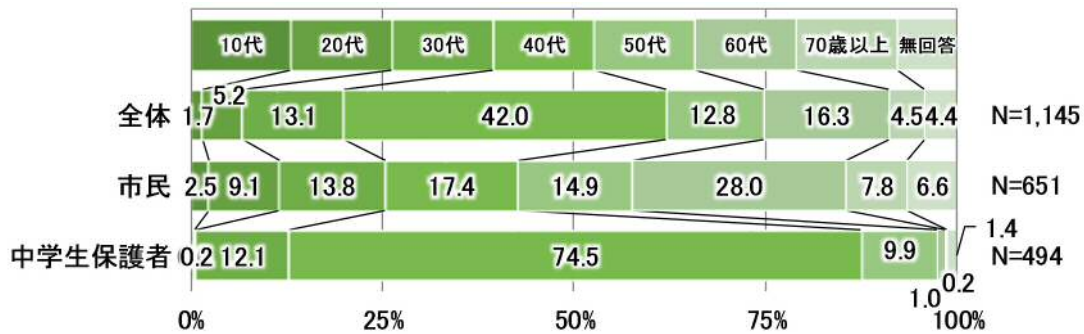
I 市民意識調査（中学生保護者含む）

回答者の属性（設問 20～24）

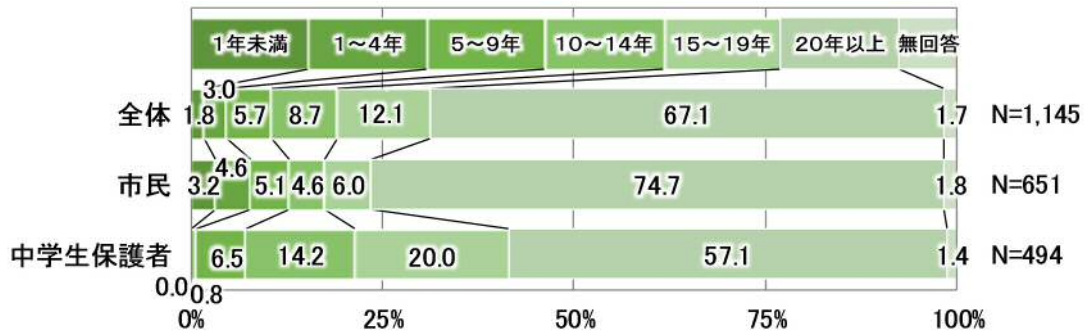
□性別



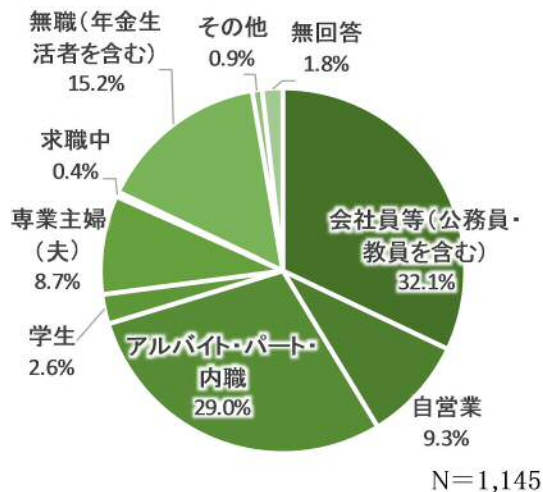
□年齢



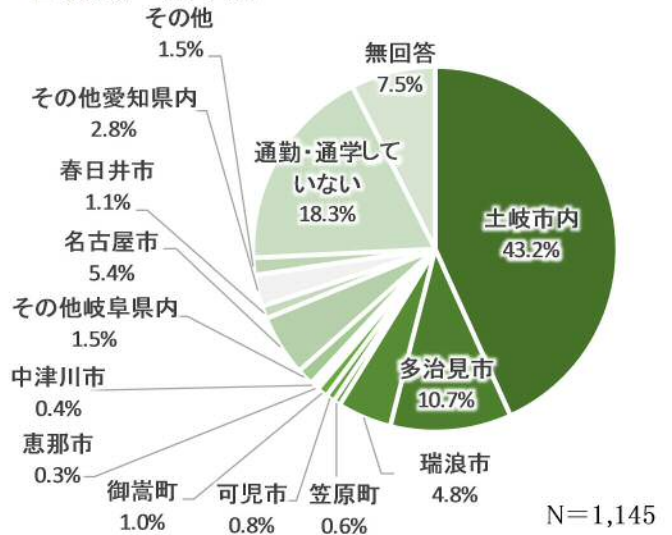
□居住年数



□職業



□通勤・通学先

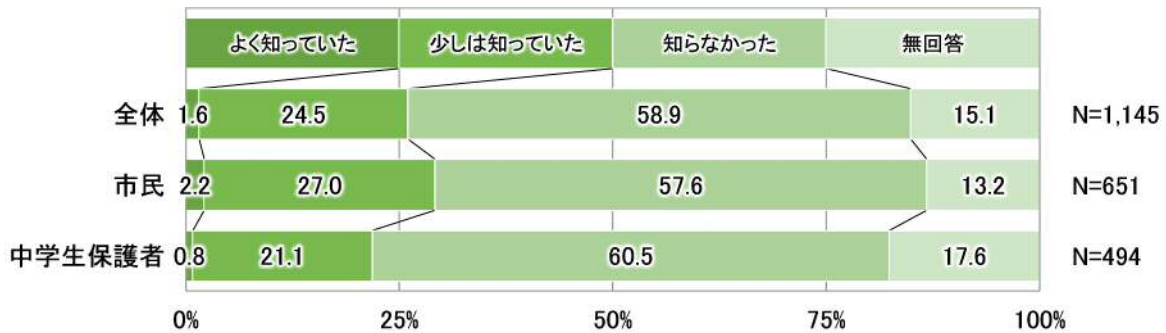
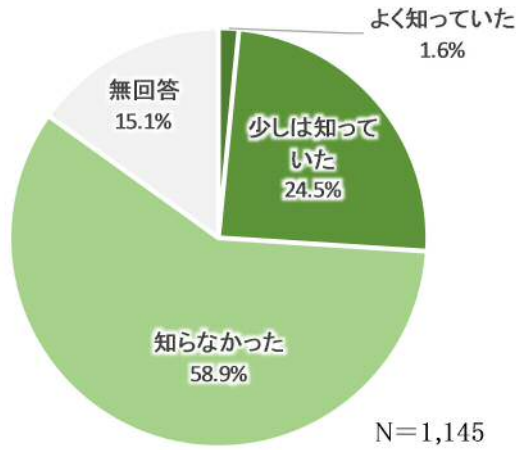


1 総合計画ってなに？

設問1 「総合計画」がどんなものか知っていましたか？

<1つだけに○印>

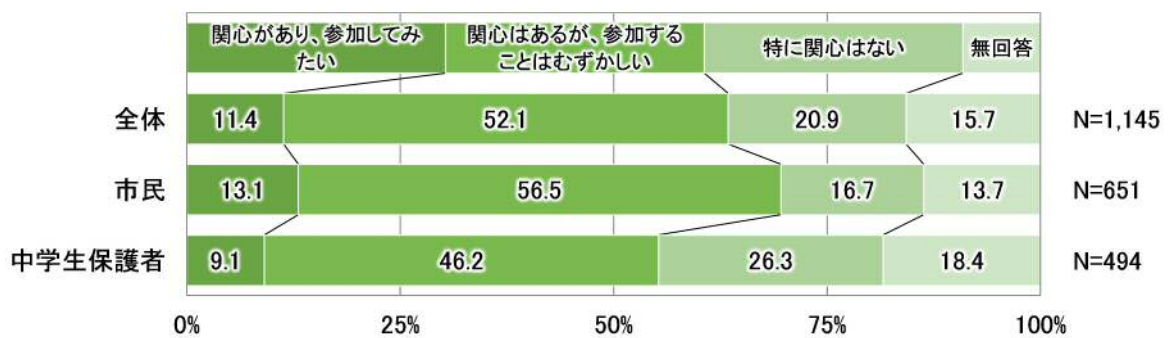
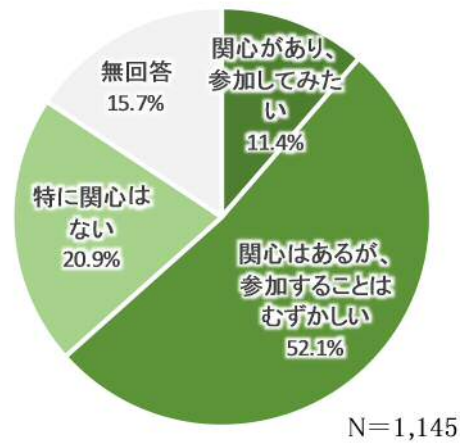
最も多いのは「知らなかった」で58.9%、次いで「少しは知っていた」24.5%、「よく知っていた」1.6%となっています。



設問2 総合計画づくりに関心がありますか？

<1つだけに○印>

最も多いのは「関心はあるが、参加することはむずかしい」で 52.1%、次いで「特に関心はない」20.9%、「関心があり、参加してみたい」11.4%となっています。



2 市政に対する評価と今後への期待

設問3 以下の48項目について、満足度と重要度をお答えください。

市が取り組んでいる48の施策について、取り組みの満足度・重要度について、5段階で評価をしてもらいました。評価結果について、以下のように点数化し施策毎に平均点を算出しました。

満足=+1.0、やや満足=+0.5、やや不満=-0.5、不満=-1.0、
 重要=+1.0、やや重要=+0.5、あまり重要でない=-0.5、重要でない=-1.0
 どちらともいえない・無回答=0

	取り組み	満足度			重要度		
		全体	市民	保護者	全体	市民	保護者
1	市政に関する市民参加の機会の充実	△ 0.014	△ 0.022	△ 0.004	0.381	0.439	0.304
2	市民団体やNPOなどの活発化	△ 0.038	△ 0.055	△ 0.015	0.350	0.369	0.326
3	市政に関する情報提供	0.140	0.123	0.163	0.486	0.508	0.457
4	男女共同参画の推進	0.028	0.021	0.037	0.282	0.310	0.246
5	健全な財政運営	0.154	0.129	0.187	0.473	0.488	0.453
6	行政改革の推進	△ 0.024	△ 0.044	0.003	0.369	0.429	0.290
7	広域行政・広域連携の推進	0.138	0.137	0.140	0.403	0.418	0.385
8	在住外国人との交流や国際交流の推進	0.003	△ 0.014	0.025	0.216	0.233	0.193
9	陶磁器産業の振興	0.153	0.137	0.174	0.409	0.442	0.366
10	陶磁器産業以外の産業の振興	0.051	0.035	0.073	0.491	0.545	0.420
11	商業の振興	△ 0.104	△ 0.140	△ 0.058	0.455	0.479	0.424
12	観光の振興	△ 0.042	△ 0.066	△ 0.010	0.473	0.479	0.466
13	農業の振興	0.069	0.018	0.138	0.472	0.465	0.480
14	林業の振興	0.063	0.025	0.113	0.317	0.326	0.304
15	雇用環境の充実	△ 0.051	△ 0.067	△ 0.030	0.606	0.601	0.613
16	学校教育の充実	0.143	0.094	0.207	0.652	0.618	0.695
17	生涯学習の充実	0.126	0.065	0.206	0.460	0.451	0.472
18	スポーツの振興	0.079	0.046	0.123	0.314	0.297	0.337
19	文化・芸術活動の振興	0.128	0.088	0.179	0.375	0.372	0.379
20	保健・健診サービスの充実	0.259	0.237	0.286	0.729	0.711	0.753
21	医療機関(病院)の充実	△ 0.031	△ 0.033	△ 0.029	0.704	0.716	0.688
22	地域活動や福祉活動に対する市の支援	0.037	0.018	0.061	0.534	0.541	0.526
23	子育て支援の充実	0.066	0.025	0.120	0.589	0.576	0.606
24	保育園・幼稚園の充実	0.049	0.028	0.078	0.571	0.568	0.576
25	高齢者福祉の充実	0.062	0.062	0.062	0.553	0.562	0.540
26	介護サービスの充実	0.017	0.010	0.027	0.586	0.584	0.589
27	障がい者福祉の充実	0.032	0.034	0.029	0.560	0.560	0.560
28	要支援者に対する支援の充実	0.000	△ 0.012	0.017	0.514	0.526	0.497
29	環境保全の推進	△ 0.000	△ 0.007	0.008	0.343	0.300	0.400
30	大気汚染・騒音・水質など公害対策	△ 0.005	△ 0.009	0.001	0.460	0.462	0.456
31	ごみ処理対策	0.179	0.199	0.152	0.547	0.551	0.543
32	資源のリサイクル対策	0.177	0.195	0.153	0.495	0.492	0.498
33	交通安全対策	0.115	0.118	0.111	0.482	0.464	0.505
34	防犯・治安対策	0.080	0.093	0.063	0.628	0.608	0.654
35	消防体制の整備	0.130	0.139	0.117	0.552	0.550	0.555
36	救急医療体制(夜間・休日・救急)の整備	0.007	0.035	△ 0.030	0.716	0.704	0.731
37	地震・台風などの災害対策	0.087	0.075	0.103	0.669	0.651	0.693
38	土岐市駅周辺の整備	△ 0.186	△ 0.198	△ 0.171	0.493	0.488	0.499
39	幹線道路の整備(国道・県道など)	△ 0.075	△ 0.065	△ 0.088	0.477	0.462	0.498
40	身近な生活道路の整備	△ 0.124	△ 0.091	△ 0.166	0.590	0.584	0.597
41	河川の整備	0.010	0.006	0.016	0.448	0.451	0.445
42	公共交通網の整備	△ 0.076	△ 0.073	△ 0.080	0.441	0.448	0.432
43	上水道の整備	0.058	0.077	0.032	0.476	0.483	0.466
44	下水道の整備	0.089	0.128	0.037	0.469	0.483	0.450
45	住環境の整備	0.031	0.036	0.024	0.242	0.251	0.230
46	街並み・景観の整備	△ 0.033	△ 0.051	△ 0.009	0.302	0.319	0.280
47	公園・緑地の整備	0.026	0.034	0.015	0.426	0.426	0.425
48	市政を総合的に評価した満足度	△ 0.004	0.007	△ 0.019	0.405	0.419	0.387
	平均	0.041	0.032	0.054	0.479	0.484	0.473

満足度をX軸、重要度をY軸とするグラフ上に各取り組み点数を散布図で表すと、次ページの図となります。平均点で区分される4つの領域のどこに位置しているかで各取り組みを評価します。各領域の定義は次のとおりです。

表 満足度と重要度による取り組み評価の考え方

重要度	A重点課題 満足度: 平均点未満 重要度: 平均点以上	重要性の認識は高いが、取り組みに対する満足度は低く、他区分の取り組みに優先した重点的な対応が望まれます。	B継続推進 満足度: 平均点以上 重要度: 平均点以上	重要性の認識も取り組みに対する満足度もともに高く、現在の水準を下げないように継続的な対応が望まれます。
	C検討課題 満足度: 平均点未満 重要度: 平均点未満	重要性の認識が低く、取り組みに対する満足度も低く、必要性の検証や取り組み内容の見直しなどを検討し適切な対応が望まれます。	D成果検証 満足度: 平均点以上 重要度: 平均点未満	重要性の認識は低いですが、取り組みに対する満足度は高く、一定成果を遂げているため、必要性を検証し適切な対応が望まれます。
	満足度			

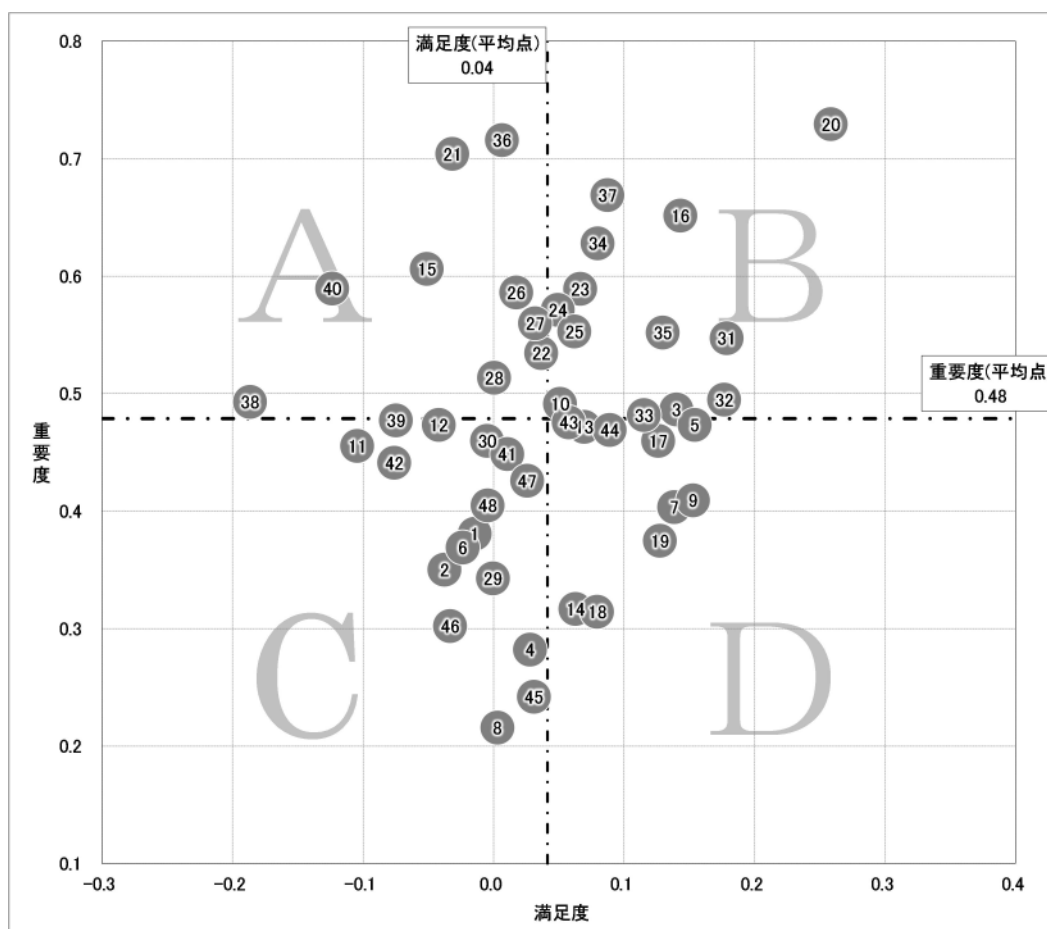
【全体】

Aの領域では、「36 救急医療体制（夜間・休日・救急）の整備」、「21 医療機関（病院）の充実」、「38 土岐市駅周辺の整備」など48施策中、9施策があげられています。

Bの領域では、「20 保健・健診サービスの充実」、「16 学校教育の充実」、「37 地震・台風などの災害対策」など48施策中、13施策があげられています。

Cの領域では、「8 在住外国人との交流や国際交流の推進」、「45 住環境の整備」、「4 男女共同参画の推進」など48施策中、16施策があげられています。

Dの領域では、「18 スポーツの振興」、「14 林業の振興」、「19 文化・芸術活動の振興」など48施策中、10施策があげられています。



番号	取り組み	番号	取り組み	番号	取り組み
1	市政に関する市民参加の機会の充実	17	生涯学習の充実	33	交通安全対策
2	市民団体やNPOなどの活発化	18	スポーツの振興	34	防犯・治安対策
3	市政に関する情報提供	19	文化・芸術活動の振興	35	消防体制の整備
4	男女共同参画の推進	20	保健・健診サービスの充実	36	救急医療体制(夜間・休日・救急)の整備
5	健全な財政運営	21	医療機関(病院)の充実	37	地震・台風などの災害対策
6	行政改革の推進	22	地域活動や福祉活動に対する市の支援	38	土岐市駅周辺の整備
7	広域行政・広域連携の推進	23	子育て支援の充実	39	幹線道路の整備(国道・県道など)
8	在住外国人との交流や国際交流の推進	24	保育園・幼稚園の充実	40	身近な生活道路の整備
9	陶磁器産業の振興	25	高齢者福祉の充実	41	河川の整備
10	陶磁器産業以外の産業の振興	26	介護サービスの充実	42	公共交通網の整備
11	商業の振興	27	障がい者福祉の充実	43	上水道の整備
12	観光の振興	28	要支援者に対する支援の充実	44	下水道の整備
13	農業の振興	29	環境保全の推進	45	住環境の整備
14	林業の振興	30	大気汚染・騒音・水質など公害対策	46	街並み・景観の整備
15	雇用環境の充実	31	ごみ処理対策	47	公園・緑地の整備
16	学校教育の充実	32	資源のリサイクル対策	48	市政を総合的に評価した満足度

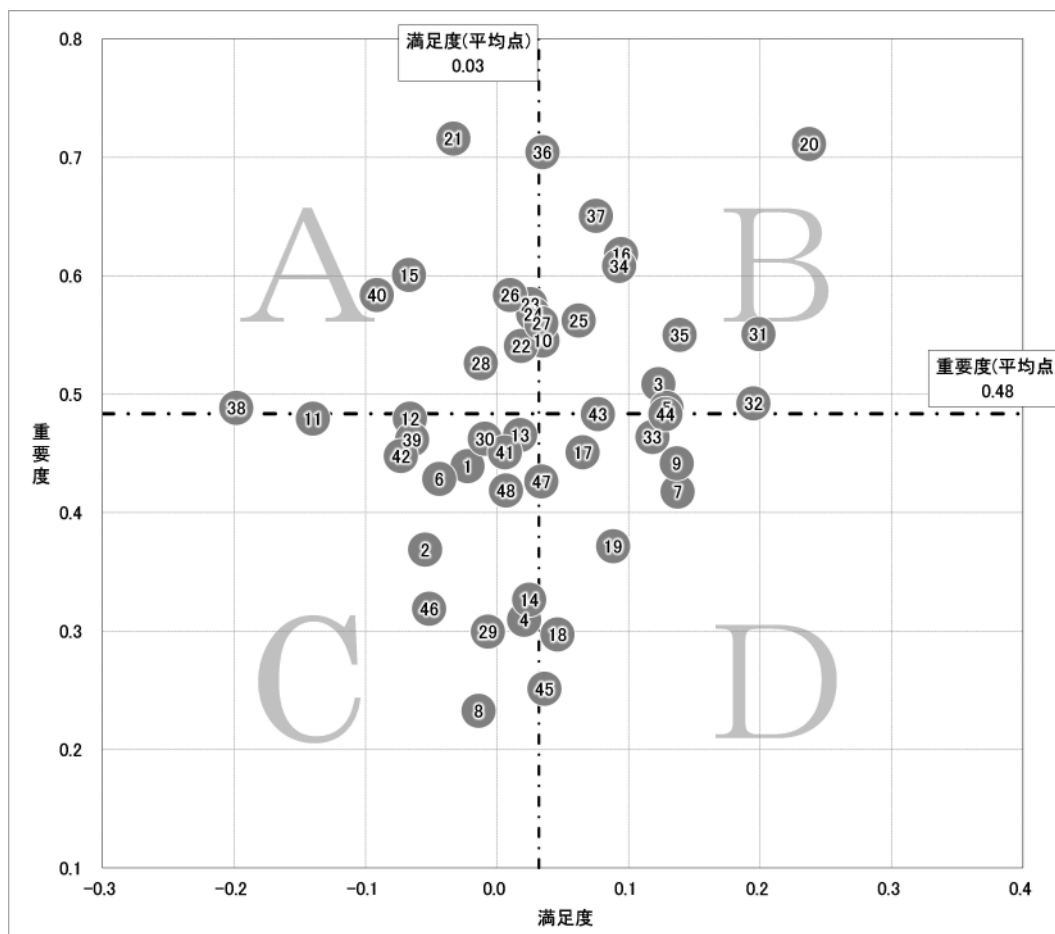
【市民】

A領域では、「21 医療機関（病院）の充実」、「38 土岐市駅周辺の整備」、「40 身近な生活道路の整備」など 48 施策中、9 施策があげられています。

Bの領域では、「20 保健・健診サービスの充実」、「36 救急医療体制（夜間・休日・救急）の整備」、「31 ごみ処理対策」など 48 施策中、13 施策があげられています。

Cの領域では、「8 在住外国人との交流や国際交流の推進」、「29 環境保全の推進」、「46 街並み・景観の整備」など 48 施策中、16 施策があげられています。

Dの領域では、「45 住環境の整備」、「18 スポーツの振興」、「19 文化・芸術活動の振興」、など 48 施策中、10 施策があげられています。



番号	取り組み	番号	取り組み	番号	取り組み
1	市政に関する市民参加の機会の充実	17	生涯学習の充実	33	交通安全対策
2	市民団体やNPOなどの活発化	18	スポーツの振興	34	防犯・治安対策
3	市政に関する情報提供	19	文化・芸術活動の振興	35	消防体制の整備
4	男女共同参画の推進	20	保健・健診サービスの充実	36	救急医療体制(夜間・休日・救急)の整備
5	健全な財政運営	21	医療機関(病院)の充実	37	地震・台風などの災害対策
6	行政改革の推進	22	地域活動や福祉活動に対する市の支援	38	土岐市駅周辺の整備
7	広域行政・広域連携の推進	23	子育て支援の充実	39	幹線道路の整備(国道・県道など)
8	在住外国人との交流や国際交流の推進	24	保育園・幼稚園の充実	40	身近な生活道路の整備
9	陶磁器産業の振興	25	高齢者福祉の充実	41	河川の整備
10	陶磁器産業以外の産業の振興	26	介護サービスの充実	42	公共交通網の整備
11	商業の振興	27	障がい者福祉の充実	43	上水道の整備
12	観光の振興	28	要支援者に対する支援の充実	44	下水道の整備
13	農業の振興	29	環境保全の推進	45	住環境の整備
14	林業の振興	30	大気汚染・騒音・水質など公害対策	46	街並み・景観の整備
15	雇用環境の充実	31	ごみ処理対策	47	公園・緑地の整備
16	学校教育の充実	32	資源のリサイクル対策	48	市政を総合的に評価した満足度

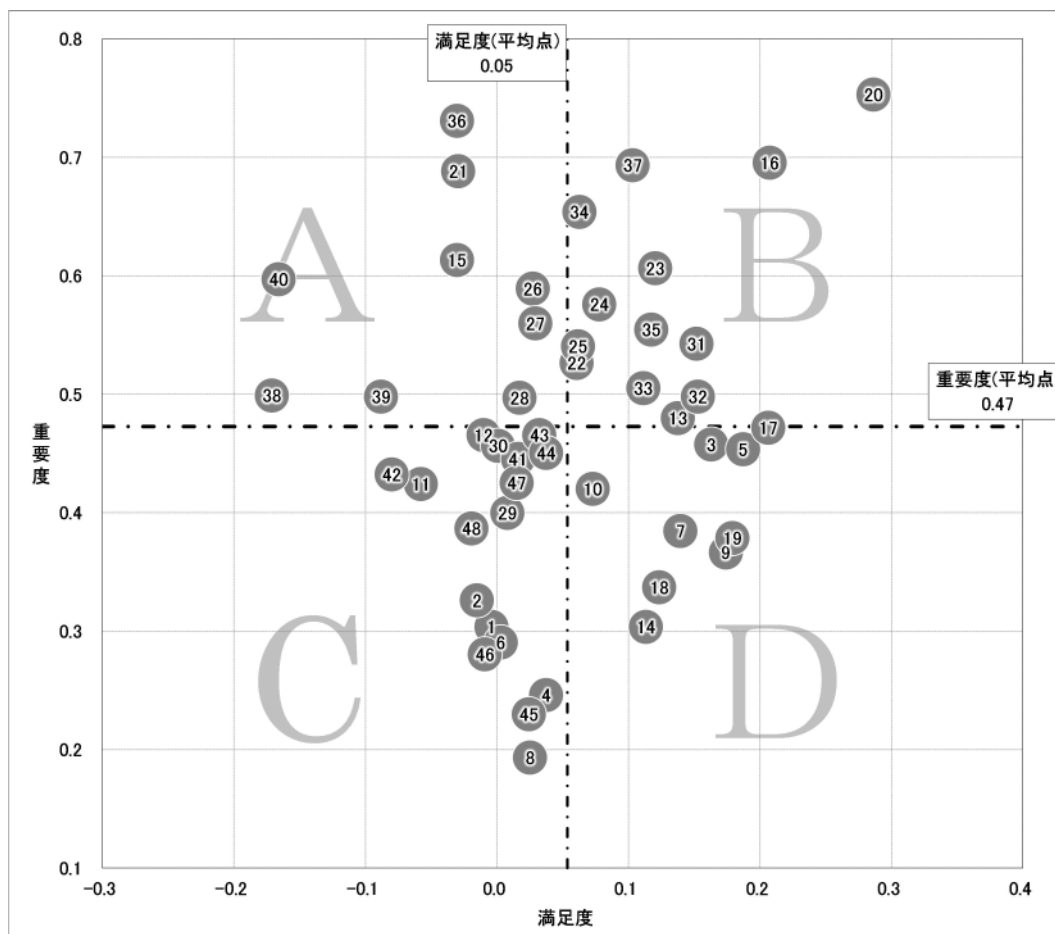
【中学生保護者】

Aの領域では、「36 救急医療体制（夜間・休日・救急）の整備」、「40 身近な生活道路の整備」、など 48 施策中、9 施策があげられています。

Bの領域では、「20 保健・健診サービスの充実」、「16 学校教育の充実」、など 48 施策中、13 施策があげられています。

Cの領域では、「8 在住外国人との交流や国際交流の推進」、「45 住環境の整備」、など 48 施策中、17 施策があげられています。

Dの領域では、「14 林業の振興」、「9 陶磁器産業の振興」、など 48 施策中、9 施策があげられています。

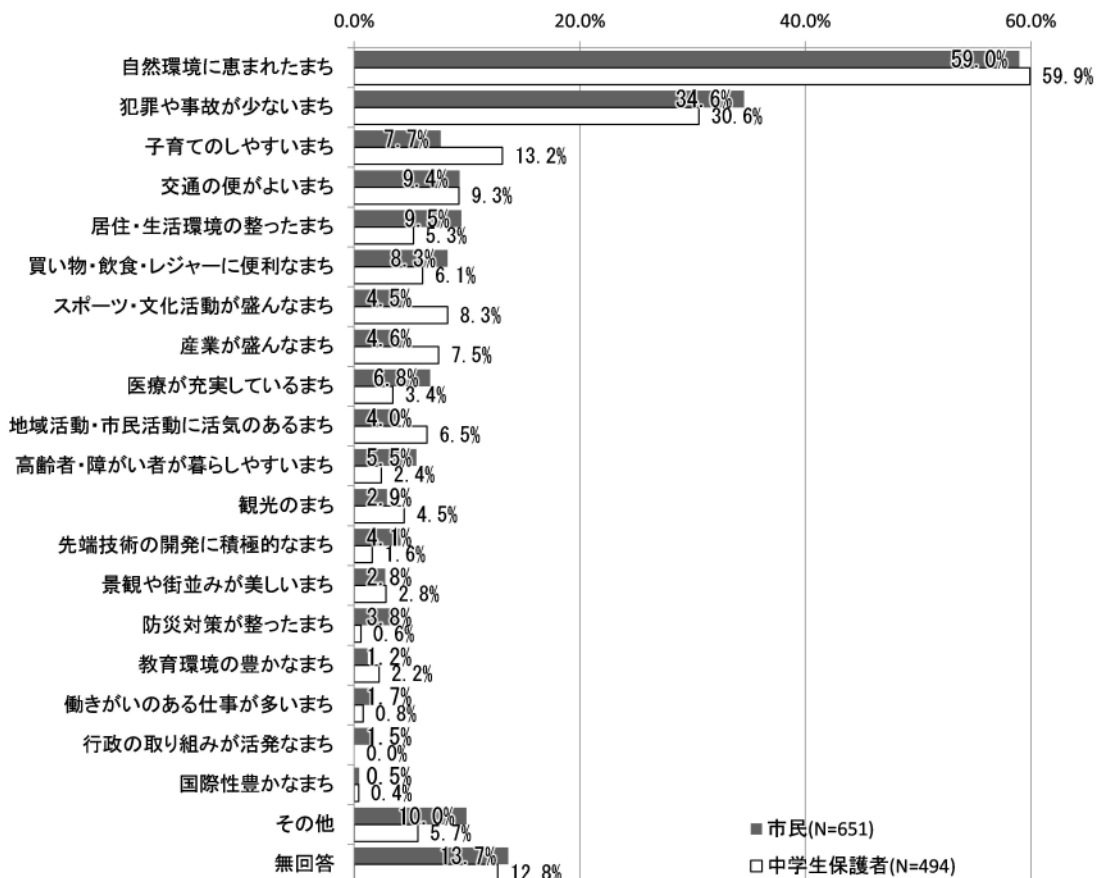
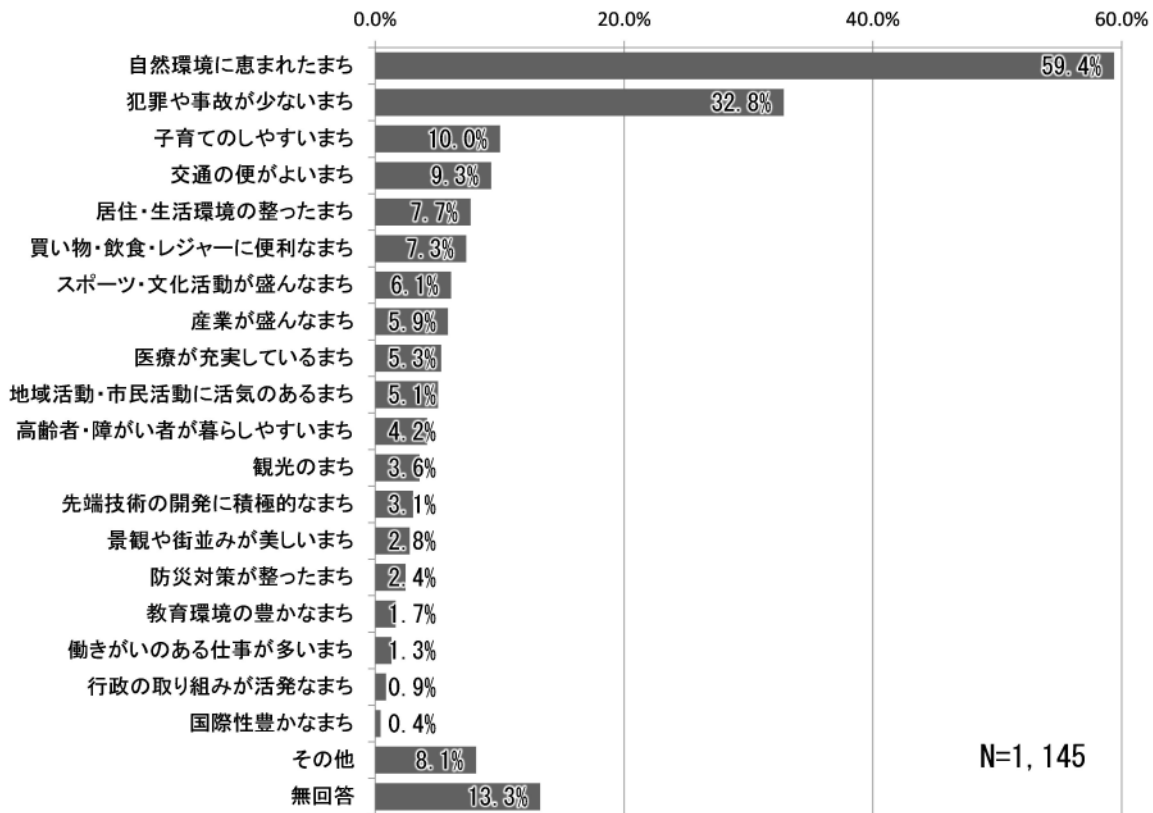


番号	取り組み	番号	取り組み	番号	取り組み
1	市政に関する市民参加の機会の充実	17	生涯学習の充実	33	交通安全対策
2	市民団体やNPOなどの活発化	18	スポーツの振興	34	防犯・治安対策
3	市政に関する情報提供	19	文化・芸術活動の振興	35	消防体制の整備
4	男女共同参画の推進	20	保健・健診サービスの充実	36	救急医療体制(夜間・休日・救急)の整備
5	健全な財政運営	21	医療機関(病院)の充実	37	地震・台風などの災害対策
6	行政改革の推進	22	地域活動や福祉活動に対する市の支援	38	土岐市駅周辺の整備
7	広域行政・広域連携の推進	23	子育て支援の充実	39	幹線道路の整備(国道・県道など)
8	在住外国人との交流や国際交流の推進	24	保育園・幼稚園の充実	40	身近な生活道路の整備
9	陶磁器産業の振興	25	高齢者福祉の充実	41	河川の整備
10	陶磁器産業以外の産業の振興	26	介護サービスの充実	42	公共交通網の整備
11	商業の振興	27	障がい者福祉の充実	43	上水道の整備
12	観光の振興	28	要支援者に対する支援の充実	44	下水道の整備
13	農業の振興	29	環境保全の推進	45	住環境の整備
14	林業の振興	30	大気汚染・騒音・水質など公害対策	46	街並み・景観の整備
15	雇用環境の充実	31	ごみ処理対策	47	公園・緑地の整備
16	学校教育の充実	32	資源のリサイクル対策	48	市政を総合的に評価した満足度

設問4 現在の土岐市に対するイメージは何だと思いますか。

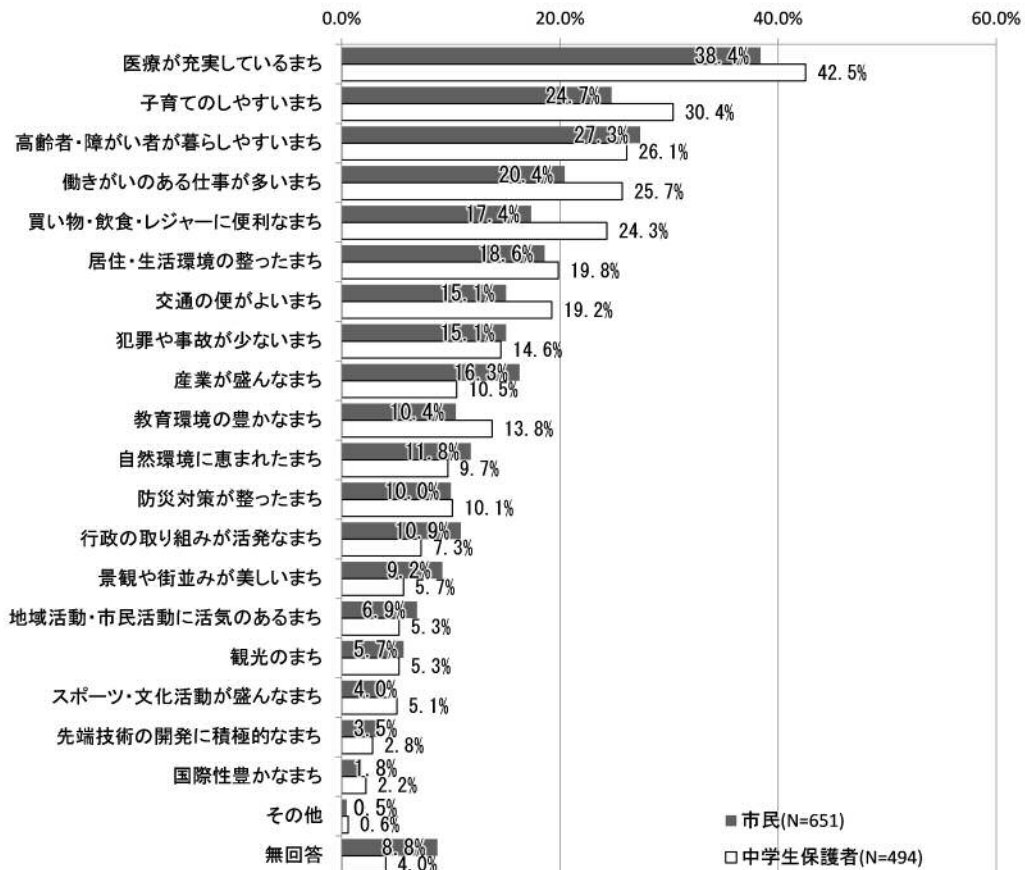
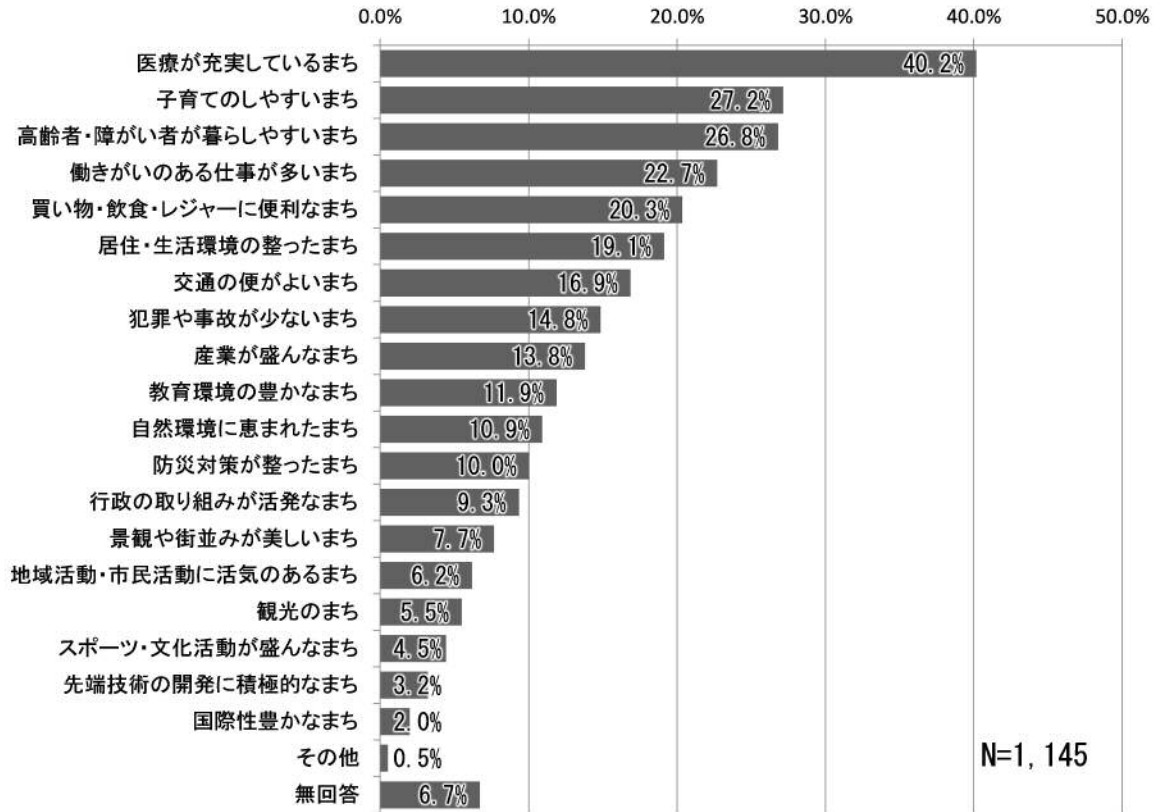
〈3つまでに○印〉

最も多いのは「自然環境に恵まれたまち」で59.4%、次いで「犯罪や事故が少ないまち」32.8%、「子育てのしやすいまち」10.0%となっています。



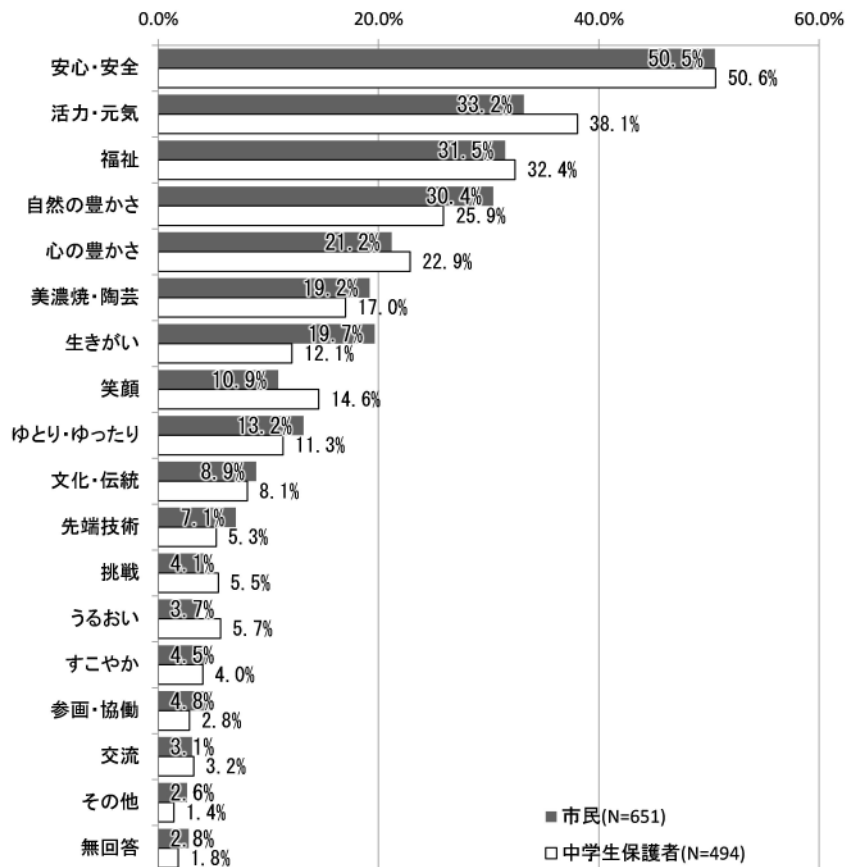
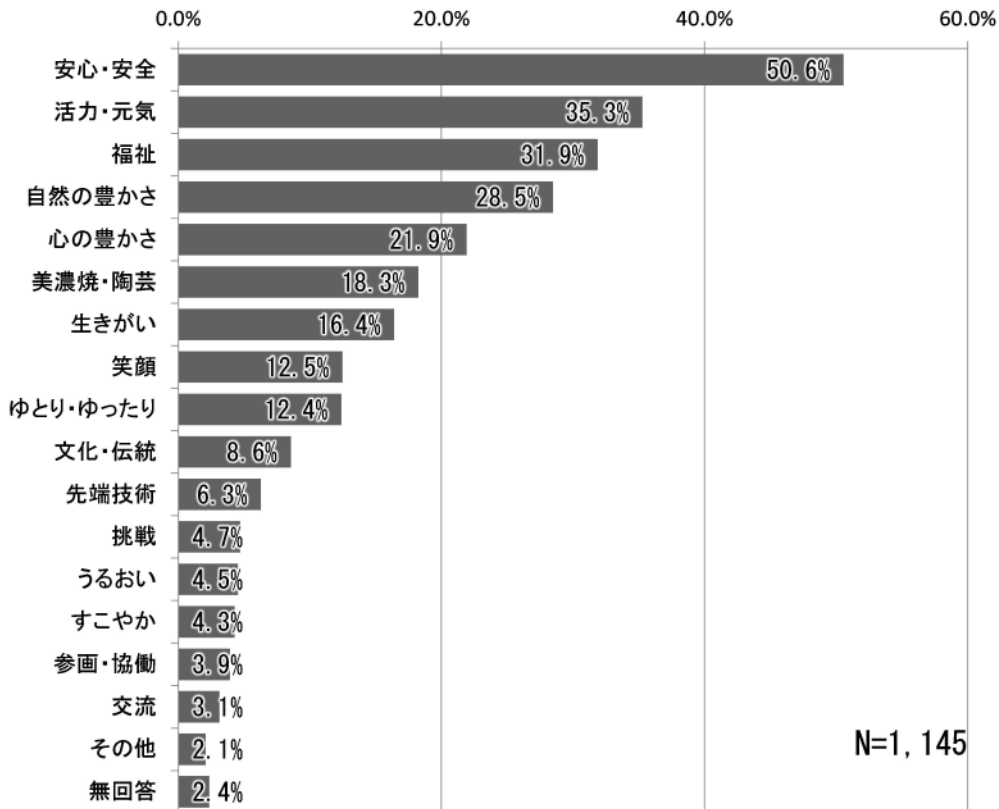
設問5 今後どんなまちになると良いと思いますか。設問4の項目から該当するものを3つまで選んで、番号をご記入ください。

最も多いのは「医療が充実しているまち」で40.2%、次いで「子育てのしやすいまち」27.2%、「高齢者・障がい者が暮らしやすいまち」26.8%となっています。



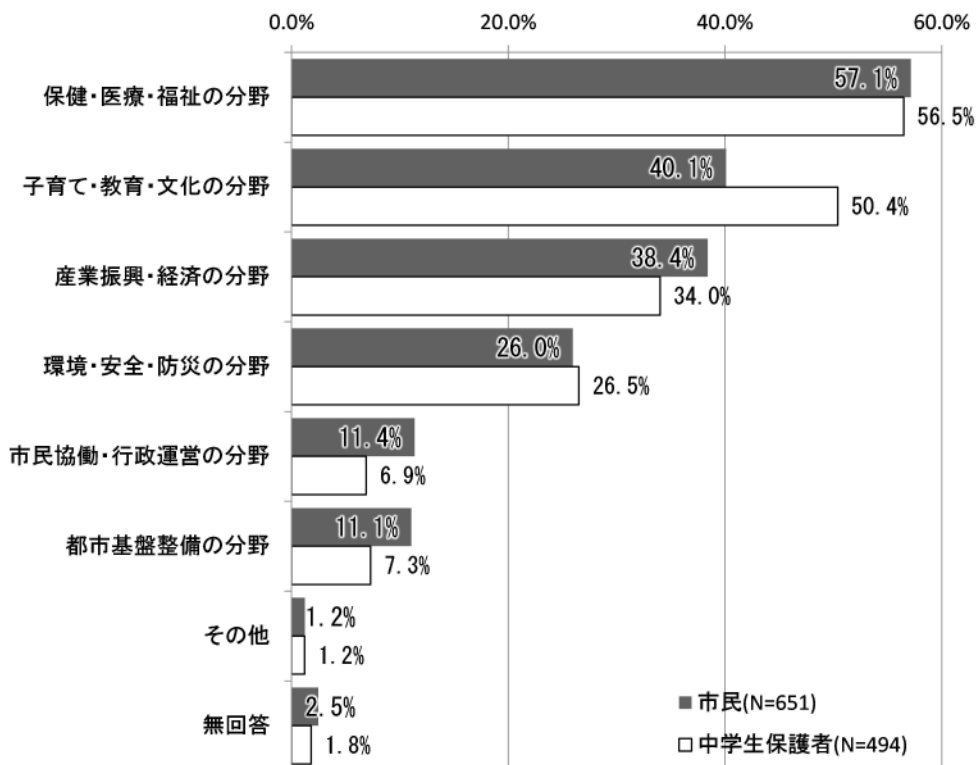
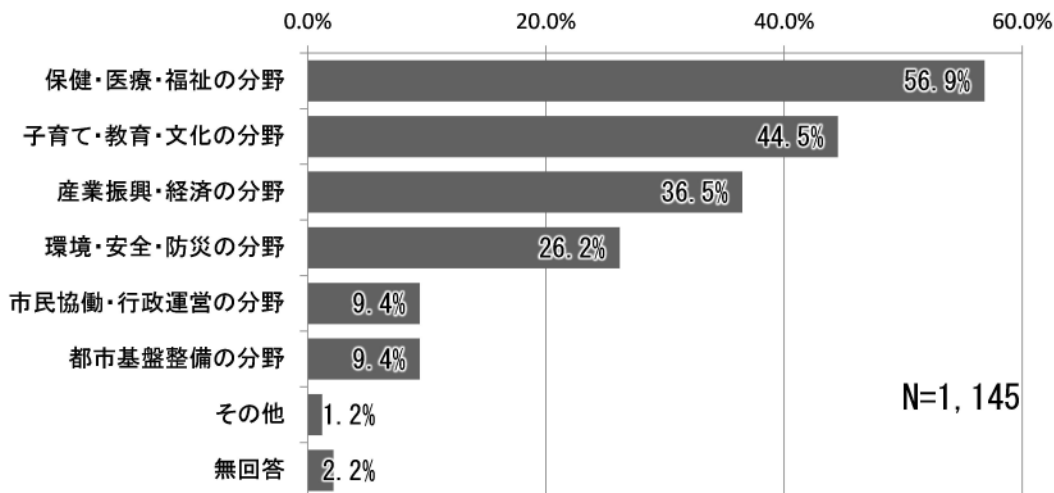
設問6 あなたが考える10年後の理想の土岐市について、連想するキーワードを選んでください。 <3つまでに○印>

最も多いのは「安心・安全」で50.6%、次いで「活力・元気」35.3%、「福祉」31.9%となっています。



設問7 土岐市が住みよいまちになるために、今後10年間に特に力を入れるべき分野は何だと思えますか？ <2つまでに○印>

最も多いのは「保健・医療・福祉の分野」で56.9%、次いで「子育て・教育・文化の分野」44.5%、「産業振興・経済の分野」36.5%となっています。

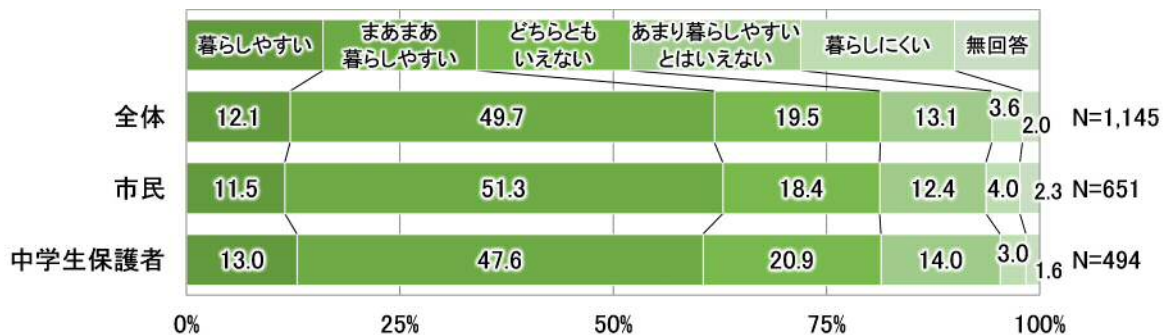
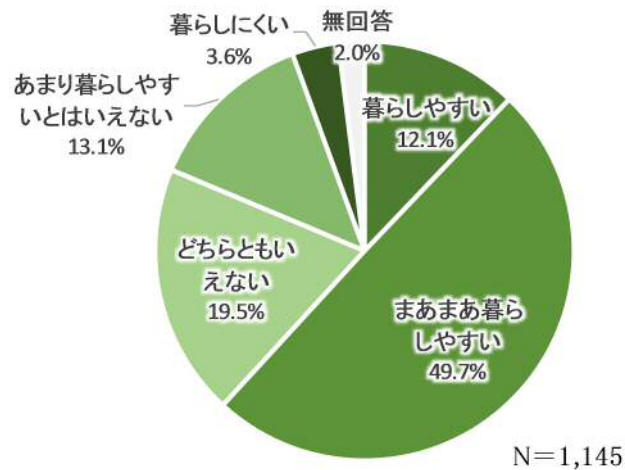


3 今後の居住意向について

設問8 総合的に見て、土岐市は暮らしやすいまちですか？

<1つだけに○印>

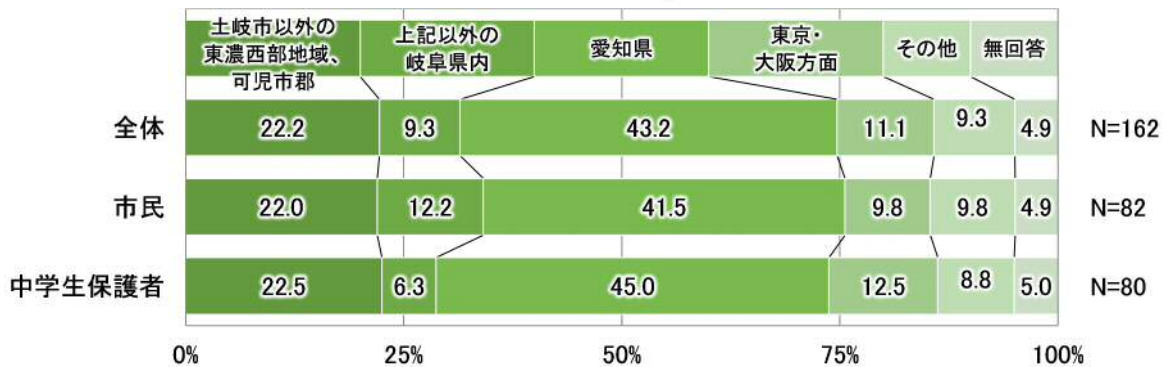
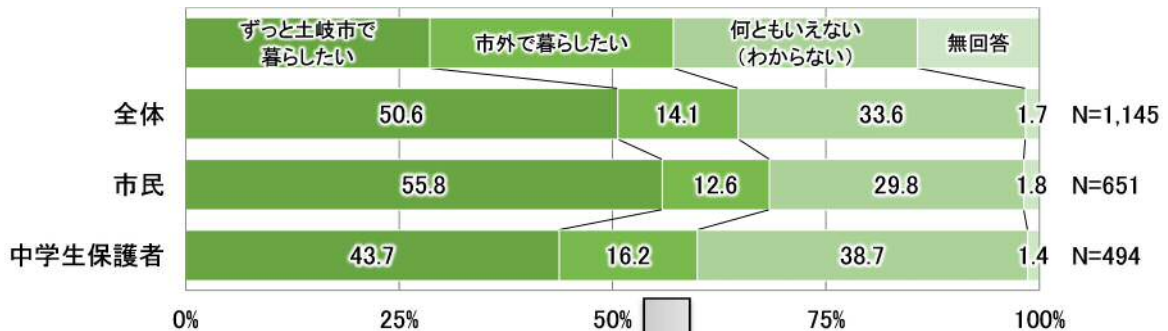
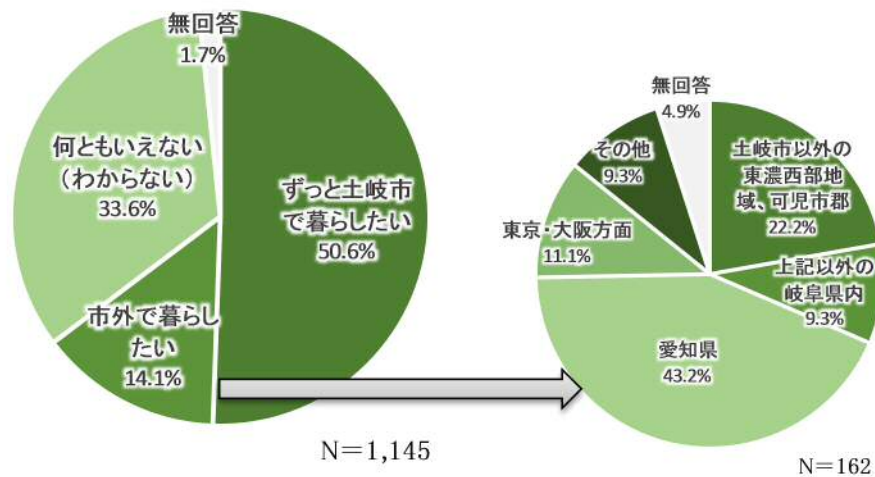
最も多いのは「まあまあ暮らしやすい」で49.7%、次いで「どちらともいえない」19.5%、「あまり暮らしやすいとはいえない」13.1%となっています。



**設問9 あなたは今後も土岐市で暮らしたいですか？ <1つだけに○印>
市外で暮らしたい場合は、暮らしたい地域も教えてください。**

最も多いのは「ずっと土岐市で暮らしたい」で 50.6%、次いで「何ともいえない（わからない）」33.6%、「市外で暮らしたい」14.1%となっています。

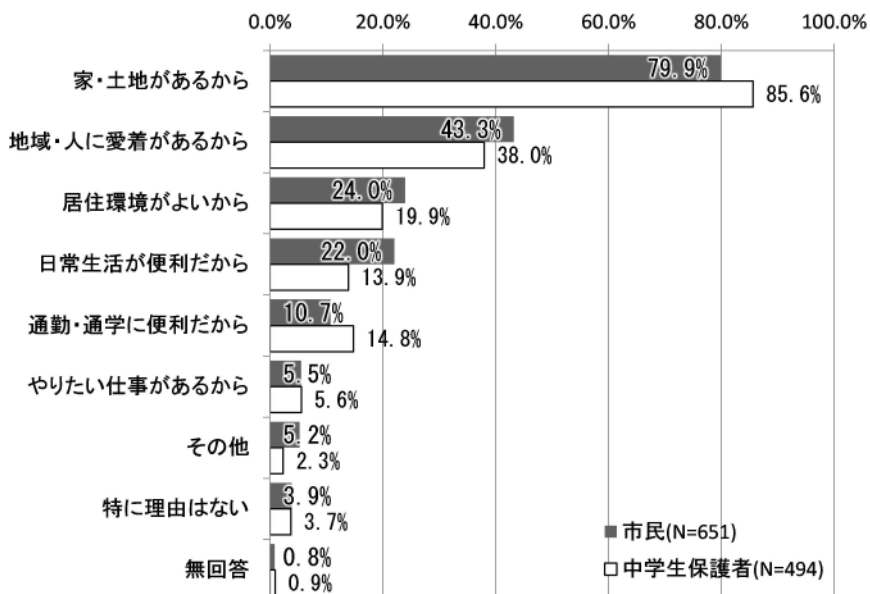
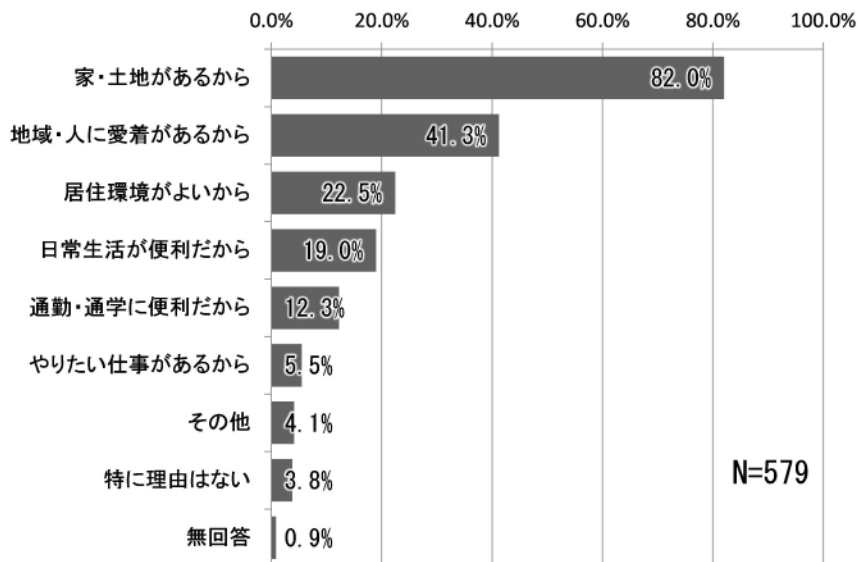
暮らしたい地域で最も多いのは「愛知県」で 43.2%、次いで「土岐市以外の東濃西部地域、可児市郡」22.2%、「東京・大阪方面」11.1%となっています。



★次の設問 10 は、設問9で「1」と回答した方のみお答えください。

設問 10 土岐市で暮らしたい理由は何ですか？〈あてはまるものすべてに○印〉

最も多いのは「家・土地があるから」で82.0%、次いで「地域・人に愛着があるから」41.3%、「居住環境がよいから」22.5%となっています。

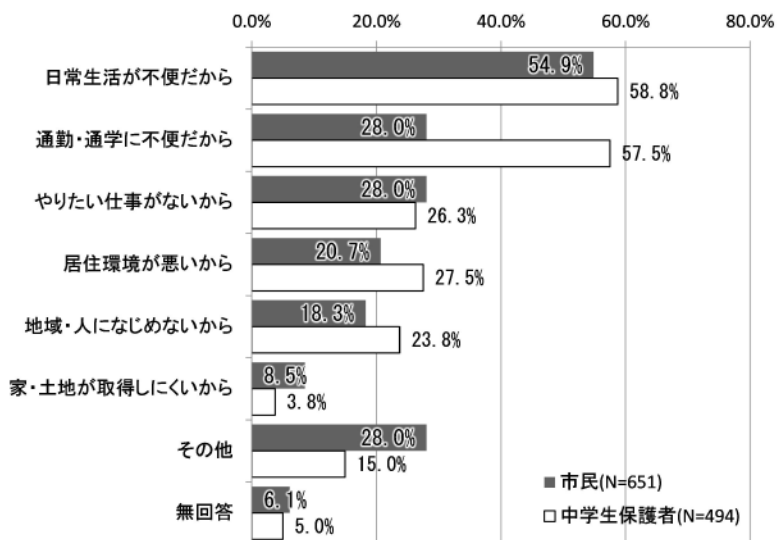
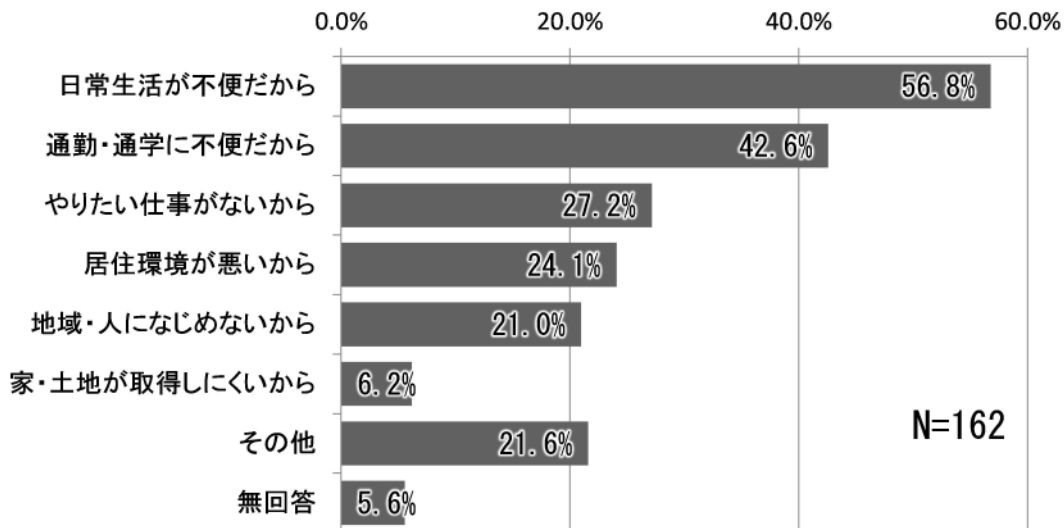


★次の設問 11 は、設問 9 で「2」と回答した方のみお答えください。

設問 11 土岐市以外で暮らしたい理由は何ですか？

＜あてはまるものすべてに○印＞

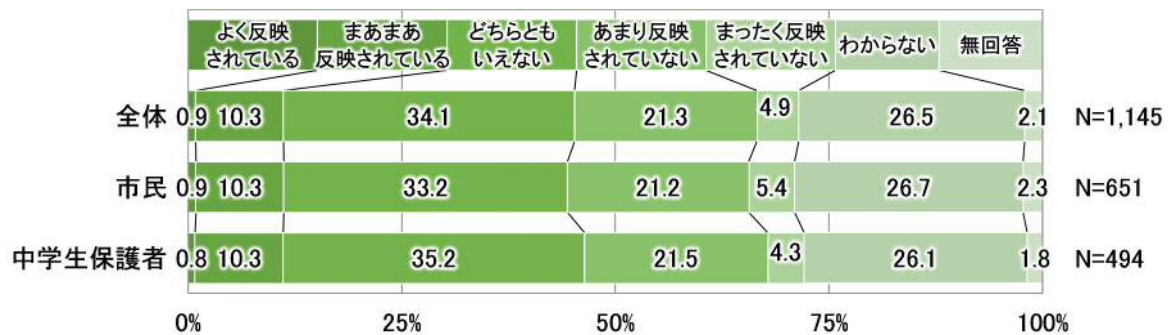
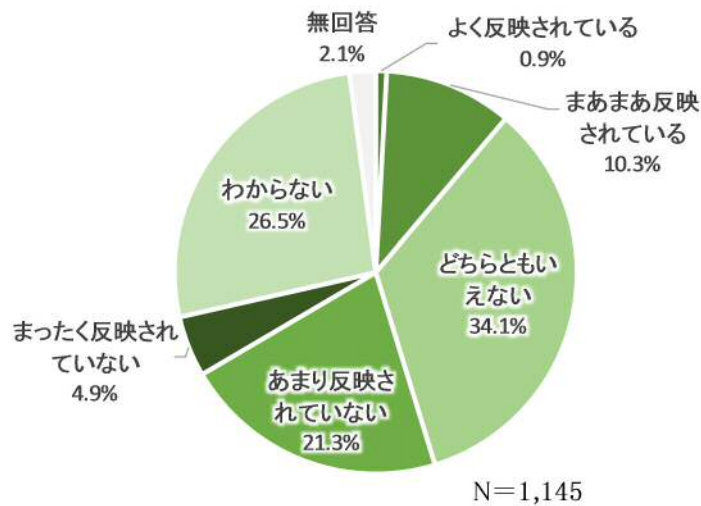
最も多いのは「日常生活が不便だから」で 56.8%、次いで「通勤・通学に不便だから」42.6%、「やりたい仕事がないから」27.2%となっています。



4 市民参加について

設問 12 現在、市民の意見が土岐市のまちづくりに活かされていると思いますか？
 <1つだけに○印>

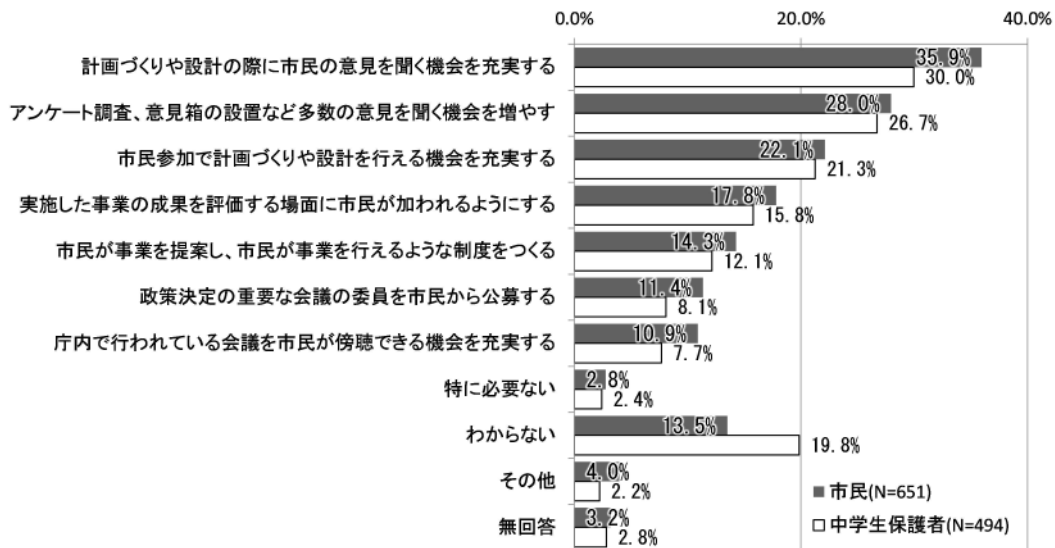
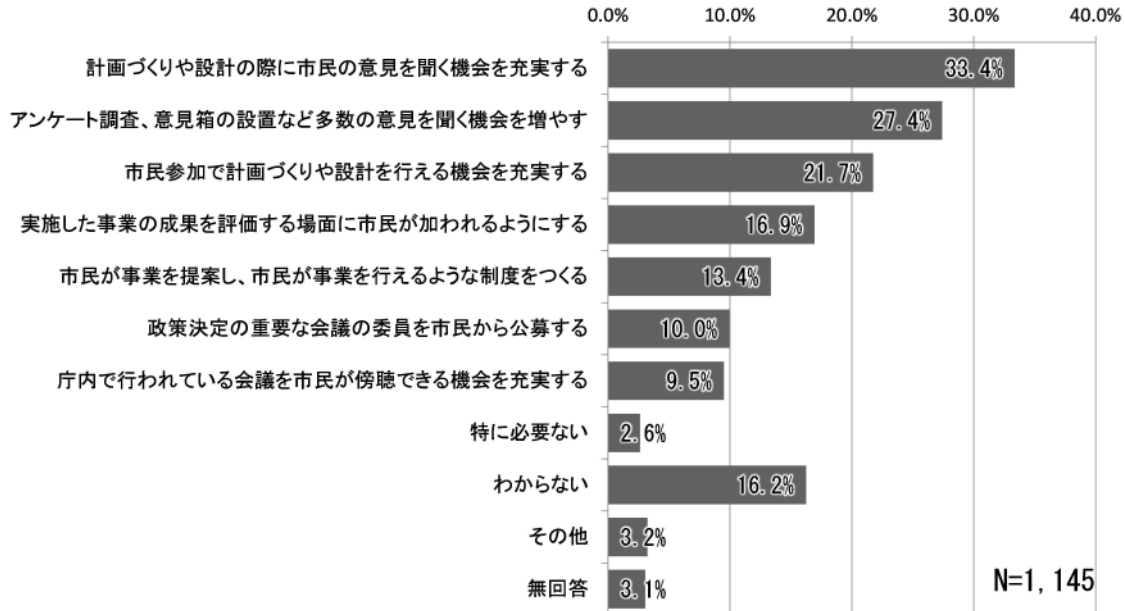
最も多いのは「どちらともいえない」で 34.1%、次いで「わからない」26.5%、「あまり反映されていない」21.3%となっています。



設問 13 市民の意見を市政に反映するために、何が重要だと思いますか？

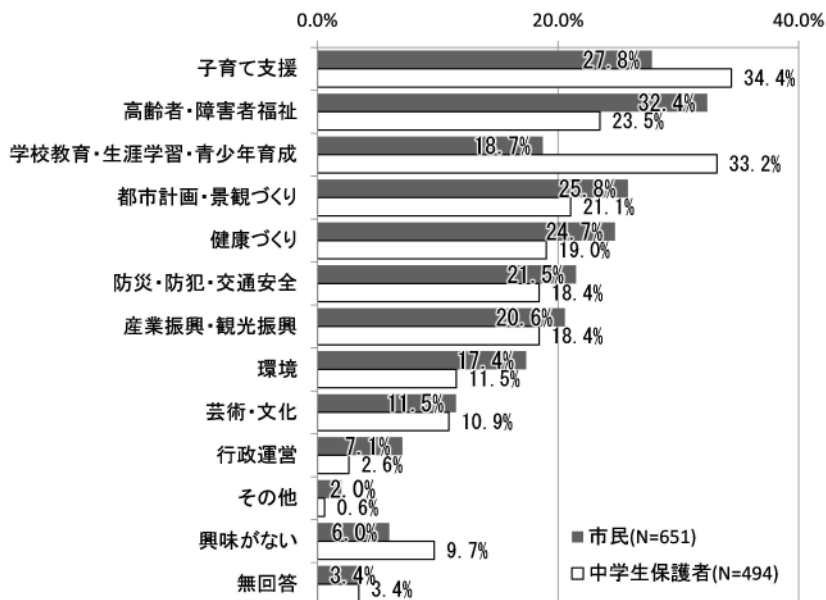
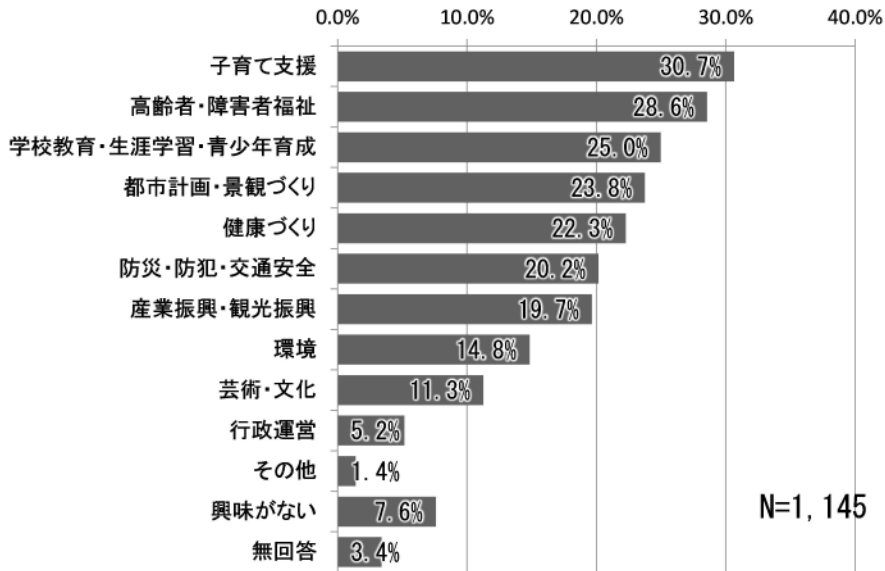
〈2つまでに○印〉

最も多いのは「計画づくりや設計の際に市民の意見を聞く機会を充実する」で 33.4%、次いで「アンケート調査、意見箱の設置など多数の意見を聞く機会を増やす」27.4%、「市民参加で計画づくりや設計を行える機会を充実する」21.7%となっています。



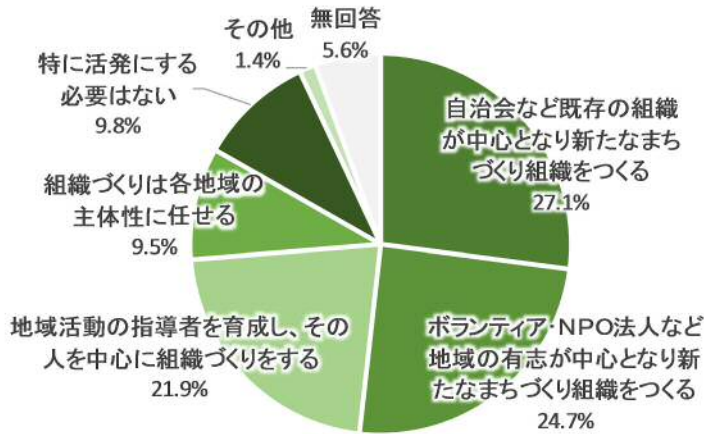
設問 14 市では今後、市政の様々な場面で市民参加（計画づくりや事業の運営の一部を市民にお願いすること）を進めて行こうと考えていますが、仮にあなたが参加するとした場合、どの分野の活動に興味がありますか？
 <3つまでに○印>

最も多いのは「子育て支援」で30.7%、次いで「高齢者・障害者福祉」28.6%、「学校教育・生涯学習・青少年育成」25.0%となっています。

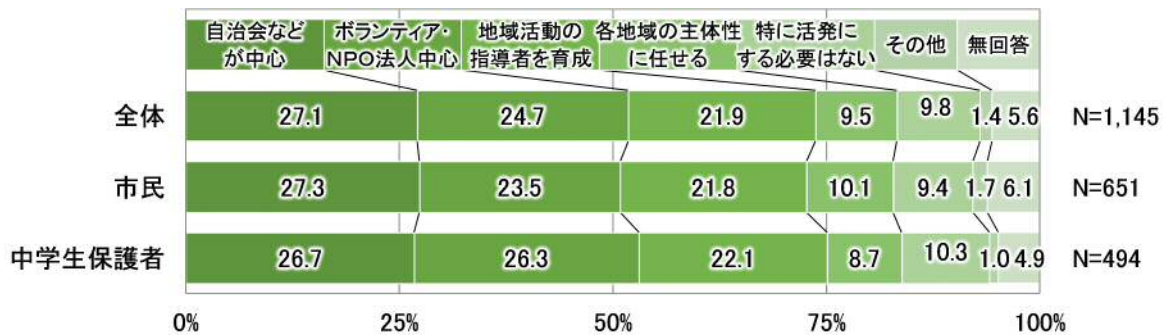


設問 15 今後、地域・コミュニティ活動を活発にするにはどういう組織づくりがよいと思いますか？ <1つまでに○印>

最も多いのは「自治会など既存の組織が中心となり新たなまちづくり組織をつくる」で27.1%、次いで「ボランティア・NPO法人など地域の有志が中心となり新たなまちづくり組織をつくる」24.7%、「地域活動の指導者を育成し、その人を中心に組織づくりをする」21.9%となっています。



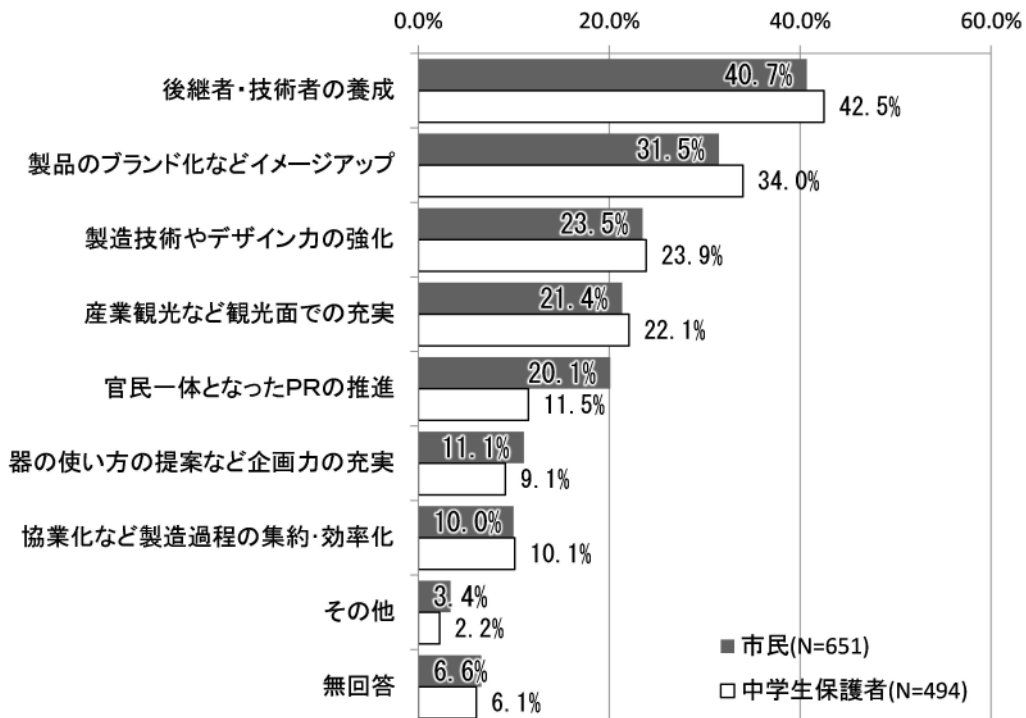
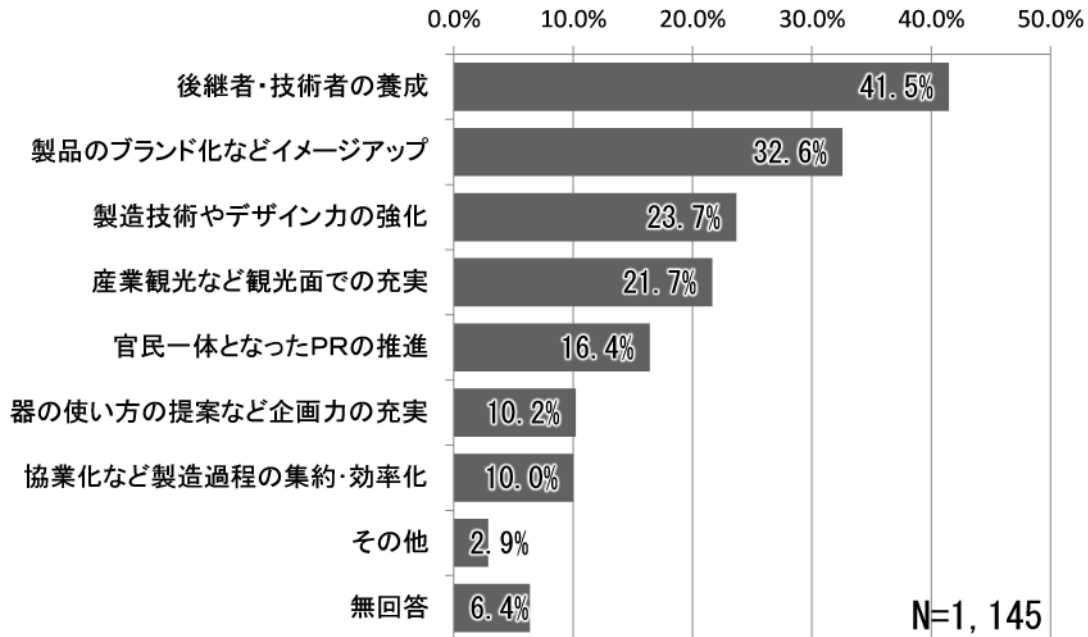
N=1,145



5 個別の課題・計画について

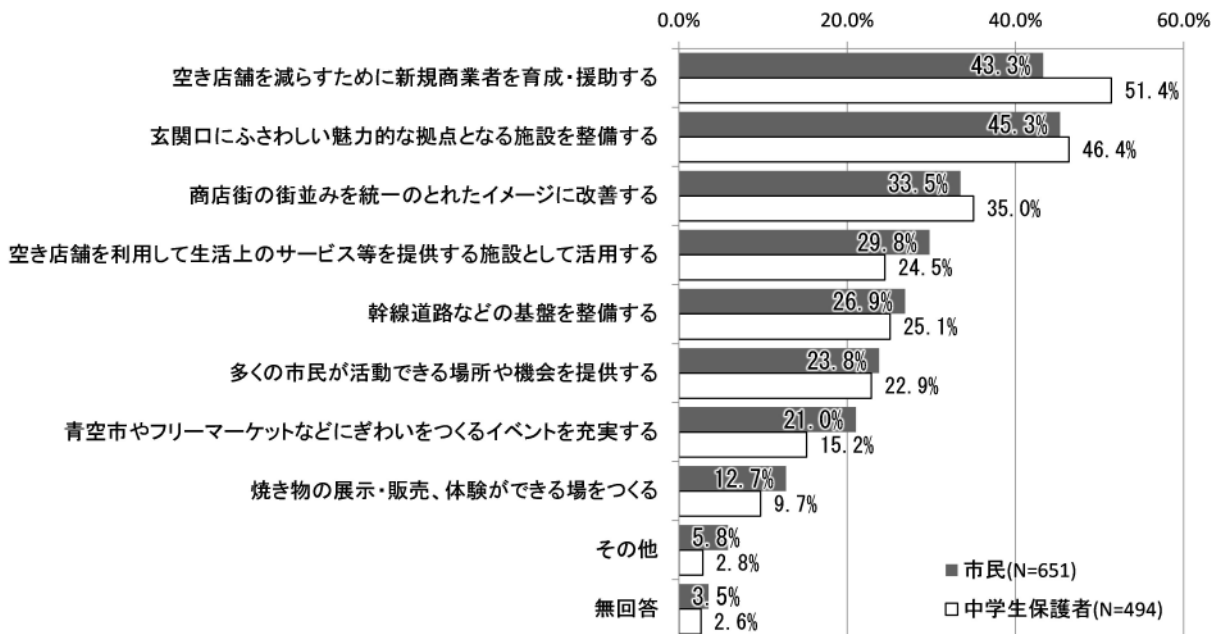
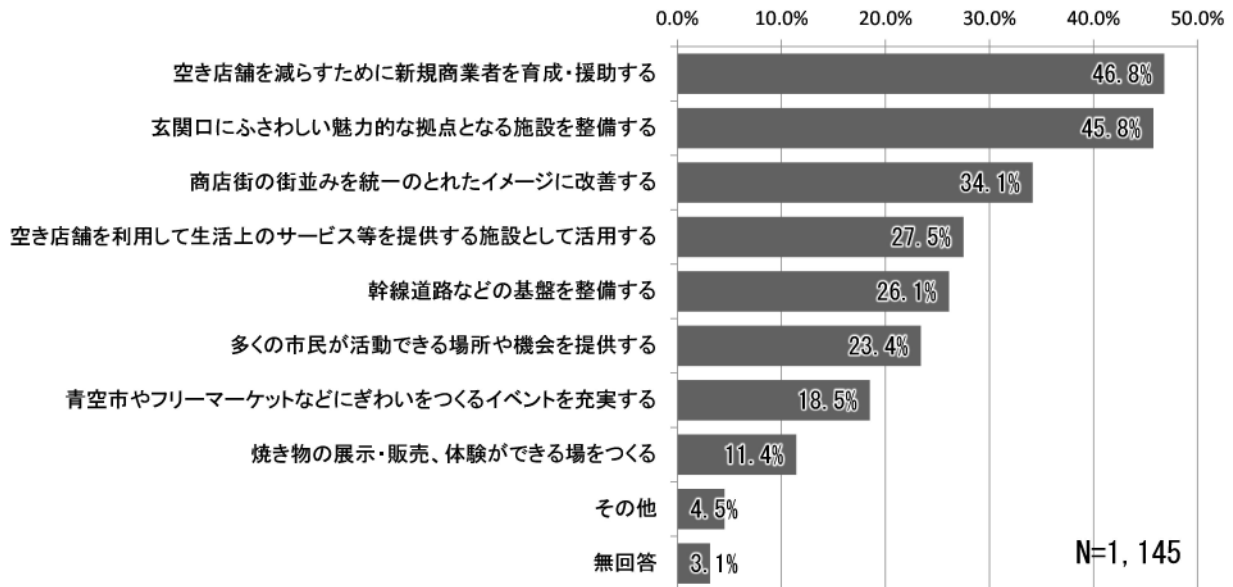
設問 16 陶磁器産業の振興について今後どのような振興策が必要だと思いますか？ <2つまでに○印>

最も多いのは「後継者・技術者の養成」で 41.5%、次いで「製品のブランド化などイメージアップ」32.6%、「製造技術やデザイン力の強化」23.7%となっています。



設問 17 土岐市駅周辺の中心市街地では、にぎわいあるまちづくりのための取り組みを行っていますが、今後、どのような施策が重要だと思いますか？
 < 3つまでに○印 >

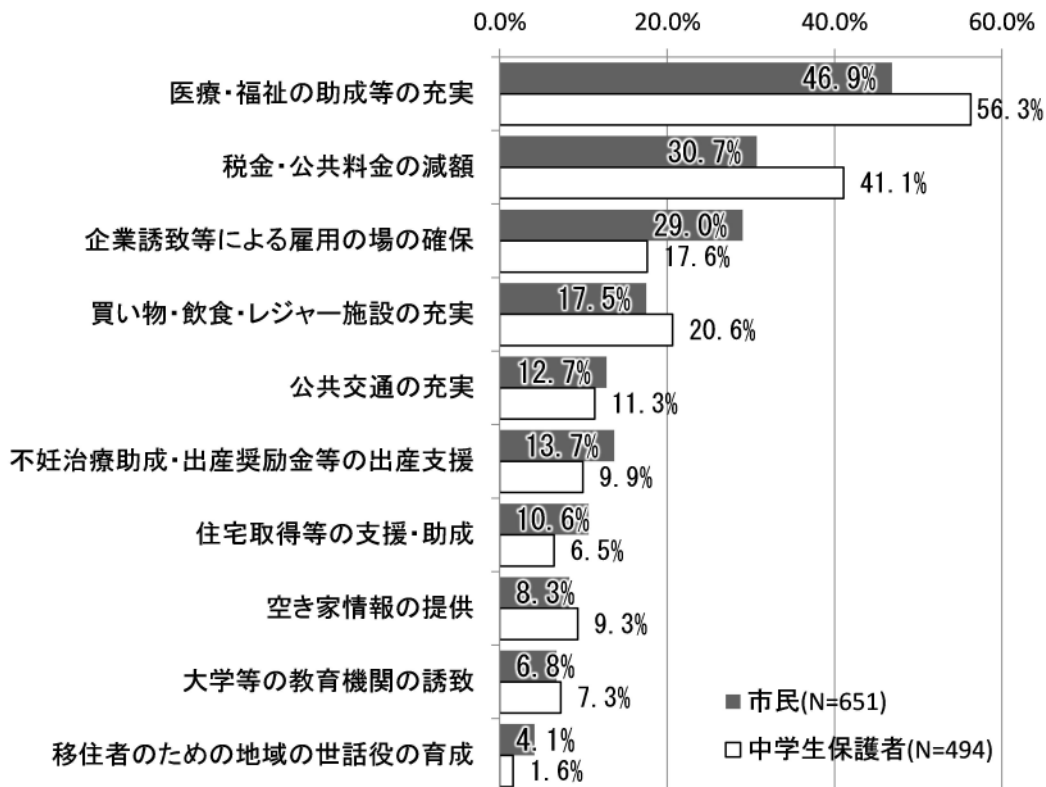
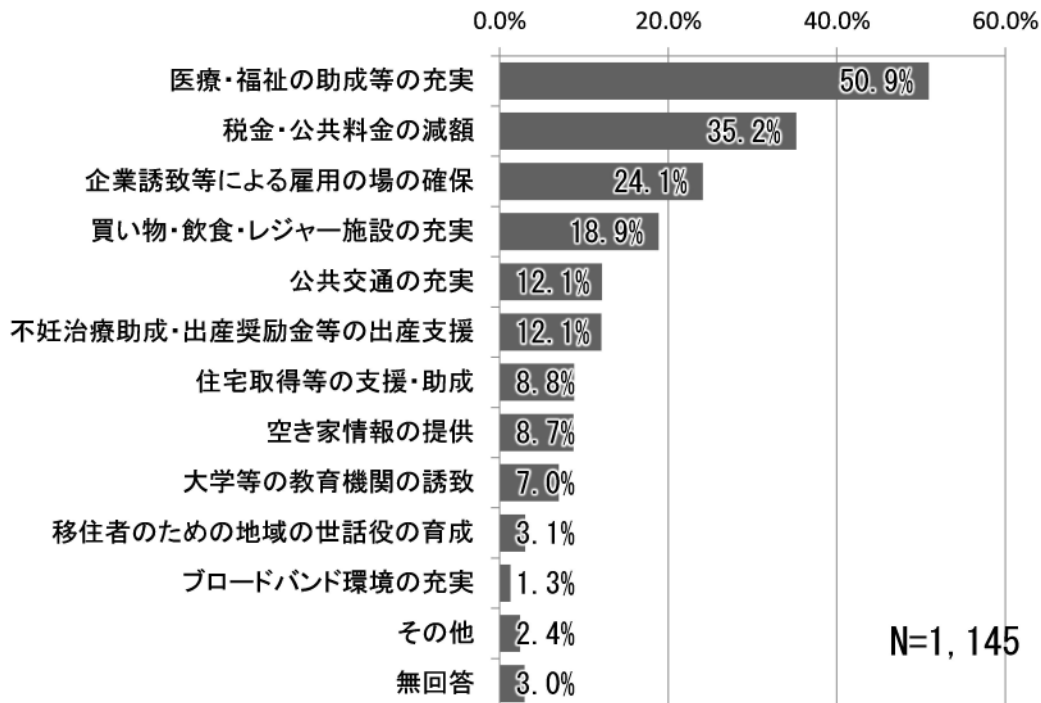
最も多いのは「空き店舗を減らすために新規商業者を育成・援助する」で 46.8%、次いで「玄関口にふさわしい魅力的な拠点となる施設を整備する」45.8%、「商店街の街並みを統一のとれたイメージに改善する」34.1%となっています。



設問 18 土岐市の人口減少対策として今後10年間に特に力を入れるべき分野は何だと思えますか？

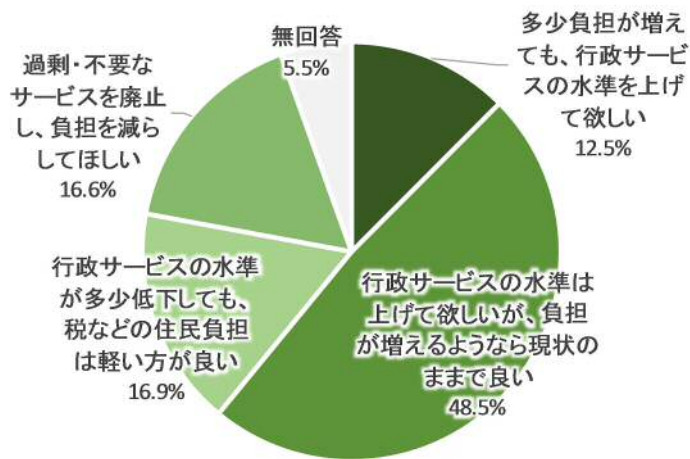
<2つまでに○印>

最も多いのは「医療・福祉の助成等の充実」で50.9%、次いで「税金・公共料金の減額」35.2%、「企業誘致等による雇用の場の確保」24.1%となっています。

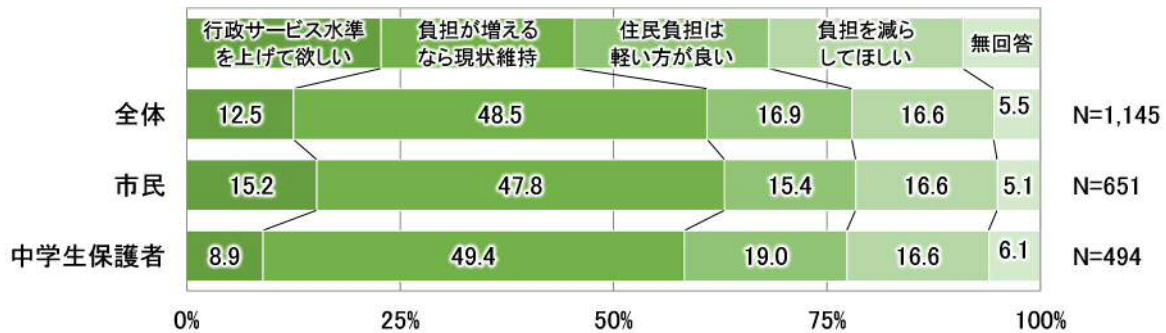


設問 19 少子高齢化、社会情勢の変化により、今後市の財政状況は厳しさを増していくことが予想されます。行政サービスと市民負担のあり方について、どのように思いますか？ <1つだけに○印>

最も多いのは「行政サービスの水準は上げて欲しいが、負担が増えるようなら現状のままが良い」で 48.5%、次いで「行政サービスの水準が多少低下しても、税などの住民負担は軽い方が良い」16.9%、「過剰・不要なサービスを廃止し、負担を減らしてほしい」16.6%となっています。



N=1,145



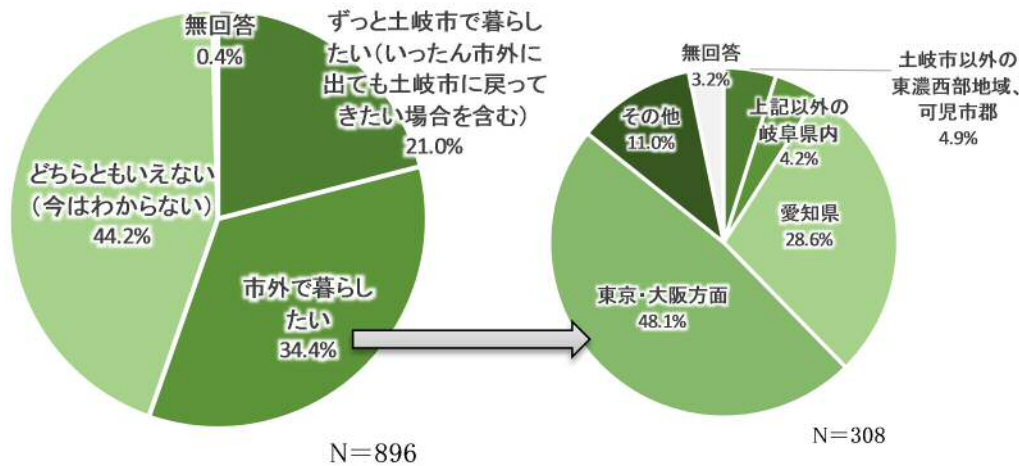
Ⅱ 中学生意識調査

1 将来の暮らし方について

問1 あなたは今後も土岐市で暮らしたいですか？ <1つだけに○印>
市外で暮らしたい場合は、暮らしたい地域も教えてください

最も多いのは「どちらともいえない（今はわからない）」で44.2%、次いで「市外で暮らしたい」34.4%、「ずっと土岐市で暮らしたい（いったん市外に出ても土岐市に戻ってきたい場合を含む）」21.0%となっています。

暮らしたい地域で最も多いのは「東京・大阪方面」で48.1%、次いで「愛知県」28.6%、「土岐市以外の東濃西部地域、可児市郡」4.9%となっています。



設問2 設問1で、「ずっと暮らしたい」「市外で暮らしたい」「何ともいえない」と答えた理由を詳しく教えてください

<自由に記入してください>

「ずっと暮らしたい」理由

- 家族や友達がいるから【51】
- 住み慣れているから【31】
- 自然が多くて静かだから【23】
- 愛着があるから【14】
- 一番落ち着く場所だから【11】
- 日常生活が便利だから【10】
- アウトレットやイオンができるから【10】
- 土岐市が好きだから【8】
- 土岐市にやりたい仕事があるから【6】
- 地域の人がやさしいから【6】
- 空気や水がおいしいから【6】
- 一度離れてから戻ってきたい【6】
- 市外に出るのが面倒だから【5】
- 大切なふるさとだから【5】
- 平和、穏やかな雰囲気がいい【5】
- 都会にはない物があるから【4】
- 地元を離れたくないから【4】
- 土岐市に貢献したいから【3】
- 人が多くないから【2】
- 自分の家を継がなければいけないから【2】
- 災害が少ないから【2】

「市外で暮らしたい」理由

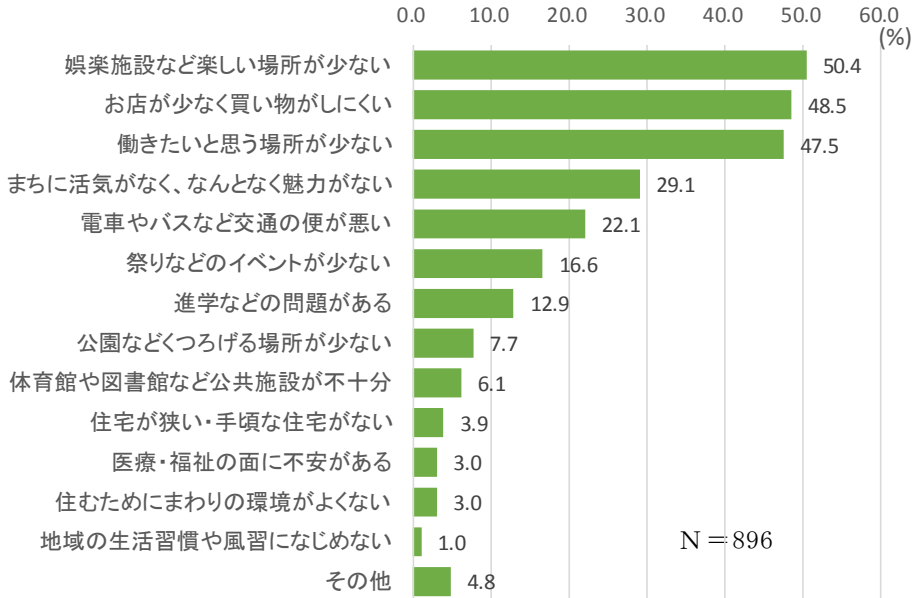
- やりたい仕事が無いから、選択できないから【67】
- 都会に住んでみたいから【56】
- お店が少ないから【32】
- 日常生活が不便だから【30】
- 交通が不便【20】
- 家族と離れて自立したいから【17】
- 土岐以外の地域で暮らしてみたいから【15】
- 何もないから【15】
- 田舎で住みにくいから【13】
- 友達や親戚がいるから【10】
- 視野を広げたい【10】
- 魅力が無い、つまらないから【7】
- 夢があるから【6】
- 東京に行きたいから【4】
- 大阪方面の方が楽しそうだから【4】
- お金を稼ぎたいから【4】
- 娯楽施設やコンサート等があまりないから【4】
- 大学に行きたいから【4】
- 発展していないから【4】
- 空気や水が汚いから【3】
- 地味、暗いから【3】
- のんびりと生活したいから【2】
- 海外に行きたい【2】
- 過疎化が進んでいるから【2】
- 大きなイベントがどんどん消されているから【1】
- 景観が悪い【1】
- バリアフリーでない所が多い【1】
- 若者への対応が出来ていない【1】
- 土岐市より生活しやすく、なるべく土岐市に近い所に住みたい【1】

「何ともいえない」理由

- 今はまだ分からない、将来のことは分からない【161】
- 将来どんな仕事につくかわからないから【56】
- 家族や友達がいるので離れたくないが、違う場所で仕事をしたい気持ちもある【27】
- 土岐市に愛着はあるが、外に出たい気持ちもある【25】
- 日常生活が不便だから【20】
- やりたい仕事が無い【20】
- 今後、土岐市がどう変わっていくかわからないので何ともいえない【6】
- 交通が不便だから【5】
- 他の所に行ってみたい【5】
- 楽しい所が少ないから【4】
- 高校によって進路が変わる【4】
- 自然豊かで住みやすいが、便利なところに住んでみたい気持ちもある【4】
- 市外に出たいと思わない【3】
- 自分の家があるから【3】
- 夢があるから【2】

問3 今後も土岐市に住み続けるとしたとき、不満や不便を感じるものは何ですか <3つまでに○印>

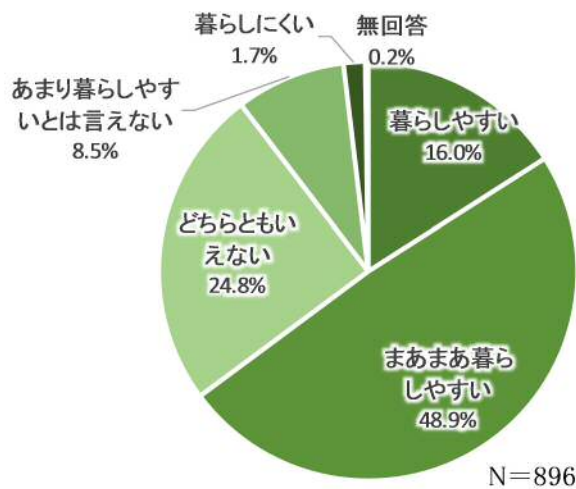
最も多いのは「娯楽施設など楽しい場所が少ない」で 50.4%、次いで「お店が少なく買い物がしにくい」48.5%、「働きたいと思う場所が少ない」47.5%となっています。



2 土岐市のイメージについて

問4 あなたにとって土岐市は暮らしやすいまちですか <1つだけに○印>

最も多いのは「まあまあ暮らしやすい」で 48.9%、次いで「どちらともいえない」24.8%、「暮らしやすい」16.0%となっています。



設問5 土岐市外から友だちが訪ねてきた場合、あなたなら、土岐市のど
 るところ（どんなもの）を自慢（紹介）しますか

＜自由に何点が記入してください＞

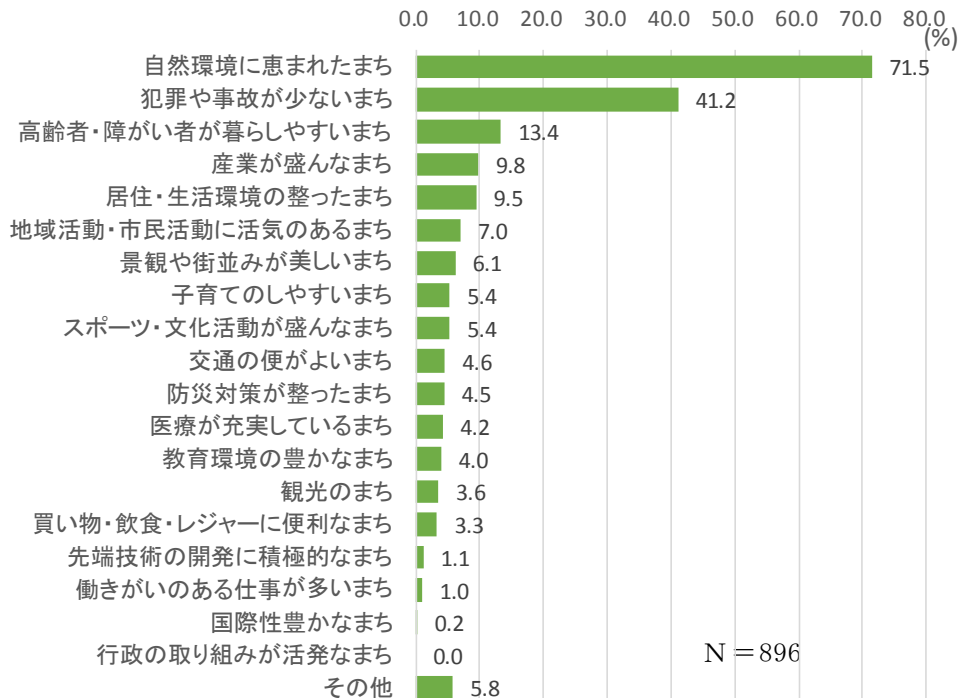
- アウトレットモールがある【377】
- 陶器、美濃焼が有名【318】
- 自然豊か、緑が多い【184】
- 地域の人がやさしい【35】
- イオンができる【26】
- 静か【26】
- とっくり、どんぶり、皿、茶碗が有名【26】
- どんぶり会館【19】
- 曾木公園の紅葉【18】
- 田舎だけど暮らしやすい【17】
- 空気がきれい【17】
- 山や森がある【15】
- 温泉（山神と曾木）【14】
- 公園が多い（曾木公園、総合公園）【13】
- 治安がいい【10】
- 何も無いところ【8】
- 平和【8】
- 陶史の森【6】
- 文化や伝統を大切にしている【6】
- 祭りがたくさんある【6】
- 安全【5】
- 落ち着く【5】
- 助け合えるところ、仲が良い【5】
- ちご岩大橋【5】
- やぶさめ【5】
- 飲食店が充実している【4】
- 交通の便が良い【4】
- 中馬街道【4】
- 名古屋に近い【4】
- 夏祭り、花火がある【4】
- 歴史や文化がある【4】
- あいさつが多い【3】
- おいしい物が多い【3】
- コンビニが多い【3】
- 災害が少ない【3】
- 全体的に落ち着いているところ【3】
- 日本一暑い多治見の隣【3】
- のどか【3】
- 明るい【2】
- 核融合研究所【2】
- 観光名所がある【2】
- 景色がいい【2】
- 市立図書館【2】
- 高山城跡【2】
- 鶴里のホテル【2】
- 水がおいしい【2】
- 土地が安い【2】
- 文化ホールに有名な人が来る【2】
- ボランティアをする人が多い【2】
- 学校の交流がいい【1】
- 授業が楽しい【1】
- 合唱【1】
- 窯元がたくさんある【1】
- 古墳がある【1】
- セラミックの折り紙【1】
- おりべの丘の団地から見る夜景がきれい【1】

設問6 土岐市のまちに簡単なキャッチフレーズをつけるとしたら、どんな
 ものが考えられますか <自由に記入してください>

- 自然【275】
- 美濃焼【140】
- 陶器【123】
- 豊か【93】
- 緑【89】
- 里【75】
- 笑顔【49】
- あふれる【33】
- アウトレット【18】
- 焼き物【13】
- 伝統【13】
- 夢【13】
- 楽しい【13】
- 山【12】
- 空気がきれい【12】
- 静か【10】
- 暮らしやすい【10】
- 森【10】
- 平和【9】
- 安心【9】
- 元気【8】
- 安全【8】
- 犯罪が少ない【8】
- 文化【8】
- 明るい【7】
- 発展する【6】
- 歴史【6】
- 優しい【6】
- 美しい【5】
- のどか【4】
- 共存【4】
- あたたかい【3】
- 愛【3】

問7 現在の土岐市に対するイメージは何だと思いますか<3つまでに○印>

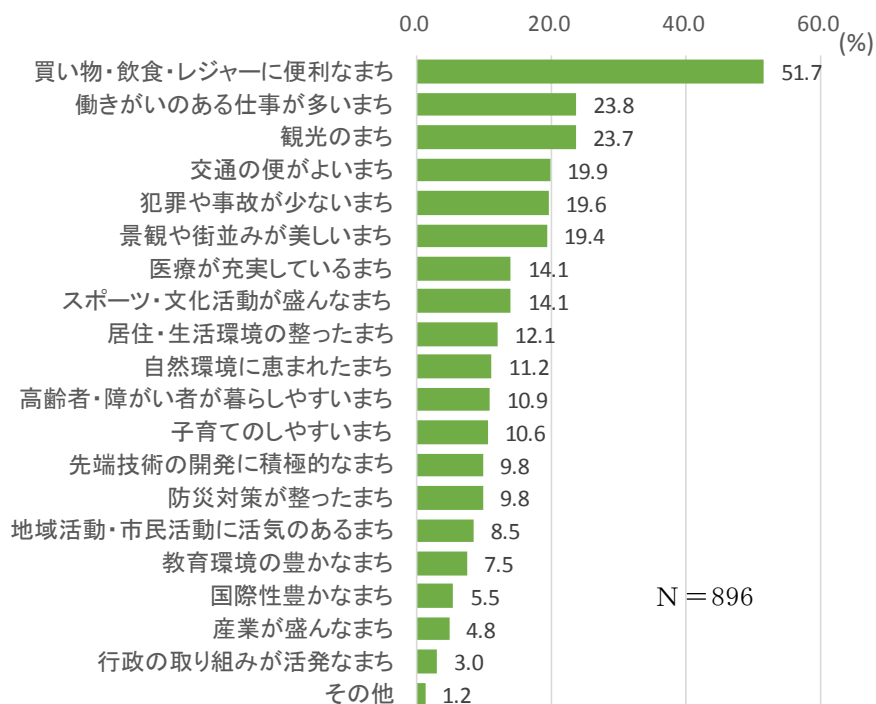
最も多いのは「自然環境に恵まれたまち」で71.5%、次いで「犯罪や事故が少ないまち」41.2%、「高齢者・障がい者が暮らしやすいまち」13.4%となっています。



問8 10年後、土岐市がどんなまちになったらいいと思いますか

<3つまでに○印>

最も多いのは「買い物・飲食・レジャーに便利なまち」で51.7%、次いで「働きがいのある仕事が多いまち」23.8%、「観光のまち」23.7%となっています。

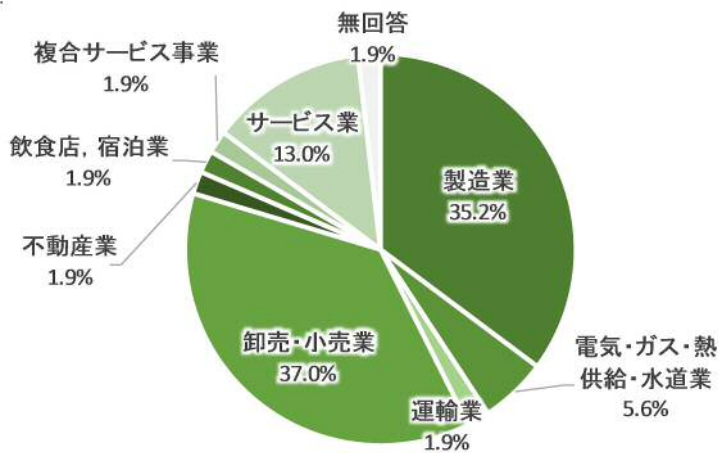


Ⅲ 企業・事業所意識調査

1 回答事業所の属性

設問1～5、16 企業・事業所の概要

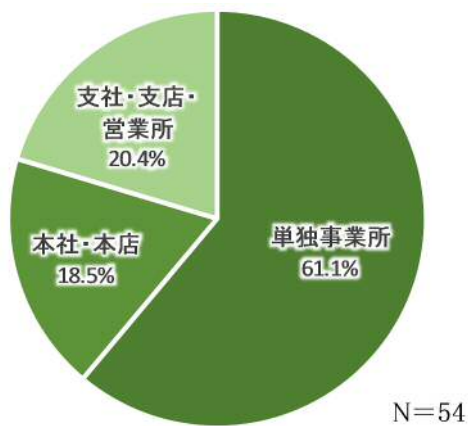
□業種



N=54

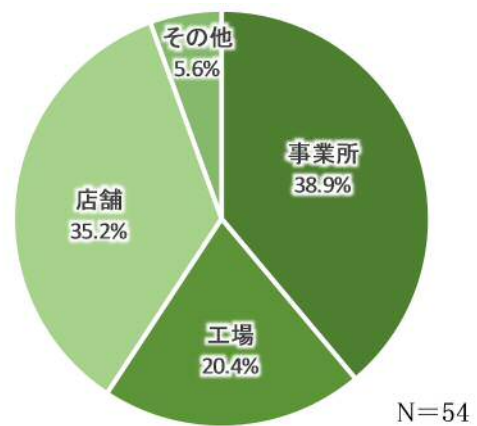
(農業、林業、漁業、鉱業、建設業、情報通信業、金融・保険業、医療・福祉、教育・学習支援業については回答なし)

□本・支社等の区分



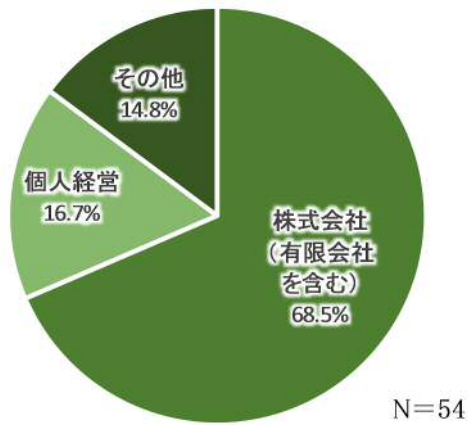
N=54

□形態

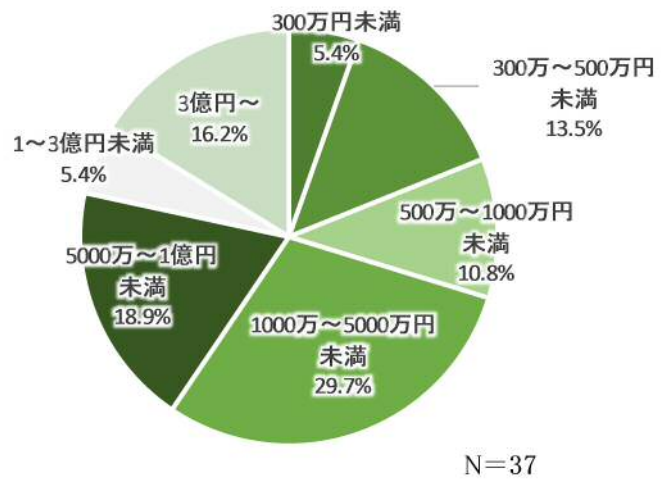


N=54

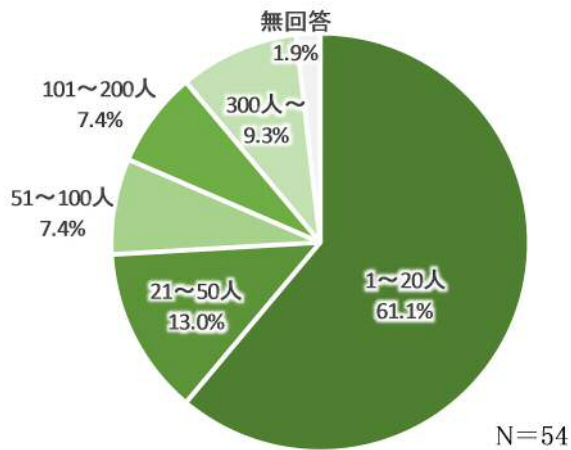
□経営組織



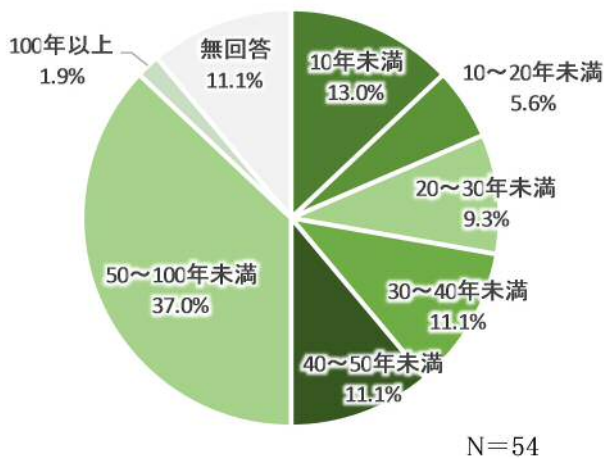
□資本金 (株式会社のみ回答)



□従業員数 (常時雇用数)



□土岐市で事業を行って何年になりますか

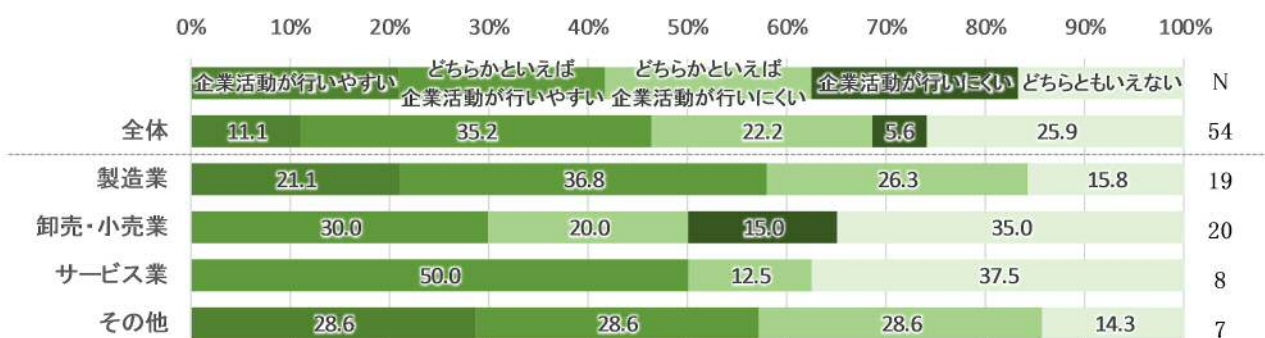
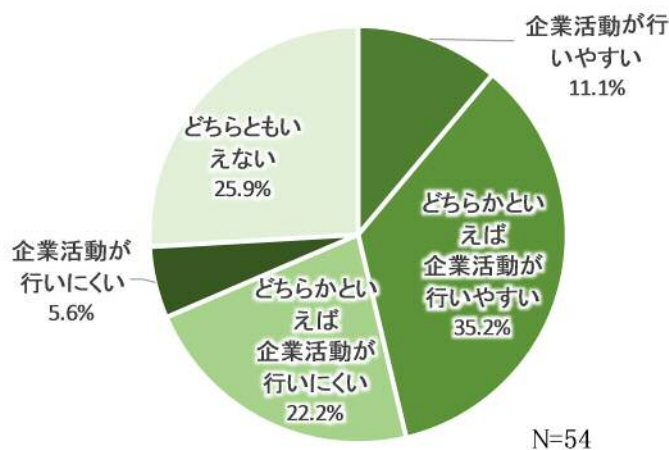


2 土岐市の特性について

設問6 貴社にとって、土岐市は、全体として企業活動が行いやすい地域だと思いますか <1つに○印>

最も多いのは「どちらかといえば企業活動が行いやすい」で35.2%、「企業活動が行いやすい」11.1%を合わせると46.3%が企業活動が行いやすい地域だとしています。

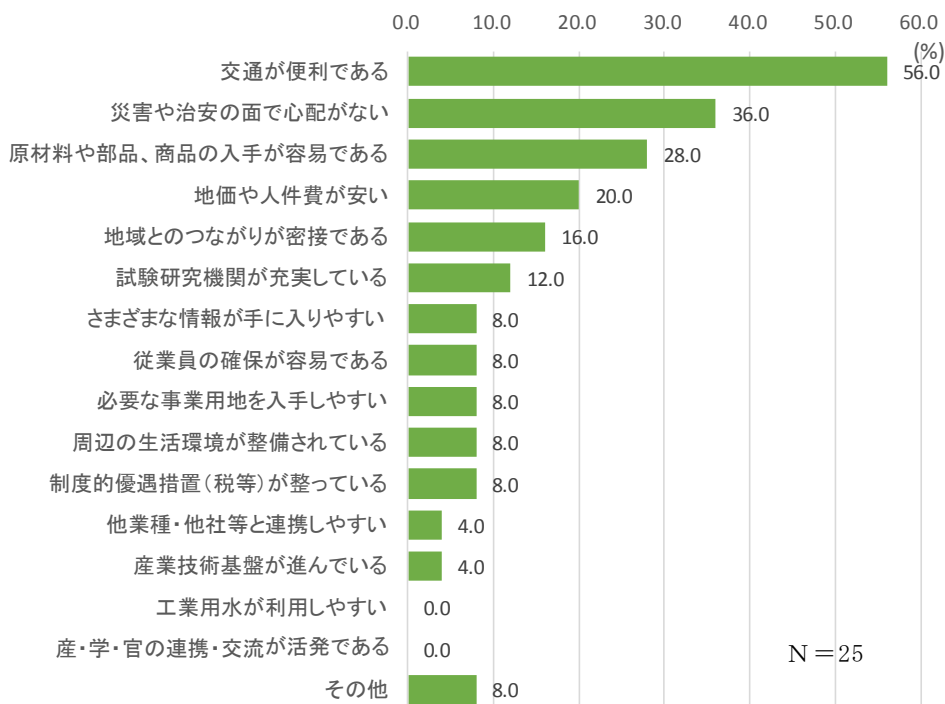
一方、「どちらかといえば企業活動が行いにくい」22.2%、「企業活動が行いにくい」5.6%を合わせると27.8%が企業活動が行いにくい地域だとしています。



設問6-1 貴社が企業活動を行いやすいのは、どのような面からですか

< 3つまでに○印 >

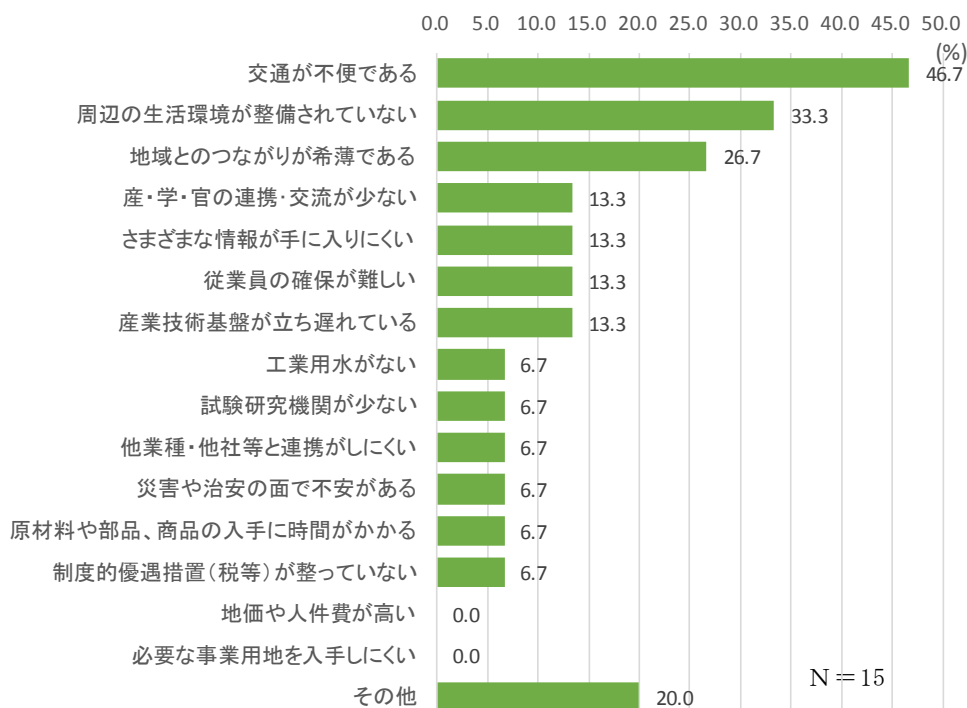
最も多いのは「交通が便利である」で56.0%、次いで「災害や治安の面で心配がない」36.0%、「原材料や部品、商品の入手が容易である」28.0%となっています。



設問6-2 貴社が企業活動を行いにくいのは、どのような面からですか

< 3つまでに○印 >

最も多いのは「交通が不便である」で46.7%、次いで「周辺の生活環境が整備されていない」33.3%、「地域とのつながりが希薄である」26.7%となっています。

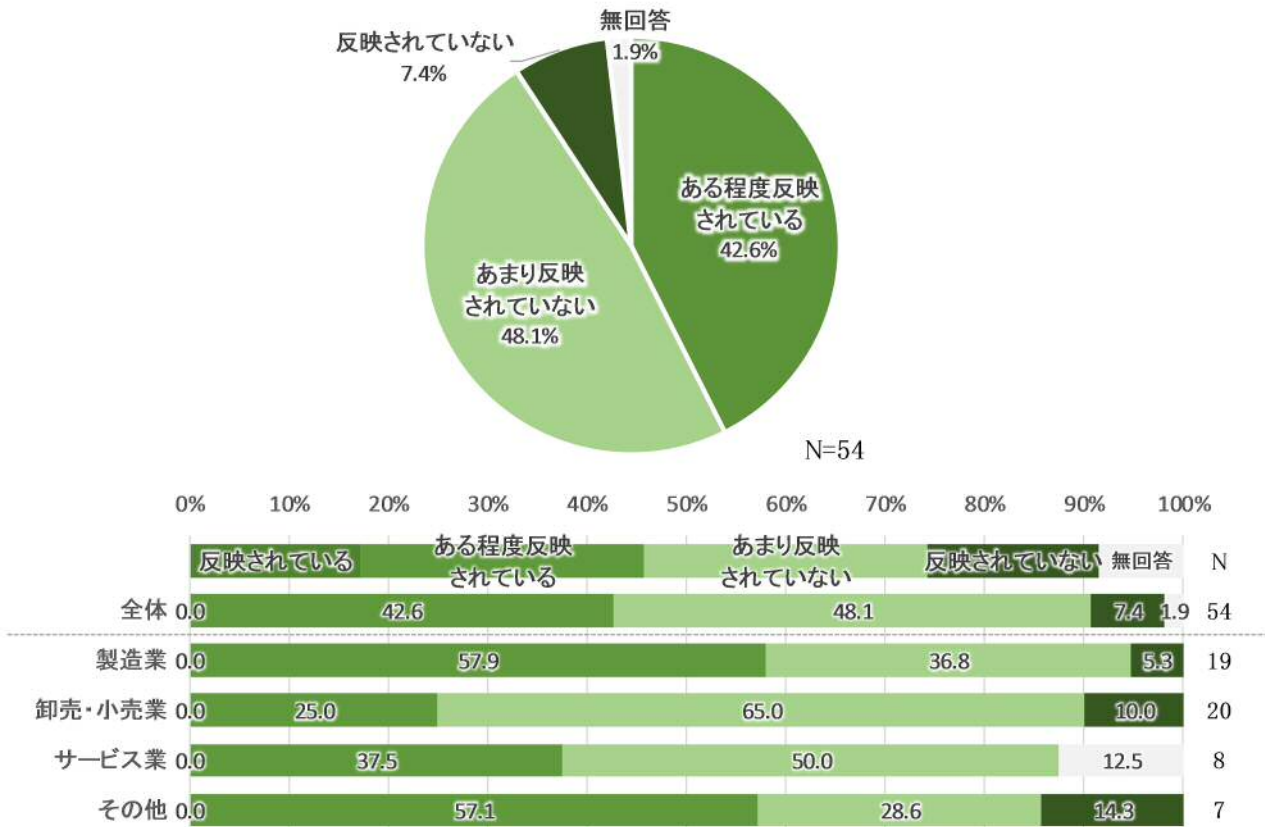


3 市政に対する評価

設問7 全体的にみて、事業者や市民の意見が土岐市のまちづくりに反映されていると思いますか <1つに○印>

「ある程度反映されている」は42.6%となっています。

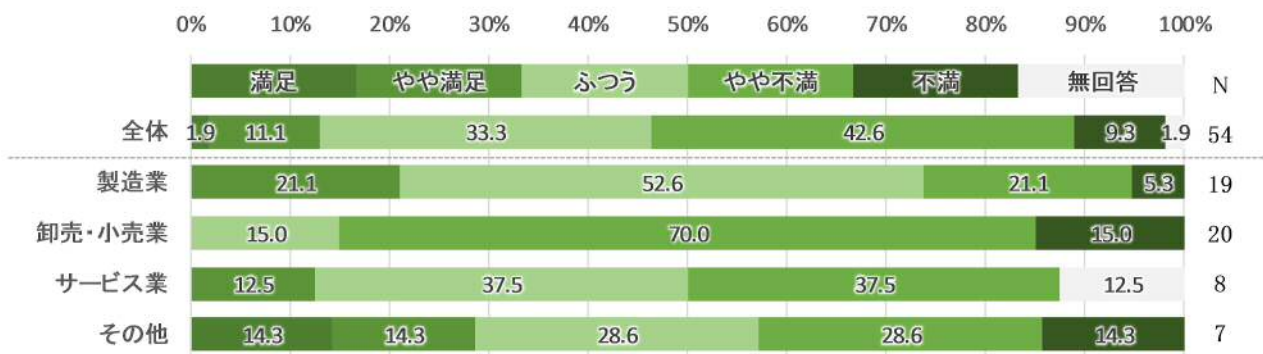
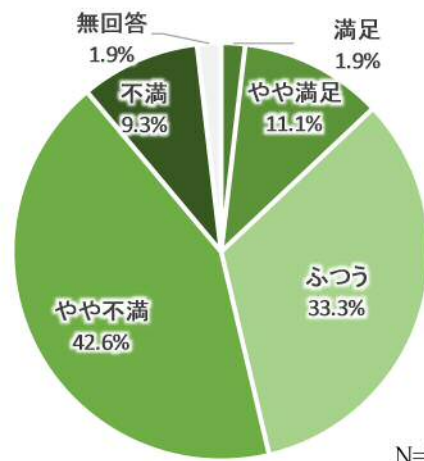
一方、「あまり反映されていない」48.1%、「反映されていない」7.4%を合わせると、55.5%が事業者等の意見がまちづくりに反映されていないとしています。



設問8 貴社は、これまでの土岐市のまちづくり全般の取り組みに満足していますか <1つに○印>

「満足」1.9%、「やや満足」11.1%で、合わせて13.0%が満足としています。

一方、「不満」9.3%、「やや不満」42.6%で、合わせて51.9%が不満としており、不満の方が多くなっています。

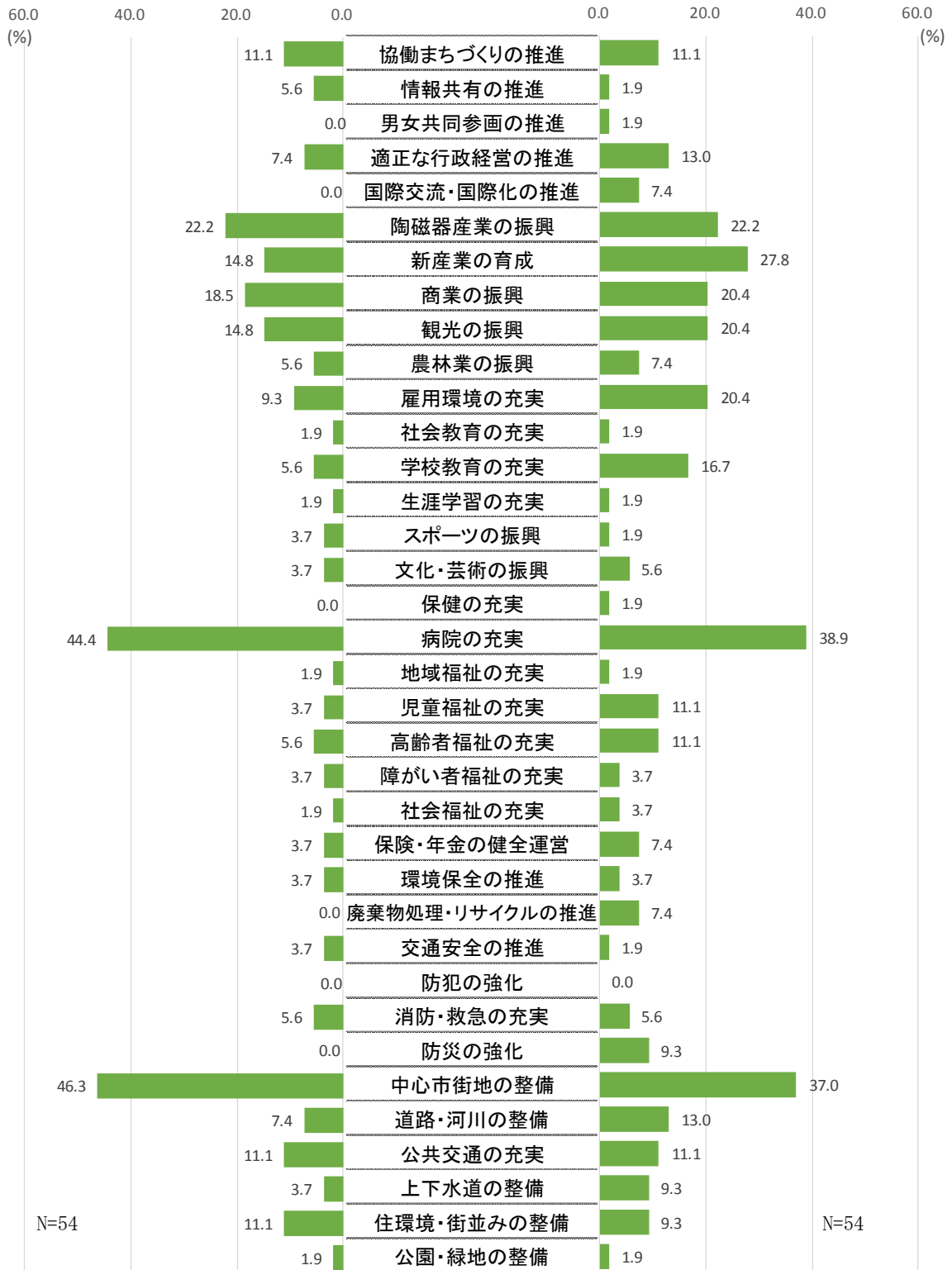


設問9 貴社は、これまでの土岐市のまちづくりの取り組みで、特に不満に思うもの、また、今後特に重要だと思うものを、それぞれ5つまでお答えください。

特に不満に思うものは「中心市街地の整備」「病院の充実」が多く、今後特に重要だと思うものも「中心市街地の整備」「病院の充実」が多くなっています。

<特に不満に思うもの>

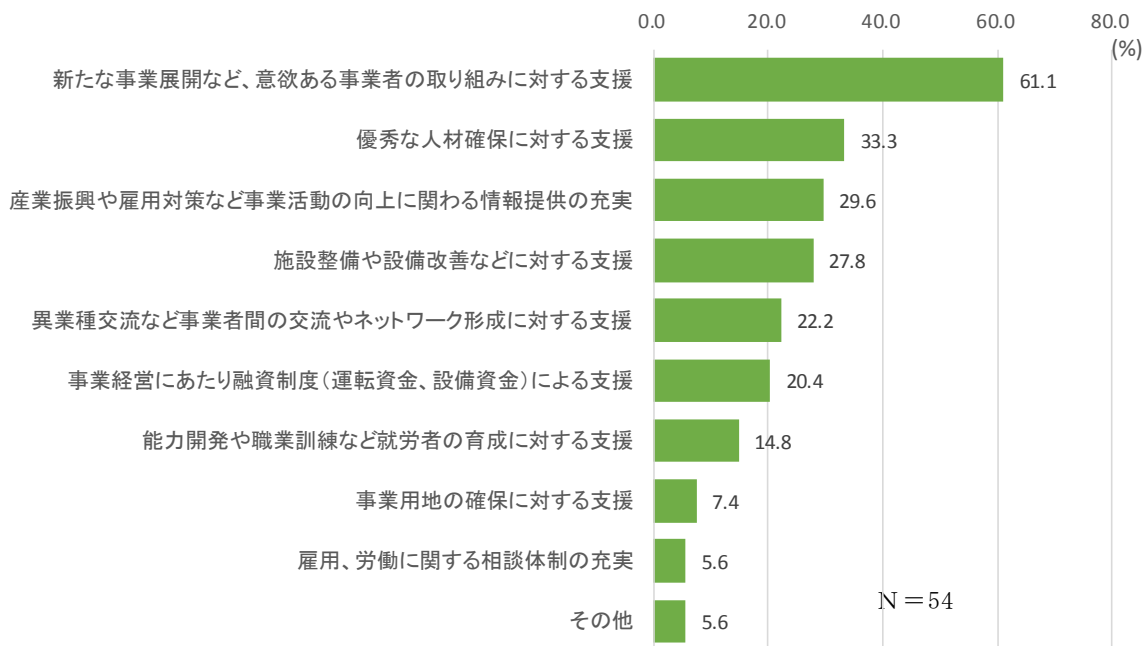
<今後特に重要だと思うもの>



4 産業振興について

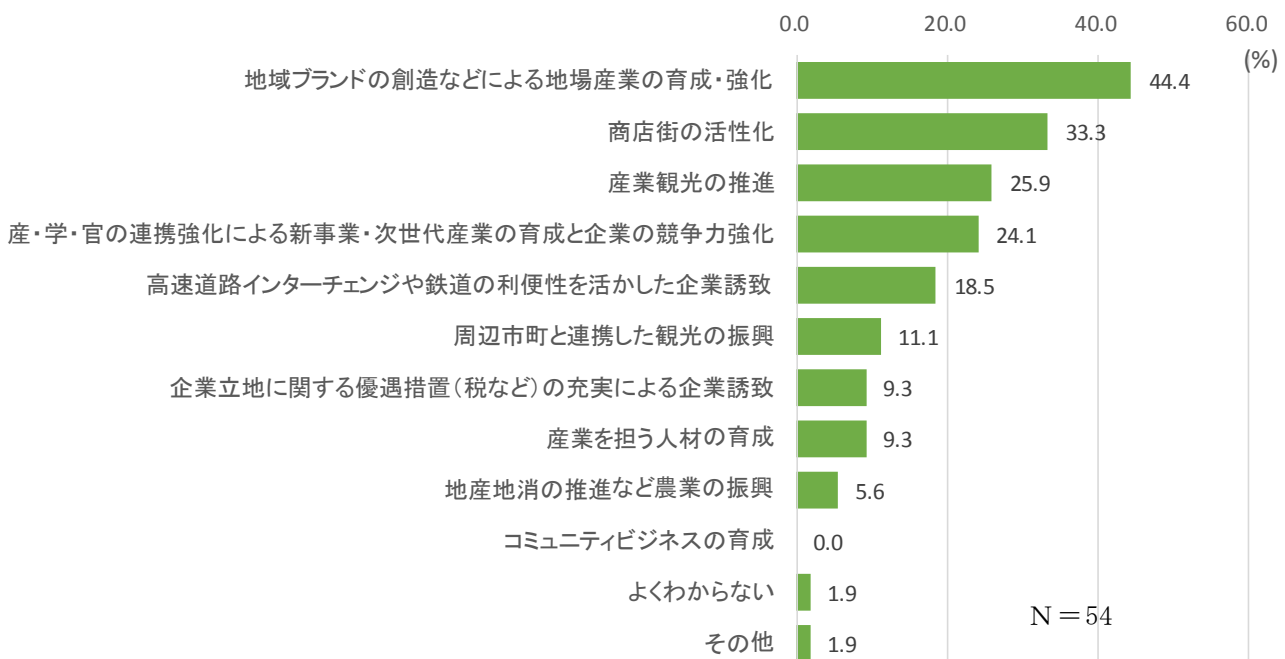
設問 10 土岐市における既存産業の育成・強化のために、どのような取り組みが必要だと思いますか <3つまでに○印>

最も多いのは「新たな事業展開など、意欲ある事業者の取り組みに対する支援」で61.1%、次いで「優秀な人材確保に対する支援」33.3%、「産業振興や雇用対策など事業活動の向上に関わる情報提供の充実」29.6%となっています。



設問 11 まちの活力の維持・創造の観点から、土岐市の産業を振興し活性化させるために何が重要だと思いますか <2つまでに○印>

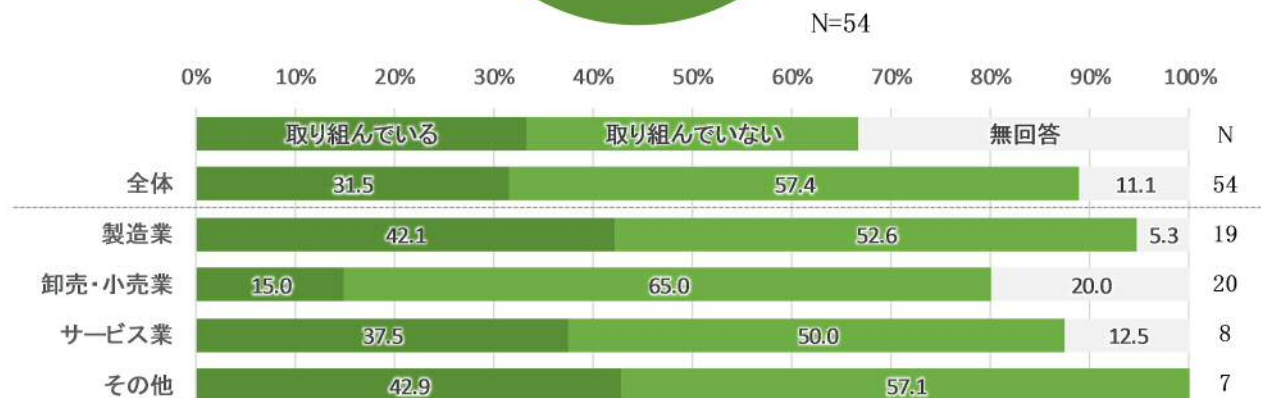
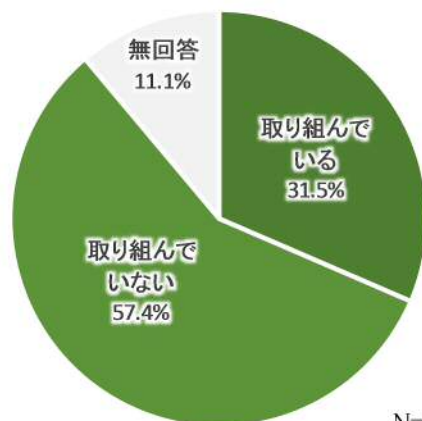
最も多いのは「地域ブランドの創造などによる地場産業の育成・強化」で44.4%、「商店街の活性化」33.3%、「産業観光の推進」25.9%、「産・学・官の連携強化による新事業・次世代産業の育成と企業の競争力強化」24.1%となっています。



5 まちづくりとの関わりについて

設問 12 貴社では、現在、地域活動への参加や社会貢献活動などに取り組んでいますか <1つに○印>

「取り組んでいる」は31.5%となっています。

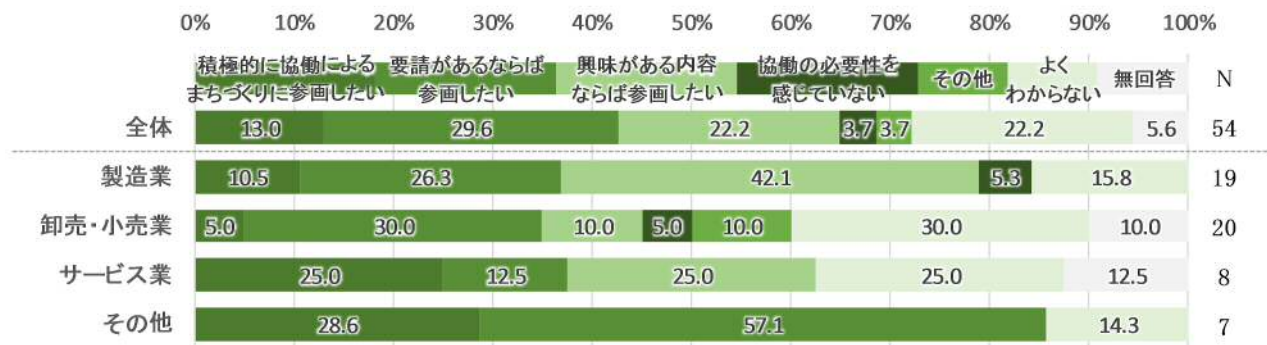
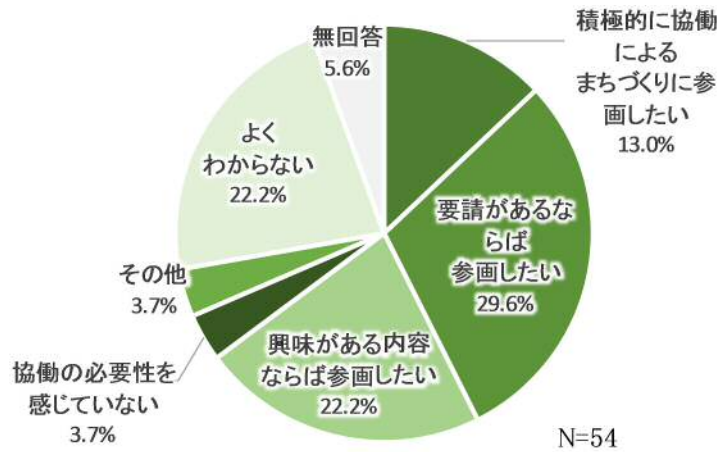


■現在、取り組んでいる地域活動、社会貢献活動

- 中学生・高校生の職場体験の受け入れ【6】
- 地域の清掃【4】
- 交通安全活動【3】
- 環境美化活動【2】
- 植栽・草刈
- 地域の団地の環境整備
- 地元高校からの定期採用
- 地元小学校との交流事業
- 青少年補導
- 観光協会への協力
- 朝市（駅前商店街、泉北団地）
- 中心市街地活性化推進委員会への参加
- 土岐市駅伝大会への参加
- 夏の花火大会への参加
- 地域の夏祭り協賛金への寄付
- 地域の法人協力金寄付
- 地元行事への協賛
- 陶磁器産業の活性化・PR
- 地域の産業振興
- 地域住民や県市議のための工場見学
- 廃棄物リサイクル

設問 13 協働によるまちづくりへの関わり方について、貴社はどのようにお考えですか <1つに○印>

「積極的に協働によるまちづくりに参画したい」が 13.0%、「要請があるならば参画したい」が 29.6%、「興味がある内容ならば参画したい」が 22.2%となっており、合わせて 64.8%が協働のまちづくりに参画したいと考えています。



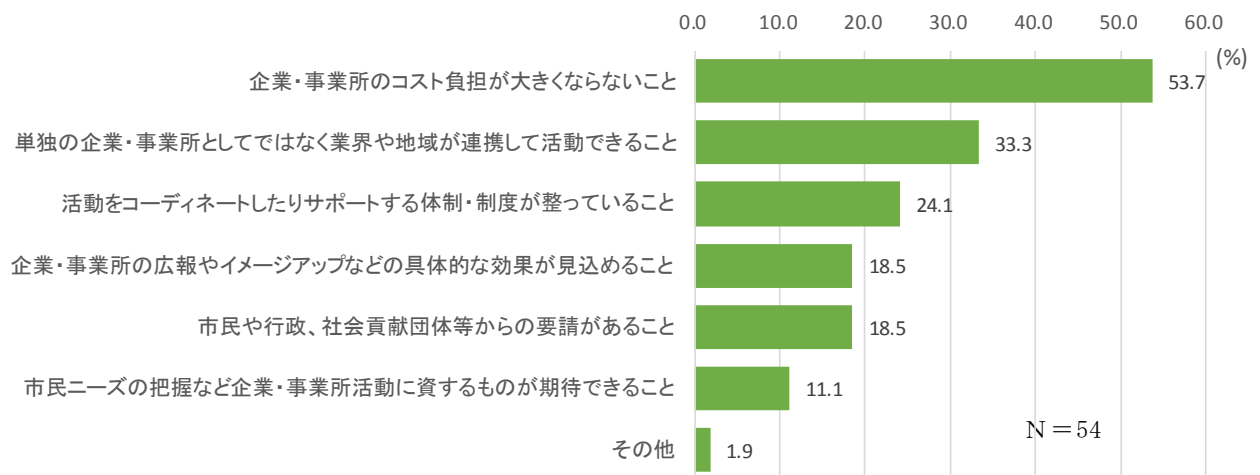
■今後、協働によるまちづくりに参画したいと思う内容

- 体験学習、インターシップ【5】
- 環境美化活動【5】
- (環境美化活動の作業に参加するだけでなく、そのための基礎知識や応用できることなどを学べる機会があれば参加したい。)
- 小中学校への陶磁器の制作体験・指導や講師の派遣
- 青少年補導
- 交通安全活動【2】
- 中心市街地活性化、商店街活性化【2】
- 店にいてできること(来てもらった人に口頭で説明したい)
- 地域観光振興と集客の取り組み
- 大型店の参入が進む中、個人事業者としての今後の生き残り方などのセミナー
- 地域の産業振興
- 防災活動、災害時の活動

設問 14 企業や事業所が、地域活動や社会貢献活動など、協働によるまちづくりに積極的に参画するために、何が重要だと思いますか

＜2つまでに○印＞

最も多いのは「企業・事業所のコスト負担が大きくなること」で 53.7%、次いで「単独の企業・事業所としてではなく業界や地域が連携して活動できること」33.3%、「活動をコーディネートしたりサポートする体制・制度が整っていること」24.1%となっています。

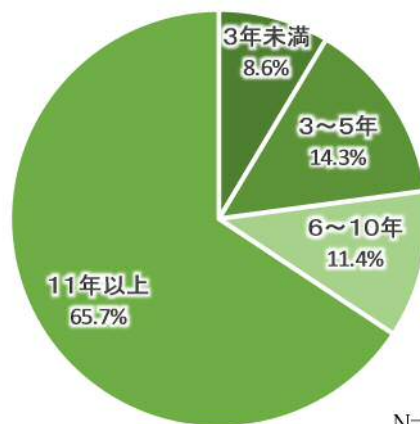


IV 市民活動団体等意識調査

1 回答団体の属性

設問1 設立してから何年になりますか <1つに○印>

最も多いのは「11年以上」で65.7%、次いで「3～5年」が14.3%、「6～10年」が11.4%となっています。



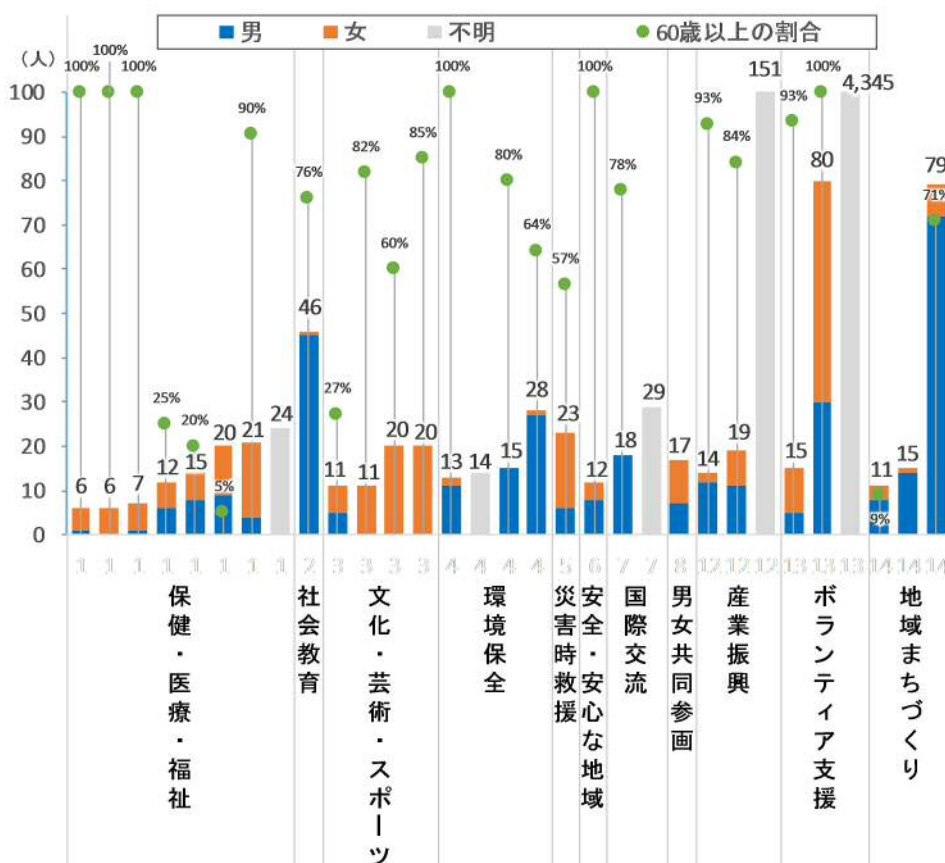
N=35

設問2 会員数は何人くらいですか

会員数は20人前後の団体が多くなっていますが、産業振興やボランティア支援、地域まちづくりの活動をしている団体では100人前後またはそれ以上の団体も見られます。

会員の性別をみると、文化・芸術・スポーツに関する活動をしている団体では女性が多く、社会教育、環境保全、地域まちづくりの活動をしている団体では男性が多くなっています。

60歳以上の割合は、60%～100%の団体が多く、平均で71%となっています。

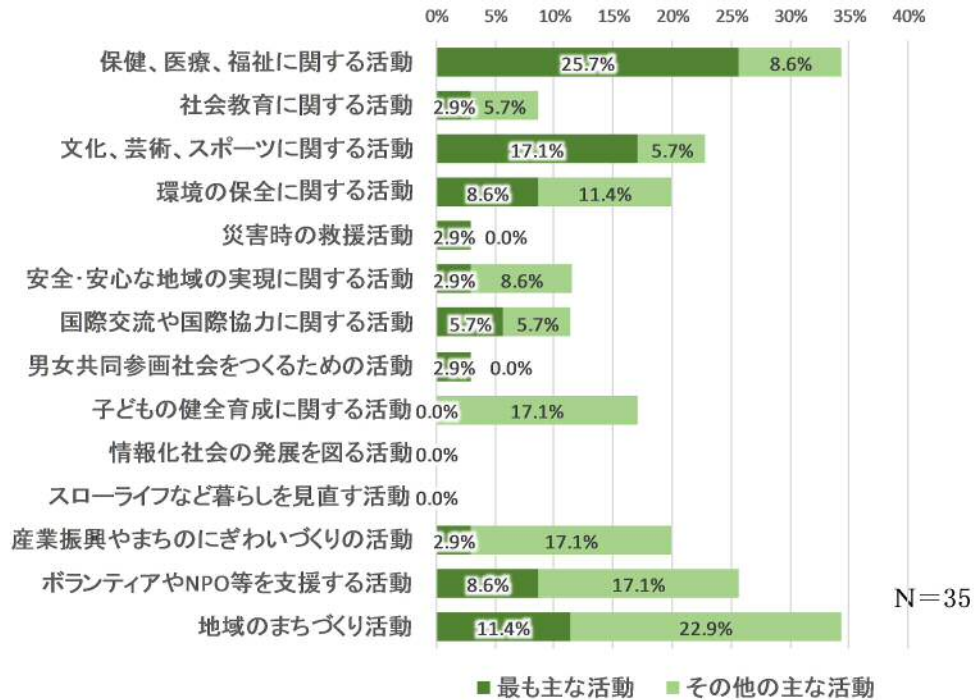


設問3 主にどのような活動をしていますか

＜最も主な活動1つに◎印、その他の主な活動にいくつでも○印＞

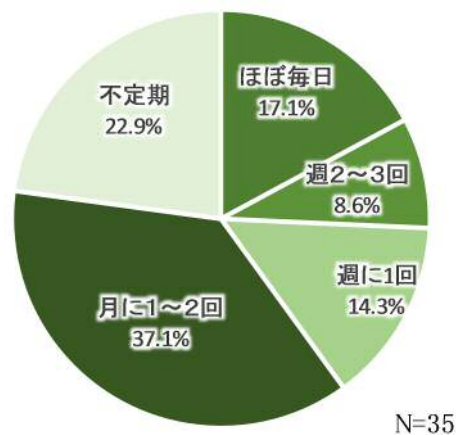
最も主な活動としては「保健、医療、福祉に関する活動」が25.7%で最も多く、次いで「文化、芸術、スポーツに関する活動」が17.1%となっています。

その他の主な活動も含めると「地域のまちづくり活動」、「保健、医療、福祉に関する活動」、「ボランティアやNPO等を支援する活動」が多くなっています。



設問4 活動は、どのくらいの頻度で行っていますか <1つに○印>

活動は「月に1～2回」の頻度で行っている団体が多く37.1%、「不定期」が22.9%、「ほぼ毎日」が17.1%となっています。

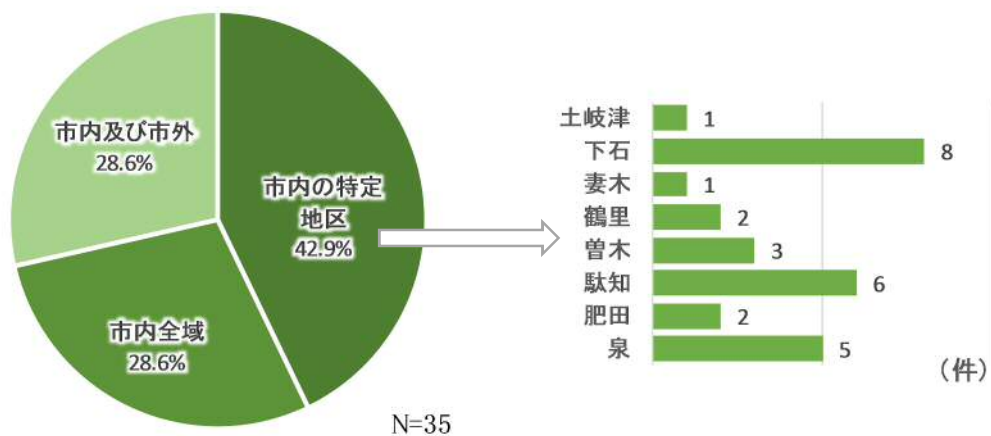


設問5 主にどのような地区で活動していますか <1つに○印>

「市内の特定地区」と回答した方は主な活動地区をお答えください

<あてはまるものすべてに○印>

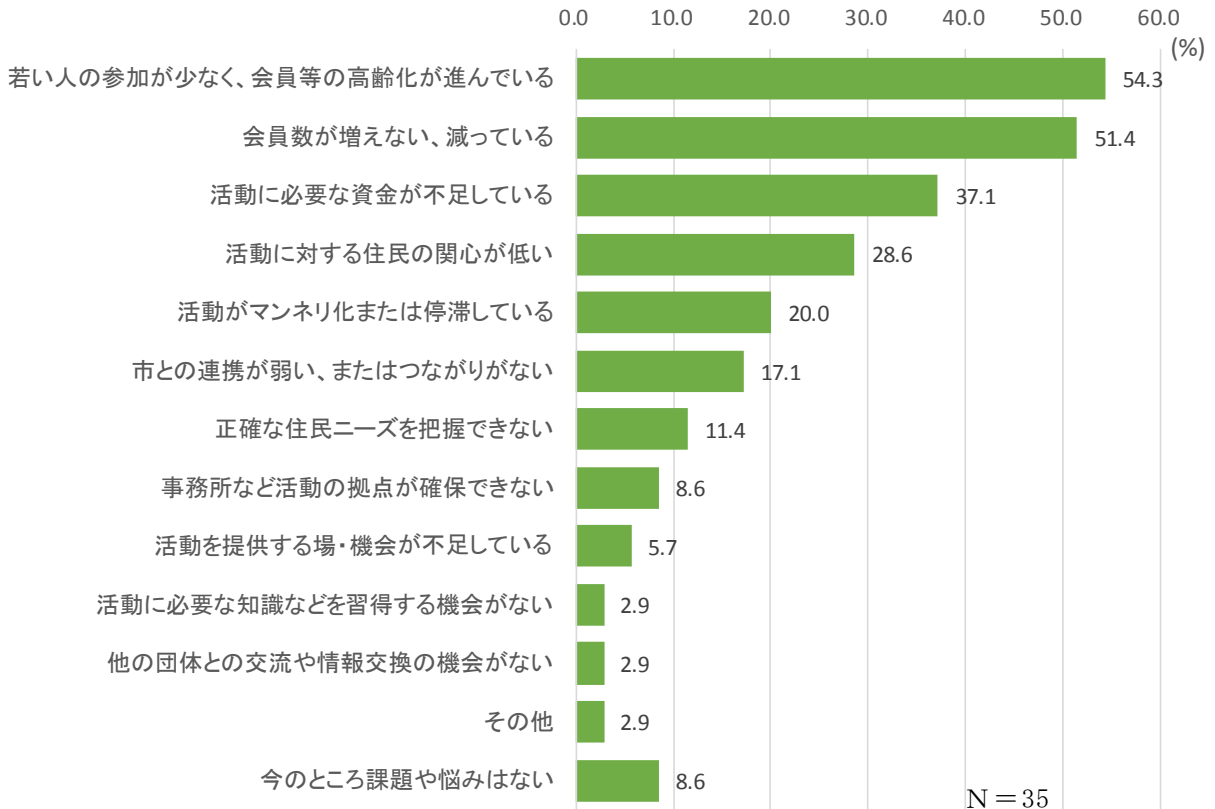
最も多いのは「市内の特定地区」で42.9%となっています。主な活動地区としては、「下石」、「駄知」、「泉」が多くなっています。



2 活動についての課題

設問6 現在、抱えている課題は何ですか <あてはまるものすべてに○印>

最も多いのは「若い人の参加が少なく、会員等の高齢化が進んでいる」で 54.3%、次いで「会員数が増えない、減っている」51.4%、「活動に必要な資金が不足している」37.1%となっています。

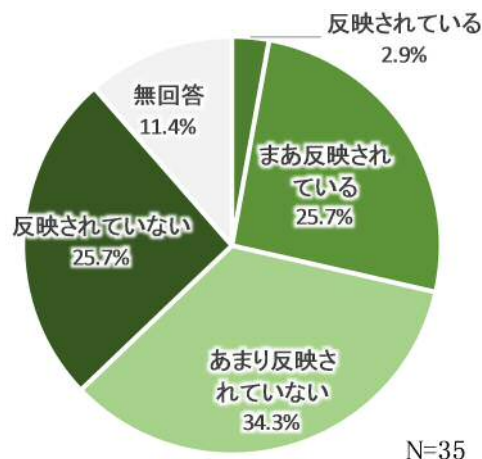


3 協働のまちづくりについて

設問7 全体的にみて、団体やグループの意見が土岐市のまちづくりに反映されていると思いますか <1つに○印>

「反映されている」2.9%、「まあ反映されている」は25.7%となっています。

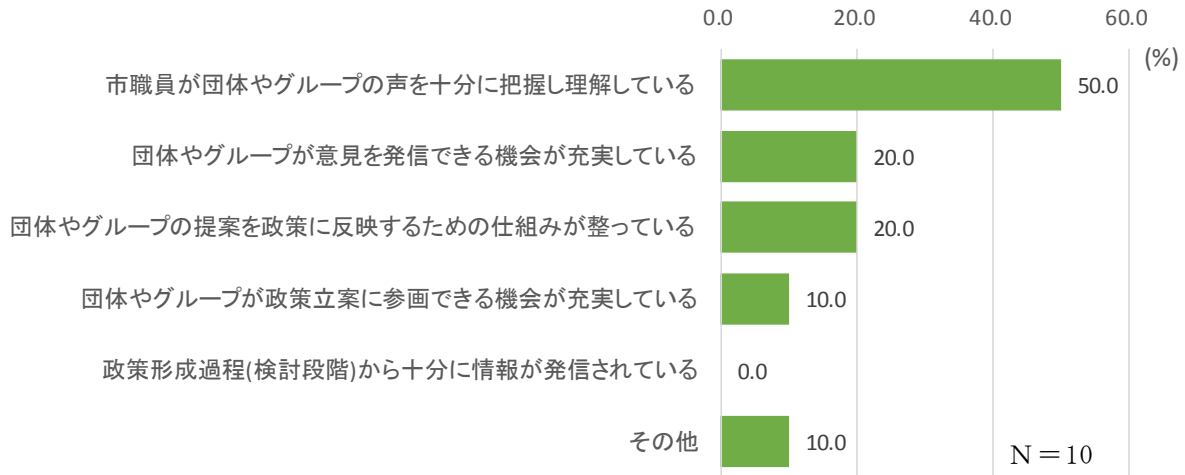
一方、「あまり反映されていない」34.3%、「反映されていない」25.7%を合わせると、60.0%が意見がまちづくりに反映されていないとしています。



設問 7-1 反映されていると思うのは、どのような面からですか

〈あてはまるものすべてに○印〉

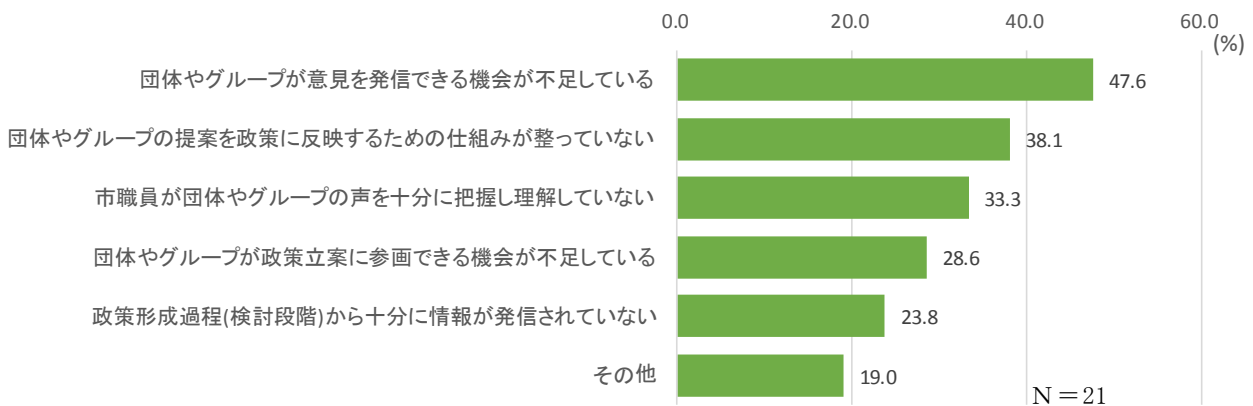
最も多いのは「市職員が団体やグループの声を十分に把握し理解している」で 50.0%となっています。



設問 7-2 反映されていないと思うのは、どのような面からですか

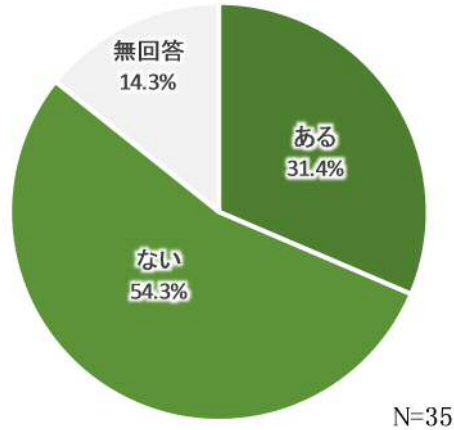
〈あてはまるものすべてに○印〉

最も多いのは「団体やグループが意見を発信できる機会が不足している」で 47.6%、次いで「団体やグループの提案を政策に反映するための仕組みが整っていない」38.1%、「市職員が団体やグループの声を十分に把握し理解していない」33.3%となっています。



設問8 市民や行政、団体等の協働によるまちづくりにおいて、すでに市との関わりがありますか <1つに○印>

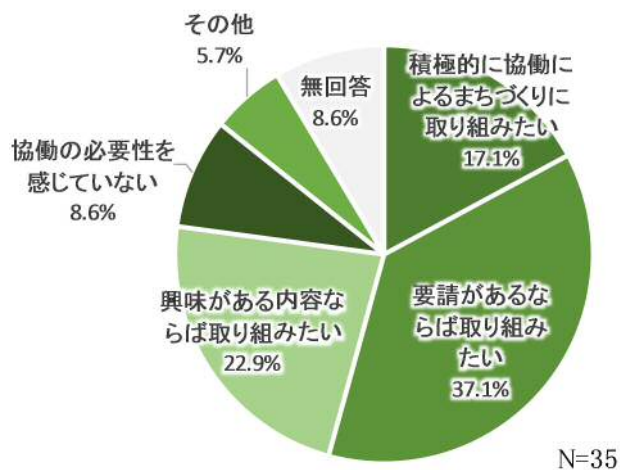
すでに市との関わりが「ある」は31.4%、「ない」は54.3%となっています。



設問9 今後、協働によるまちづくりについて、どのようにお考えですか

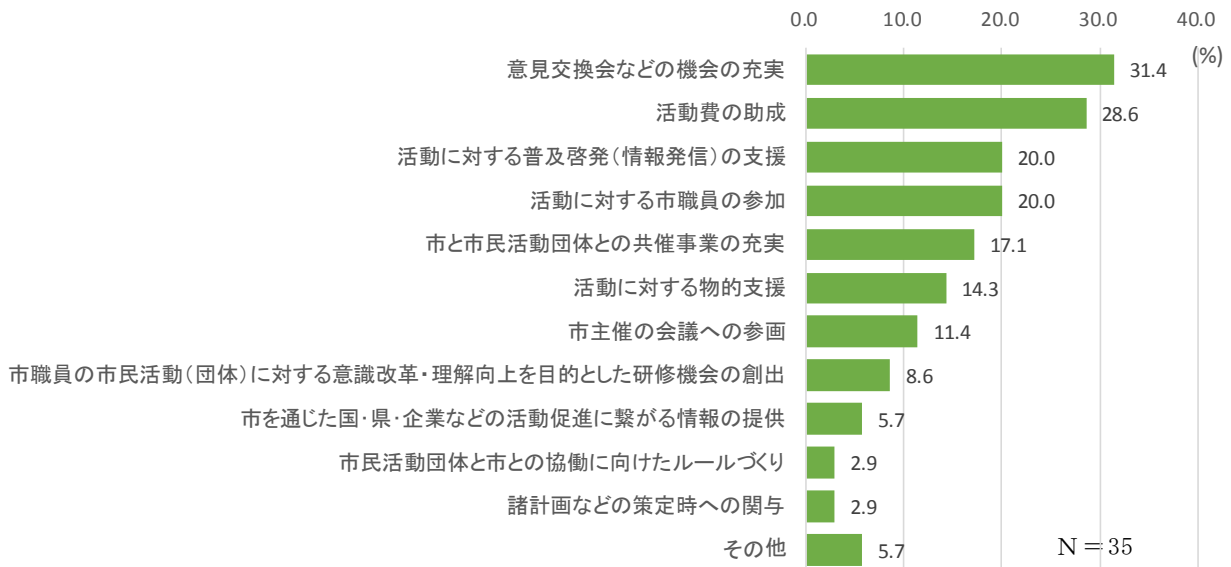
<1つに○印>

「積極的に協働によるまちづくりに取り組みたい」が17.1%、「要請があるならば取り組みたい」が37.1%、「興味がある内容ならば取り組みたい」が22.9%となっており、合わせて77.1%が協働のまちづくりに取り組みたいと考えています。



設問 10 今後、団体と市が協働によるまちづくりを進めるために、市に期待することは何ですか <3つまでに○印>

最も多いのは「意見交換会などの機会の充実」で 31.4%、次いで「活動費の助成」28.6%、「活動に対する普及啓発（情報発信）の支援」、「活動に対する市職員の参加」が 20.0%となっています。



4 団体から見た土岐市の強み・弱みについて

設問 11 各種活動に取り組まれている団体の皆さまの視点からみて、土岐市の強み（良い点、活かすべき点）は何だと思えますか

<箇条書きでご記入ください>

□土岐市の強み（良い点、活かすべき点）

- 地場産業があること（不況の影響で、最近はあまりよくないが）
- 地場産業を持っている
- 伝統産業が今も中心となっている
- 陶器のまち（外への積極的な情報発信ができていない）
- 陶芸を生かした町づくり
- 陶磁器等の地場産業を活かすべき
- 特徴的な文化、産業がある
- 歴史がある
- 歴史を持っている
- 埋もれている歴史遺産の観光資源としての活用
- 車の交通網
- 大規模消費地へのアクセスが良い（高速道路）
- 名古屋、豊田方面の通勤に便利な場所であること
- あまり道が混まず、移動時間がかからない
- 自然
- 自然資源がある
- 住宅都市にする
- 既に、来訪者が多い
- アウトレットが出来て、市外からの客が増えた事を利用して、活性化につなげられるようにする
- のびしろがある
- 新産業、新事業の受入（閉鎖的でない）
- 人柄のいい方が多いこと
- 人との親密性、人柄
- 弱小の作業所であるが、存在を認めるよう努力されること
- 活動に、市の職員の参加がある
- 福祉課を通じて、依頼することに前向きに対応してもらえること
- 団体の活動について、支所が積極的に支援してくれること

設問 12 各種活動に取り組まれている団体の皆さまの視点からみて、土岐市の弱み（悪い点、改善が必要な点）は何だと思えますか

<箇条書きでご記入ください>

□土岐市の弱み（悪い点、改善が必要な点）

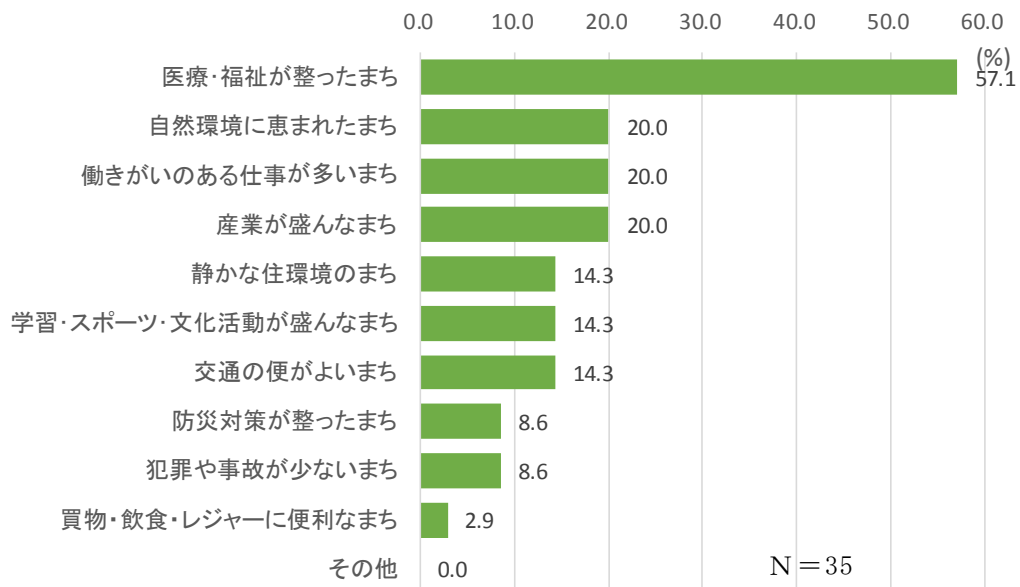
- 土岐市駅前の衰退
- 駅前の開発が進まない
- 市の中心がはっきりしないので、駅周辺の開発が必要
- 駅、商店街、デパートの老朽化による町のイメージダウン
- 地元での消費の衰退（中心部）で商店が消えていつている
- 土岐市の産業の衰退
- 地場産業の低迷
- 陶磁器産業の衰退のイメージが強い
- 地場産業の活性化を図る
- 陶磁器に頼りすぎており、他の良い点を見失っている
- 美濃焼きの産地としてポスター等に志野・織部の写真が多く使われているが、窯元がほとんどない
- 町が強く、市として、まとまりがない
- 8つの町村の弊害
- 町村間の連携
- 市全体で行う行事がない
- 支所の対応に対して、本所の対応が弱い
- 地域包括の役割が達成されていない
- 縦割り行政であり、改革が必要である
- 改革や新しいことに、積極的でないように感じる
- 若者の活躍できる場が狭い上に、年長者が頭を抑える（保守的）
- 子育て世帯への支援
- 人口の減少、流出
- 活動費の助成が少ない
- 活動費がもう少しあれば積極的に活動できると思う
- 国道19号周辺が寂れている
- 強みを活用できていない
- 観光拠点の集中投資・資源開発
- 草刈などのゴミを各自が持っていかなければならない
- 市及び、関連団体等にあまりにも親族が多すぎる
- すべてにおいて、上目線で指示をしたがる
- 市とのつながりが少ないように思うので、一度、可児市の姿を知ってほしい
- 多治見の様子を見てから、瑞浪と歩調を合わせているような感じがする
- 各種代替医療を取り入れた、医療費の削減を図るべきだ
- 無駄が多い

5 将来のまちのイメージについて

設問 13 これからの土岐市はどのようなまちになると良いと思いますか

<2つまでに○印>

最も多いのは「医療・福祉が整ったまち」で 57.1%、次いで「自然環境に恵まれたまち」、「働きがいのある仕事が多いまち」、「産業が盛んなまち」が 20.0%となっています。

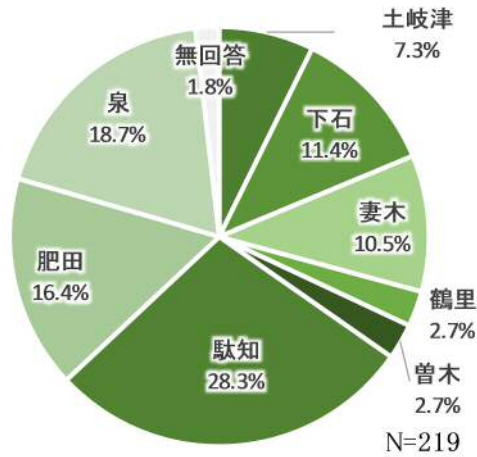


V 自治会意識調査

1 回答自治会の属性

問1～4 自治会の概要

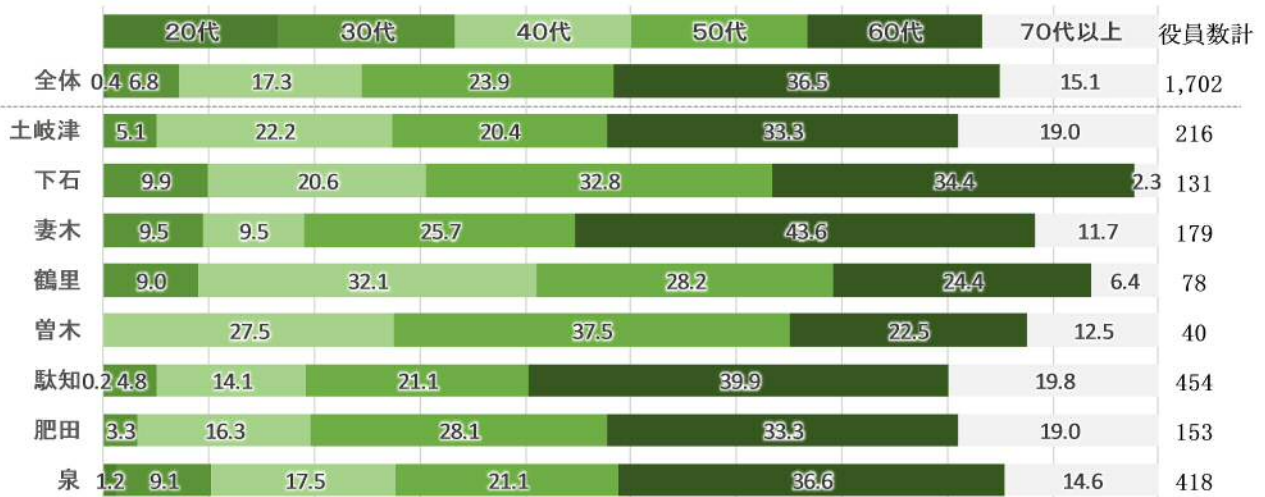
□地区



□加入状況、役員構成

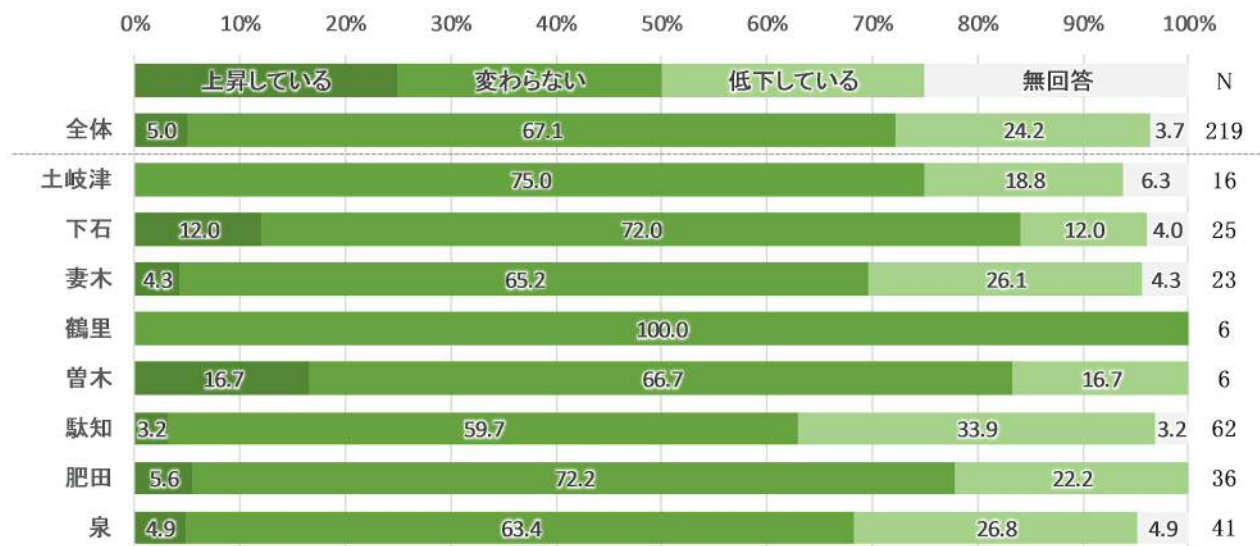
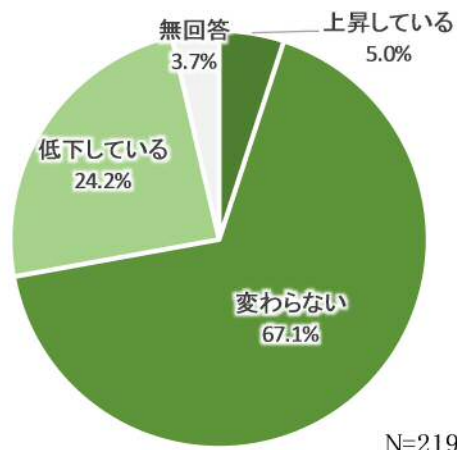
	加入世帯数(平均)	加入率(平均)	役員数(平均)
全体	72.5	95.2	8.8
土岐津	101.6	96.1	15.5
下石	75.9	97.9	7.9
妻木	94.2	95.5	8.5
鶴里	52.8	99.8	13.0
曾木	49.7	99.6	6.7
駄知	69.5	98.3	8.2
肥田	37.9	92.3	4.5
泉	89.9	90.0	11.0
不明	73.5	92.7	10.3

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



□近年の自治会加入率の推移

近年の自治会加入率は「変わらない」が67.1%、「上昇している」が5.0%あるものの、「低下している」が24.2%となっています。

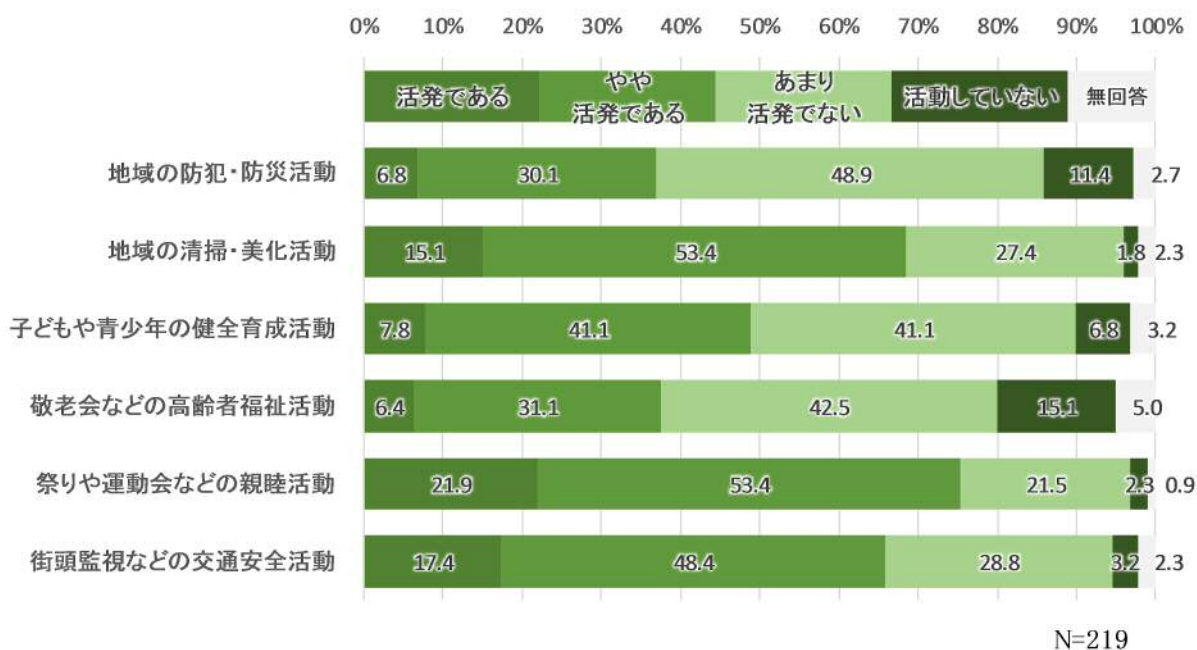


2 自治会活動について

問5 貴自治会の現在の活動内容と活動状況についてお答えください

『祭りや運動会などの親睦活動』、『地域の清掃・美化活動』、『街頭監視などの交通安全活動』は、活発に行っている自治会が（「活発である」「やや活発である」を合わせると）6～7割と多くなっています。

一方、『子どもや青少年の健全育成活動』は5割弱、『敬老会などの高齢者福祉活動』、『地域の防犯・防災活動』は4割弱が活発に行っているとしています。

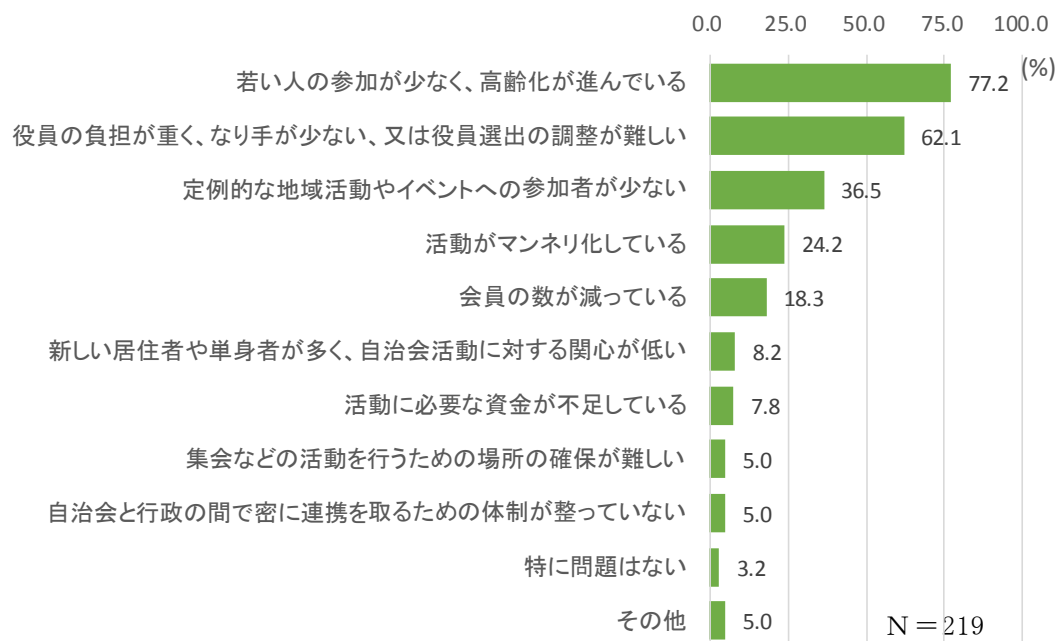


問6 今後、貴自治会で取り組みたいとお考えの活動がありましたら、ご記入ください

地区	今後の活動
土岐津	防犯、防災活動。自警団。美化運動、花いっぱい運動の強化。
下石	防災設備。
妻木	西陵町防災計画＝「み～んなやろま～か計画」を基本とした訓練やPR活動を通じた住み心地の良い町内づくり。
妻木	地域の防災活動は、災害図上訓練、防災訓練(年1回)は行われているが、町内毎の町民による危険箇所の認識啓蒙活動を広めていく必要がある。体制図も形式的と思われるので、高齢者、弱者も含めた緊急時対応、予防的な計画策定が必要。
妻木	自助、互助の意識した取組。学童、生活道路の安全確保。
妻木	主要活動である祭りの拠点である広場への取り付け道路が危険な状態にあることから改修もしくは新道を建設したいが、資金がなく困っている。
妻木	現在自分自身が勤め人であることから、役が回ってきたときには自治会活動に関わるが、そうでない場合はなかなか関わっていない。
鶴里	高齢者福祉施設の建設に向けて取り組みたい。
鶴里	今の活動を維持するので精一杯。
駄知	区の組織の再編成。
駄知	駄知地区は現在町の編成に取り組んでいる。
駄知	世代を超えた懇親会。
駄知	町内で一同に会する機会は年に一度の総会のみである。年に2回ほど日帰りバスツアーなどを企画し、親睦を深めたい。
駄知	特に予定、計画はない。大半が70代のため、特に独居老人のケアをしていきたい。
駄知	市営住宅で市の方針でもあるが、新しく入居する人がなく、入居人も減少する一方で老人家庭になってきている。このままでは自治会の存続もあやういので市役所にも相談に乗っていただきたい。
泉	自治会役員の負担増となるため、取り組みたい活動はない。
泉	町内行事の削減。町内単独行事。親睦日帰りバス旅行、町内夏祭り、総会参加者が数少ない行事は削減を検討。
泉	町内の人口構成が世間並みになり若い人や子供が少なく、一人暮らしが増えている。町内という意識がなくなりつつある。現在、夏祭りと秋祭り、清掃活動を行っている。災害の訓練を考えているがまだ実行できていない。
泉	深沢川とその支流、大向川、市之沢、田の洞川の氾濫、土砂災害被害を何度も経験している。自治会独自の取り組みを考えているが、具体的な方法がわからない。
泉	防災強化活動。

問7 貴自治会の活動を行う上で、問題点はありますか <3つまでに○印>

最も多いのは「若い人の参加が少なく、高齢化が進んでいる」で77.2%、次いで「役員の負担が重く、なり手が少ない、又は役員選出の調整が難しい」62.1%、「定例的な地域活動やイベントへの参加者が少ない」36.5%となっています。



- 独居老人や生活困窮者の組合費の集金。(駄知)
- 高齢化のため自治会の役員の成り手がなく選出困難。(駄知)
- 高齢者が増えてきており、役員の選出が難しくなっており、各行事イベントへの参加も難しい。(泉)
- 毎年自治会役員の選出に苦勞している。(泉)
- いろいろな行事に対してあまり関心がない。協力的でなく役員決めが大変。(泉)
- 役員は単年制である。(肥田)
- 全世帯で高齢化が進んでいる。これから先地域の清掃参加等が負担になってくると思う。(肥田)
- 世代交代が進まない。(肥田)
- 若者の未婚率が上がり、子供が激減していて、先行きが不安。(下石)
- 働く場所が無い。若い人が町から出て行く。(泉)
- 現在の状況にそぐわない無駄な地域活動や団体があるのではないかと。衰退している町内会にとっては活動には負担が多すぎる。(土岐津)
- 自治会に入っていない人への連絡に問題あり。(泉)
- アパートが多いので自治会に入らない。資源ごみの出し方ができていない。(肥田)
- 美化活動の一環であるゴミ集積所について、自治会未加入者がほとんどである集合住宅入居者とのトラブルが後を絶たない。市はこの問題に根本的に取り組むべきである。(妻木)

3 自治会から見た土岐市の強み・弱み、地域の課題について

問8 日頃から地域活動に携わっている自治会の視点から見て、土岐市の強み、弱みは何だと思えますか
貴自治会がある地域では、どのようなまちづくり課題がありますか

□土岐市の強み（良い点、活かすべき点）

地区	強み
土岐津	大型店舗進出による雇用に期待が大きい。
土岐津	企業誘致できる土地がある。
土岐津	道路整備が進み便利な所であるから、もっと企業誘致できるはず。
土岐津	工業団地、企業誘致、アウトレット周辺の商業施設など時代の流れに対し積極的に行っていること。
土岐津	公共の土地を生かした企業誘致。
土岐津	交通の利便性が高い。企業誘致。
土岐津	ゴミ収集を市で行っているため、町内清掃等で臨機応変に対応してくれてありがたい。
下石	商業工業施設の誘致。
下石	昔からの人づきあいが残っている。
妻木	大都市に比べ地縁や近所づきあいが残っており、地域活動に協力的である。
妻木	東海環状道のアウトレットの商業施設（アウトレット、テラスゲート、イオン）。美濃焼。歴史的資源。
妻木	JR 中央線の駅、高速 IC が二つもあること。
妻木	環状道路に近い。
妻木	ゴミ集積所の清掃活動が積極的である。
妻木	税金を少しでも安くしてほしい。
妻木	陶磁器産業。
妻木	焼き物のまち。
妻木	緑が多い環境。
鶴里	都会的な部分と田舎の良さを併せ持っている点。
鶴里	土岐市所有の土地が多くあること。この土地を活かして工業団地と住宅団地の建設を進めてほしい。
曾木	2本の高速道路 IC。アウトレット。テラスゲート。イオンの進出。
駄知	文化資源がある。田舎である。
駄知	陶器文化。
駄知	焼き物のまちとアピールできること。
駄知	焼き物を活かした観光産業。
駄知	地場産業がある。
駄知	地場産業があること。
駄知	伝統ある陶磁器産業がある。
駄知	陶磁器の場産業の良さを生かし、体験、見学等の強化を行う。同時に催事、名所、史跡などの整備を行うことで観光客を常時の受け入れ、集客を図ることで活力の強化ができないか。
駄知	アウトレット等への市外（県外）からの集客。
駄知	大型ショッピングモールはあるが高齢者の方々の参加できる場所もある。
駄知	大きな商業施設（アウトレット）等、高速道路を活かして人を呼び込むようにする。
駄知	商店街を盛り上げること。
駄知	インターチェンジが3つあり、道路交通、物流の拠点となっている。名古屋通勤圏として、自然があり、安い便利な住居環境をアピールできる点。
駄知	中央線1本で金山、名古屋に出られる。一度衰退しているので、一から何かを始めることができる。名古屋、長野、京都などの観光地にも近く住みやすいところ。
駄知	名古屋市、小牧市、春日井市、豊田市等への交通の便を活かし、各市の有力企業をさらに誘致して、青

地区	強み
	年が地元で暮らし、結婚し子育てをする環境づくりを強力にすすめる。海、山、川等のレジャーに便利な位置にある点をアピールして居住者を増やす。
駄知	交通の便。
駄知	自然が多く残っていて開発の余地がある。
駄知	企業誘致。
駄知	雇用環境がやや良くなりそう。
駄知	昔からこの地で育った世帯が大半のため、自治会活動には協力的である。(ただし、自治会役員を受けるのには非協力的である)
肥田	都会のように知らんぷりではない。ある程度のあいさつできている。高齢者施設が増えた。
肥田	地域住民が顔見知り。
肥田	地域の協力があること。
肥田	生まれたときから住み続けている人。戻ってきた人が多い。
肥田	保守的。堅実。がまん強い。帰属意識が強い。
肥田	県下最大の集客能力があるアウトレットがある。
肥田	高速道路等のアクセスは便利である。
肥田	交通の便が発達しているので他地域への通勤は便利。反対に来ることも便利である。
肥田	交通の便が良いので今後若い人たちが都市への進出が可能。
肥田	東海環状を活かした企業誘致。
肥田	伝統産業がある。交通の便が良い。
肥田	自然が多い。河、山、陶器。
肥田	土地がある。
泉	ICが2つある。
泉	高速道路ICが3箇所もある。
泉	高速道路のICが2ヶ所あり交通の便が良い。
泉	立地条件。東濃3市の中間に位置する。鉄道、高速道路、国道など交通アクセスが良い。
泉	東海環状・中央道など交通アクセスを利用した立地を活かす。
泉	各自動車道の交差点であること。自然が(緑)残っている。鉄道で名古屋まで45分の適地。
泉	高速道路交通網が発達しているので、地域に産業誘致を積極的に取り組み、雇用を促進する。
泉	アクアシルバー、土岐ヶ丘のテラスゲート、イオンモールなどの誘致が進み、地元の雇用が期待できる。
泉	土岐市北部「市の土地」を開発して企業誘致、雇用拡大、市の発展につながる。
泉	自然・陶芸・交通アクセスの良さ。
泉	自然環境に恵まれている。
泉	自然災害が少ない。
泉	全国的にみると災害が少なく環境がいいと思う。
泉	土岐市民という意識がなく、依然として昔の町、村の単位で動かざるを得ない。これはこれで有用だからそれを活かすこと。
泉	昔と変わらない所。
泉	ユネスコ文化遺産となった「和食」のパートナーである「食器」を作るまちである。

□土岐市の弱み（悪い点、改善が必要な点）

地区	弱み
土岐津	駅前が活発でない。
土岐津	土岐市の玄関口である土岐市駅前が暗いイメージが強い。
土岐津	人口の減少。
土岐津	人口が少ない。若い人が住めるように優遇措置を考えるべき。商業施設が少ない。道路網を確保する。
土岐津	高齢化が進み、買い物難民が増えている。近年、独居老人が増え、若い者が他市へ出ている。
土岐津	災害が比較的少ないので防犯意識が薄いように思われる。
土岐津	地場産業の衰退。
土岐津	地域特産品が弱い(陶器)。
土岐津	収支が合わない事業の存続の判断が遅い(例えば総合病院)。
土岐津	地域住民の参加の低下。
下石	新たに入ってくる人が少ない。人が減り続けている。
下石	医療、福祉、介護の施設不足(人材不足)。
下石	水道代、ガス代が高い。プロパンから都市ガスにしてもらいたい。
妻木	活性化していない。
妻木	市の中心となる町がない。
妻木	商店が少ない。
妻木	土岐市駅周辺を基に商店(買い物)に力、活発性がなく、全体に活気がない。
妻木	土岐飛ばし、駅前の活性化。
妻木	耕作放牧地の増大。後継者問題。陶磁器産業の衰退。後継者の問題。観光資源が少ない。
妻木	高齢化、雇用。
妻木	積極性が少ない(すべてにおいて)。
妻木	他市に比べ、駅前の整備、病院、道路などかなり遅れている。
妻木	多治見市および瑞浪市より見劣りしている。(転入するなら瑞浪市がよいと他から聞く)。
妻木	多治見と瑞浪の狭間。
妻木	妻木地区の行動パターンは多治見→名古屋(バス利用でも)。土岐市駅へでることはほとんどない。
鶴里	田舎の悪さ(人口流出、若者が帰ってこない)がさらにひどくなっている。
鶴里	若者が住みたい街ではない。特に駅前の顔と地域の結びつきが弱い。
鶴里	若者の就職する大企業およびIT企業が少ない。
鶴里	土岐アウトレットだけが目立っている。
曾木	強みを活かす(利用する)まちづくりがうまくない。
駄知	大企業を誘致する政策力が弱い。
駄知	アウトレット以外の集客が少ない(ない)。美濃焼への関心。
駄知	地場の産業や施設、観光等をメディアにPRして土岐の名を全国区にしてもよいと思う。
駄知	美濃焼の中心は土岐市であることを全国に情報発信すべき。
駄知	アピール活動が下手。市職員の質が低い。陶器の町から脱却し、アピールする視点を変えた方がよい。
駄知	陶磁器産業の重みが大きすぎた。
駄知	地場産業の弱体化。
駄知	陶磁器産業の成長が難しいので古くからの産業が消えてしまいそう。人口減少になっている。
駄知	若者の勤務場所が少なく、雇用条件も良くなく若者が住みつかない。陶磁器産業の衰退が表れている。
駄知	高齢者が多い。若者の定着がない。
駄知	若い人の地元定着率が低く高齢化が加速している。
駄知	雇用の場がないため若い者が離れて行く。ふれあいの場が少なすぎる。
駄知	目玉となるテーマパークや雇用の場となる企業が少なく。賃金が安いので県外に出る若者が多い。
駄知	レジャー施設、ショッピングセンターがないため、名古屋などへ遊びに行ってしまう。若者は地元の仕事がないので土岐から出て行ってしまう。
駄知	個人商店の規模が小さく、経営者の高齢化、後継者の不在等で商店が年々減少している。身の回り品の購入も不便になっている。高額な商品の買い物は他の市に出ている。
駄知	国道19号沿いや駅前の商店に勢いが無い。
駄知	商店街がさみしい。特に駄知は小売店が廃業、撤退し、街に活力がなくなっている。

地区	弱み
駄知	空き地の増加。
駄知	公共交通機関がない。
駄知	公共交通(高校生を持つ親の負担が大きすぎる)。
駄知	消防団・育成・神社維持・催事などの協力費が多すぎる。
駄知	若者の参加が弱い。
駄知	憩いの場所が少ない。
駄知	各自自治体のまとまりがなく、土岐市として何かをやり遂げることができない。
駄知	何事も動きが遅い。
駄知	ガラス張り。
駄知	総合病院の実体(医師不足)。
肥田	若い世代が地域に住まない。
肥田	若い人の働く場所が少ない。
肥田	若者が働ける企業が少なく、高齢者が働ける窯業関連を外国に頼っている。
肥田	陶器だけでは働く場所が少ないため、どうしても名古屋圏へ出て行かざるをえない。
肥田	陶器関係が不調で働く場所がない。他の業種の導入で働く場所が必要。
肥田	企業誘致不足。
肥田	地元での顧問を確保できる企業がない。
肥田	公共交通機関の不足。道路、橋の整備を早急に行ってほしい。
肥田	道が狭い。
肥田	道路整備ができていない。
肥田	駅前の活気のなさ。
肥田	地域が分断されている。駅前の活性化。
肥田	地域ごとの連携が乏しい。
肥田	高齢化。
肥田	土岐市内から外れると高齢化が進んでいる地域が見られる。
肥田	子供が少なくなった。お祭り等、活気がない年もある。
肥田	自治会による新しい活動は計画しづらい。
肥田	排他的。積極的変化を求めない。旧8町村の縄張り意識が強い。
肥田	配布物が読む人の立場で作成されていない。
泉	地場産業が多いためか、若者の雇用が他の地域に流れる傾向にある。
泉	地場産業の衰退。駅前開発の停滞。
泉	駅近くが繁栄していない。
泉	駅前地区の活性化。
泉	駅前がさみしい。観光案内が目立たない。主たる土産屋がない。病院に常勤医師がいない。
泉	総合病院に力を入れてほしい。病気になっても市外で受けることが多く子供のこれからも心配。
泉	総合病院が活かされていない。地場産業という働く場所はあるが低賃金で若者が定着しない。
泉	大型店舗がなく市外に人が流れてしまう。
泉	土岐川が市内を分断している。少子高齢化が進んでいる。若者がいつかない。
泉	雇用・産業・商業・観光促進。
泉	市の発展が他と比べ悪い。
泉	発想企画力に今ひとつものたりなさを感じる。
泉	人が3分の2は余っていると思う。その余っている人を生きる人に変えるよう機構を変えること。
泉	行政のリーダーシップが弱い。旧町村の名残で各地域に箱モノが多い。統合できるものは統合する。
泉	高齢化社会の・人口の減少化。
泉	情報発信力。
泉	特色がない。
泉	積極的に外に出ない。
泉	大災害時に自治会としてどこまで対応できるか。市との連携、また非常時に連絡は取れるのか。

□地域のまちづくり課題

地区	課題
土岐津	土岐市駅前がもう少し活性化して若い人が好んで来てくれるまちにすること。
土岐津	老人の福祉施設の充実。
土岐津	若い人たちが先頭に立ってやってもらいたい。
土岐津	旧市街と新しい町との融合。
土岐津	アウトレットができてから三連休になるとどの道路も渋滞して家に帰れない。生活道路を整備してほしい。
土岐津	地場産業の活性化。
下石	他人に優しいまちづくり(豊かな心を育む)。
妻木	工業組合や商店街の弱体化による活気のなさは市全体と同じ、妻木区長会や城址の会が活性化に向けて努力しているが地域住民の協力や会員減少の問題あり、行政支援による各域の特徴を生かした「町づくり委員会」を発足させてはどうか。
妻木	地域活動(祭り、儀式、運動会、清掃活動等)に積極的に参加してもらおう環境づくり(日ごろのコミュニケーション)。
妻木	仕事している人が多いため役員が負担になる。
妻木	若い人が少ないため、地域活動においては若い人の負担が大きい。
妻木	子供が育へ出て行ってしまうため、会員の数に大きく変動はないものの高齢化が著しい。
妻木	高齢化。
妻木	土岐市駅前通りのシャッター通り化。高齢化が進む中、駅前の再開発が必要(福祉、居場所、食事処)。
妻木	土岐市全体が寂れている。
妻木	平日昼間の人の少なさ。
妻木	南土岐多治見 IC から人を町に降ろす工夫が必要。”空施設”では町は潤わない。
妻木	ずっと住み続けたいまち(地域に対する補助金、助成金が乏しい)。
鶴里	買い物するところがない。病院がない。
鶴里	高齢者と若者の人口のバランスが良い街ができないか。
鶴里	人口流出に歯止めをかける。定住促進、近隣との交流。
曾木	高齢が進み役員の選出が難しい。
曾木	人が住みつくこと。地元で育った若者の流出に歯止めをかけること。
駄知	19号へ1本で出られるような主要道路があれば駄知も昔のように活気が出てくる。(瑞浪、下石、肥田、曾木、車以外の手段がなく、子供たちも危ない道を通らなければならない。)
駄知	車社会の副産物、人が安心して歩ける空間(歩道)が必要。
駄知	駅、インターまでの道路網整備と商業地再開発、中央丘陵開発、陶器に依存しすぎない。
駄知	駅前の開発(駅裏)も同様に駅を中心として人が集まる場所にする。
駄知	多くの施設を取り入れること。
駄知	企業誘致。
駄知	B級グルメのような名物をつくる。
駄知	雇用の確保。アトラクションの建設や料理グルメの開発。
駄知	青年が都市に出て行かなくても地元で働きたいと思う職場が選択できるほどあれば町は発展する。総合病院の充実、公的介護施設の拡充などバックアップ面も大事である。
駄知	隣町のように若者が住める町(市はどう思っているか)づくりを見直してもらいたい。
駄知	若者がいつくような魅力ある町づくり休日に楽しめる場所がない。住宅の充実一般の住宅は高すぎる。
駄知	幅広い生活の場を作るため、地元産業、中小企業の雇用先の充実。昔のように老いも若いも雇用の場を広げないと口で頑張っても地元産業の衰退が進み生活の場が縮小し過疎が進むのみ。
駄知	人口の減少をくい止める。空き家対策。
駄知	高齢化が進んでおり、弱体化している。
駄知	高齢者にも住みやすい町づくり。
駄知	一人暮らし高齢者や空き家の増加によりまちの衰退が著しいが、これを解決するには長期的な整備が必要であり、資金面での課題が大きい。
駄知	自治会役員人事対策。高齢者対策。防犯、防災対策。
駄知	行事が多すぎる。不要な町内役員。
駄知	現在の自治会役員は順番に従って就任しており任期も1年で、必ずしも思うような活動ができていない。

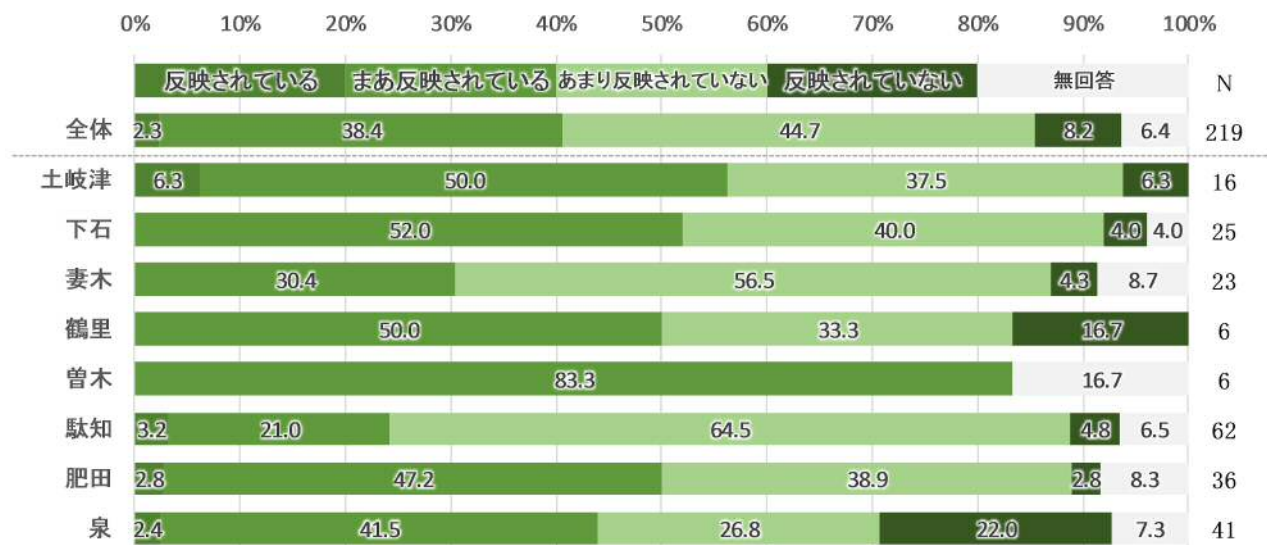
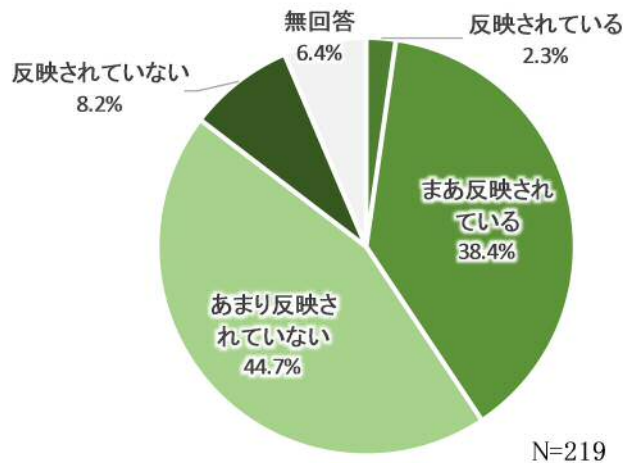
地区	課題
駄知	人口減少に伴う各種団体役員の成り手の減少及び各種活動の減少傾向。
駄知	リーダーが少ない。
駄知	区を大きくするより、小さいままで目の行き届くほうが良いと思う。
駄知	町民の相互の親睦が欠けているので行事などをやっても参加者が少ない。
駄知	無関心派の人々にいかに関心をもたせるか。
肥田	役員分担。
肥田	子供の数が少なく今後いろんなことで困っていく。
肥田	地域活動への協力が若い人は無関心。
肥田	若手青年部の人材確保。
肥田	若者が働けるところがない。高度医療の病院が近くにない。
肥田	世代交代。人口減少、少子化、高齢化の進展。若者と高齢者が共存できる街づくり。
肥田	若い人が多く住む街に。高齢者が安心して暮らせる街に。
肥田	地域産業以外の職場づくり。高学歴者の職業選択ができる町づくり。
肥田	町内会に入らないアパート建設が問題。定着率の問題。人の質の問題。
肥田	若い人が少ない。不審者の防犯。
肥田	企業誘致により若者のUターンを図る。
肥田	企業が進出しても土岐市に物が落ちない。
肥田	アウトレットの活用。
肥田	駅前活性化。
肥田	数十年前とは格段の違い。商店があっちこっちでまとまりがない。年配者は行きたくても道が分らない。
泉	和食に合う食器を駅前ギャラリーに展示する。美濃和紙のスタンドで間接照明をする。土岐特有の土産物を考えるべき。
泉	駅前道路が拡張されているようだが今後の発展に疑問がある。
泉	駅前通りの活性化。
泉	駅前の発展。子供たちが安心して遊べる公園施設など。
泉	道路状況が悪い。主な道路(国道)以外は狭くて危ない。駅前地区を含めて道路改善又新設が必要。
泉	県道(土岐可児線)改良工事に伴う防災対策、田の洞川の嵩上げと埋め立て。しっかりした避難場所の指定。
泉	工業団地及び大型店が周辺に入るがR19では渋滞が頻発することが心配。
泉	環境破壊につながる開発は安易に進めるべきではない。
泉	愛知県大府市のように認知症を発見する簡易テストができるように。予防体操を。
泉	高齢化。
泉	若者の参加。
泉	雇用環境の充実化をはかり若者が市内に定着できる環境ができないと「まちづくり」は無理な話と思う。まずは少子高齢化からの脱却。
泉	総合的な街づくりをしているとは思えない(見えない)。
泉	欲があるけど目先の欲で終わっている。
泉	地域ごとにまとまりはあるようだがお互いの連携が少ない。

4 市政に対する評価

問9 全体的にみて、市民や自治会の意見が土岐市のまちづくりに反映されていると思いますか <1つに○印>

「反映されている」2.3%、「まあ反映されている」は38.4%となっています。

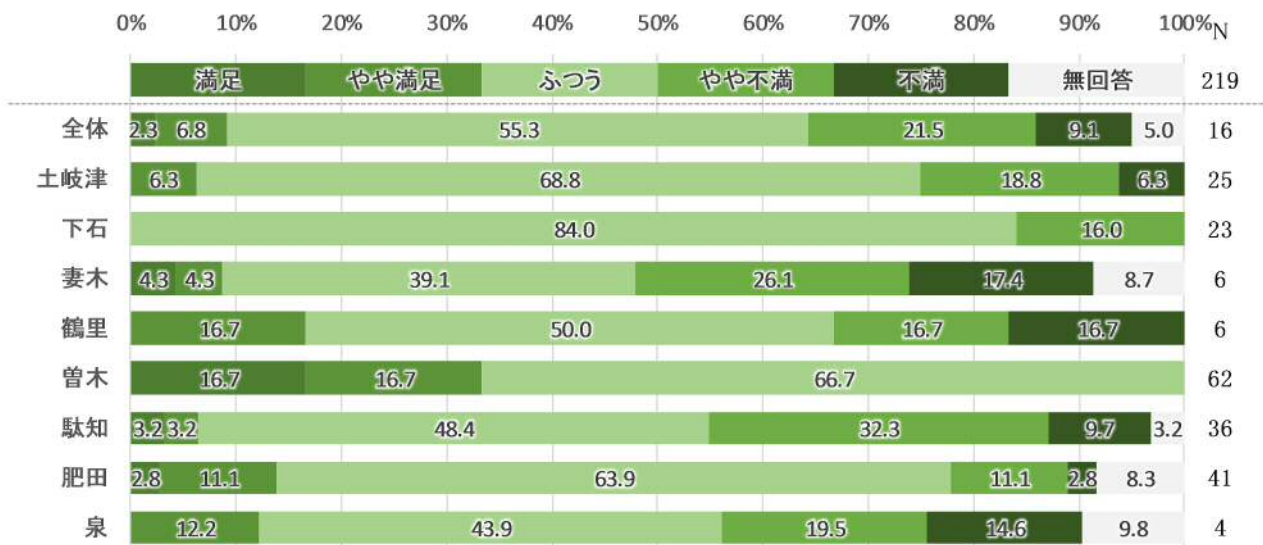
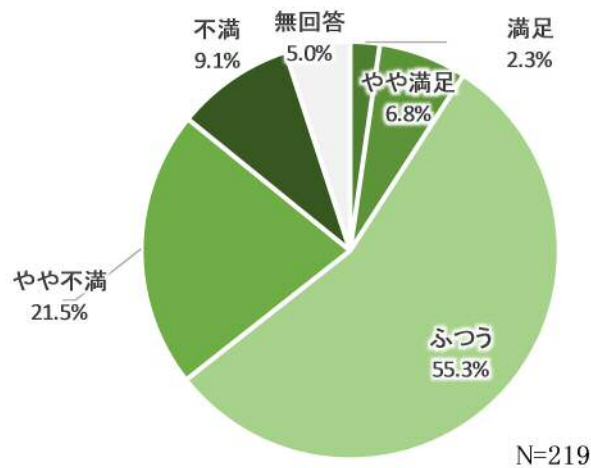
一方、「あまり反映されていない」44.7%、「反映されていない」8.2%を合わせると、52.9%が市民や自治会の意見がまちづくりに反映されていないとしています。



問 10 貴自治会は、これまでの土岐市のまちづくり全般の取り組みに満足していますか <1つに○印>

「満足」2.3%、「やや満足」6.8%で、合わせて9.1%が満足としています。

一方、「不満」9.1%、「やや不満」21.5%で、合わせて30.6%が不満としており、不満の方が多くなっています。

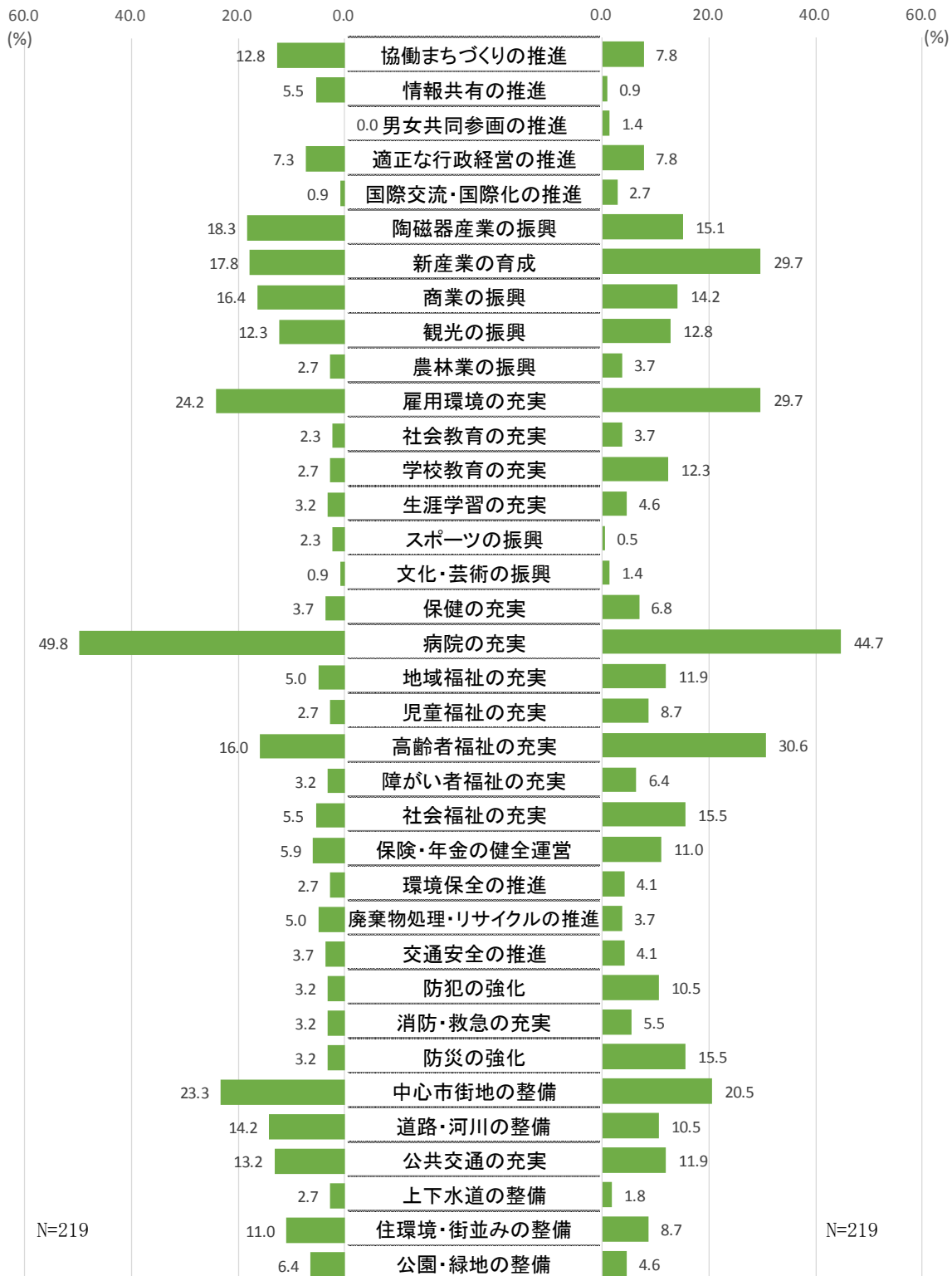


設問 11 貴自治会は、これまでの土岐市のまちづくりの取り組みで、特に不満に思うもの、また、今後特に重要だと思うものを、それぞれ5つまでお答えください。

特に不満に思うもの、今後特に重要だと思うものともに「病院の充実」が多くなっています。

＜特に不満に思うもの＞

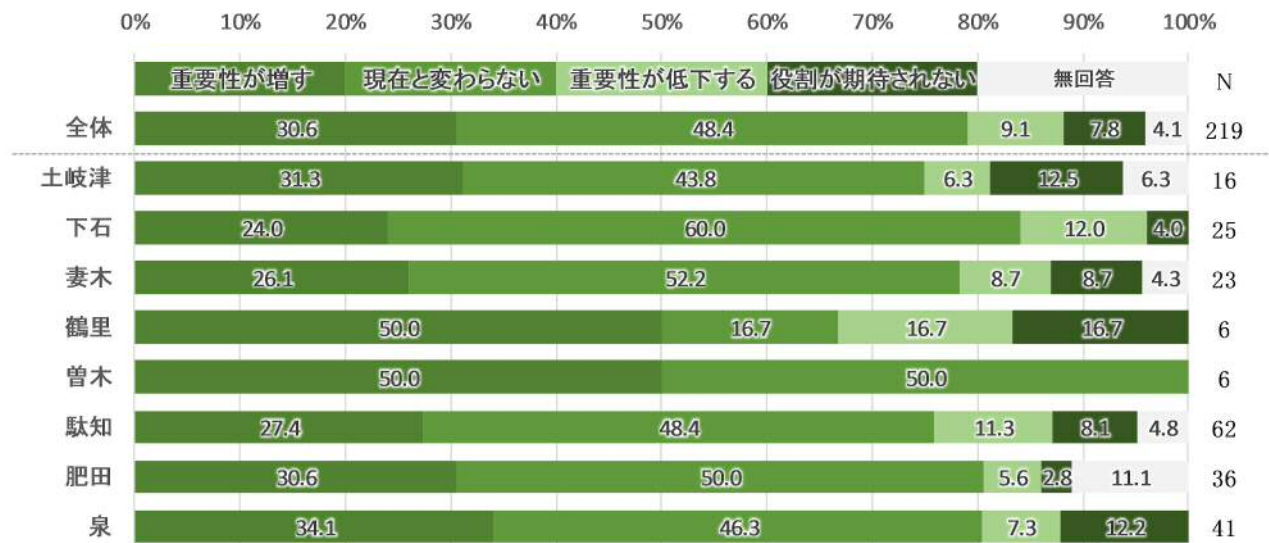
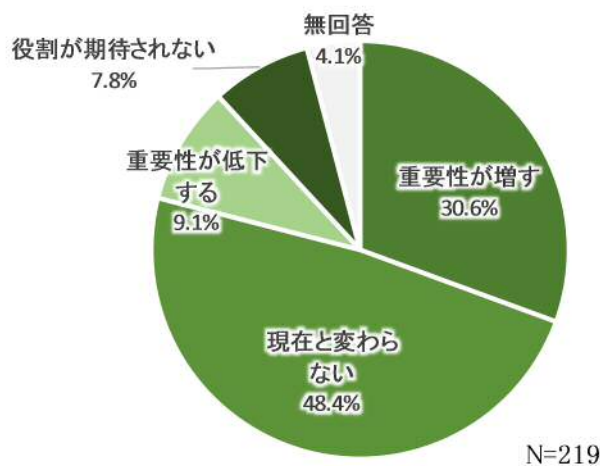
＜今後特に重要だと思うもの＞



5 これからのまちづくりについて

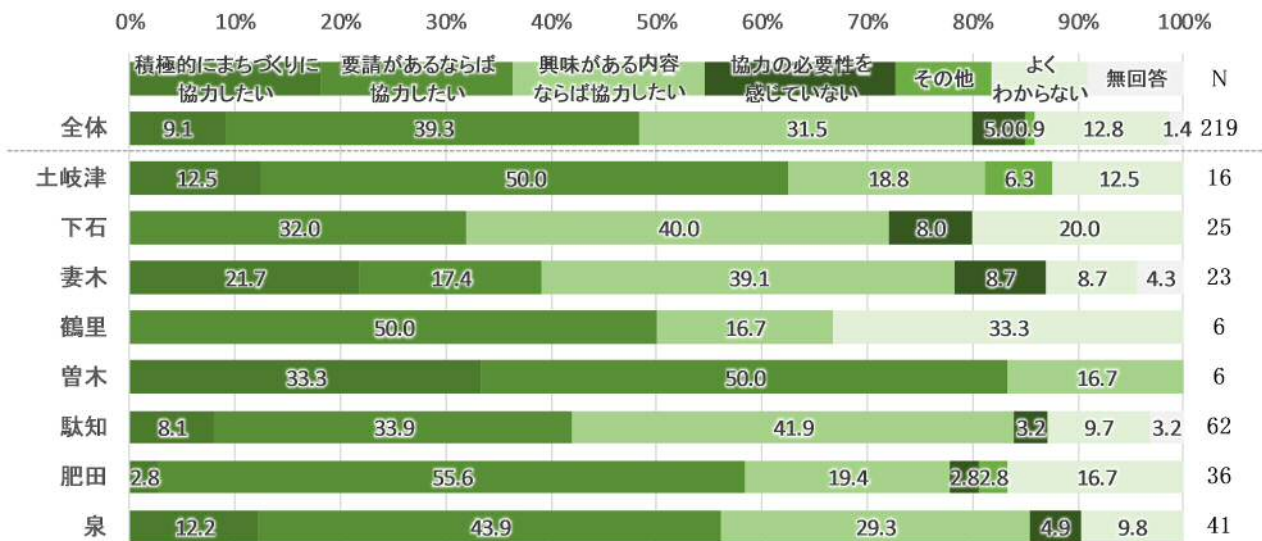
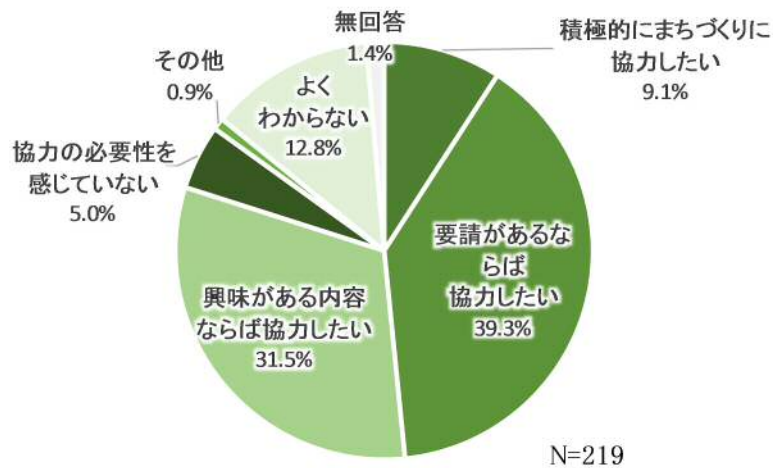
問 12 これからのまちづくりにおいて、自治会の役割はどのようになりますか <1つに○印>

最も多いのは「現在と変わらない」で48.4%、次いで「重要性が増す」が30.6%、「重要性が低下する」が9.1%となっています。



問 13 貴自治会では、今後、行政と協働してまちづくりを行うことについて
 どのようにお考えですか <1つに○印>

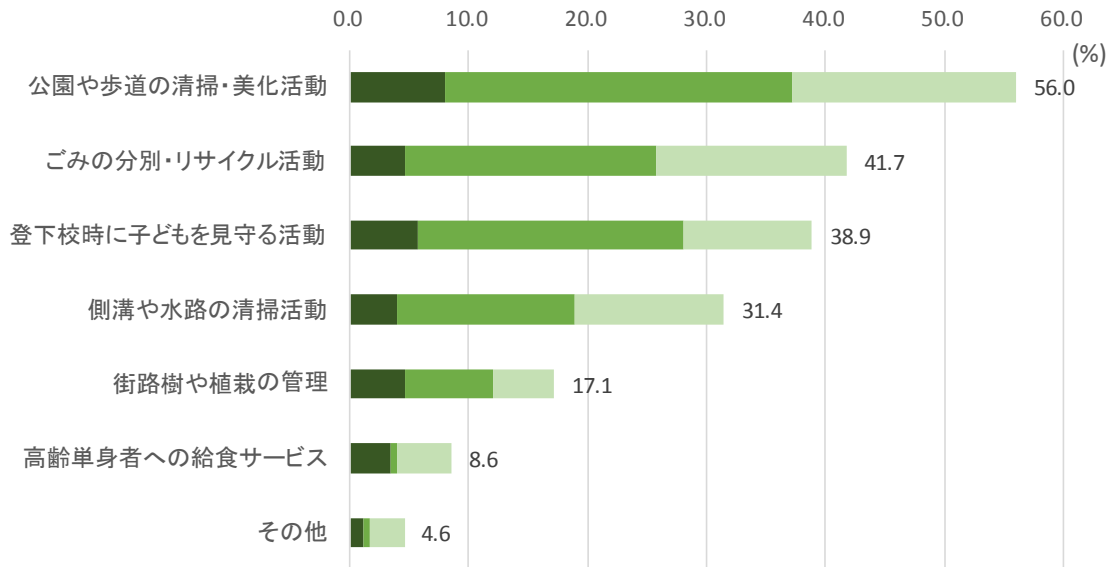
「積極的にまちづくりに協力したい」が9.1%、「要請があるならば協力したい」が39.3%、
 「興味がある内容ならば協力したい」が31.5%となっており、合わせて79.9%がまちづくりに
 協力したいと考えています。



問 13-1 協力したいと思う具体的な地域の活動は何ですか

＜あてはまるものすべてに○印＞

最も多いのは「公園や歩道の清掃・美化活動」で 56.0%、次いで「ごみの分別・リサイクル活動」41.7%、「登下校時に子どもを見守る活動」38.9%となっています。



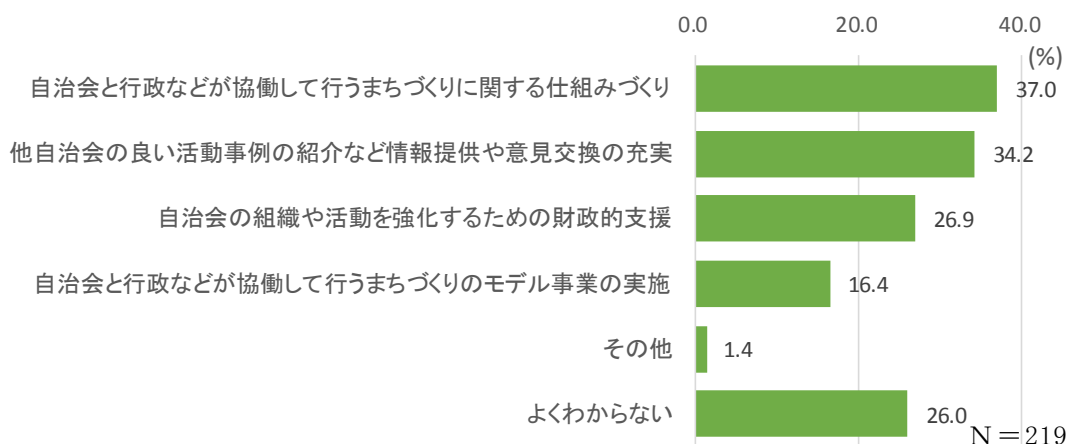
N = 175

■ 積極的にまちづくりに協力したい ■ 要請があるならば協力したい ■ 興味がある内容ならば協力したい

問 14 今後、自治会と市が協働してまちづくりに取り組むために必要なことは何だと思えますか

＜2 つまでに○印＞

最も多いのは「自治会と行政などが協働して行うまちづくりに関する仕組みづくり」で 37.0%、次いで「他自治会の良い活動事例の紹介など情報提供や意見交換の充実」34.2%、「自治会の組織や活動を強化するための財政的支援」26.9%となっています。



N = 219